

令和  
5年度

令和5年度

# 久慈の教育

久慈  
の  
教育

久慈  
市  
教育  
委員  
会

久慈市教育委員会

# 久慈市の概要

## 自然的条件

久慈市は、岩手県北東部に位置しています。東側は、太平洋に面した海岸段丘が連なり、小袖海岸など三陸復興国立公園の代表的な景勝地を有しており、西側は、遠島山など標高 1,000 m 以上の山嶺を有する北上高地の北端部にあたります。また、東流する久慈川・長内川等の河川が北上高地を開析し、急峻な溪谷を形成しながら太平洋に注いでいます。

総面積 624 k m<sup>2</sup>のうち森林面積が全体の 86% (536 k m<sup>2</sup>) を占めており、平庭高原の白樺林や久慈溪流は久慈平庭県立自然公園に指定されています。

気象は、太平洋に面していることもあり、海洋性気候と内陸性気候の両方の気象状態を併せ持ち、夏季にはヤマセ（偏東風）の影響を受けることが多く、比較的冷涼な気候です。

また、冬季は比較的温暖ですが、北西の季節風が強く、春先にはフェーン現象も見られます。

降水量は、年間平均 1,000 から 1,200mm 程度と県内でも比較的少なく、積雪量も比較的少ない地域ですが、西側山間部では多雪地区もあり、春先の大雪や晩霜による農作物への被害を受けることがあります。

## 歴史的沿革

久慈市の起源は、埋蔵文化財調査等により出土した石器や土器、遺跡等から 1 万年以上前の石器時代に遡るものと推定されています。

また、古くから琥珀の産地として知られ、遠く奈良の都まで運ばれて装飾品の一部や貴石として扱われていたほか、江戸時代には砂鉄、馬、海産物の主要な産地として栄えました。明治に入ると、九戸県、八戸県、江刺県、盛岡県と変遷し、明治 5 年に岩手県所属となりました。

明治 11 年に九戸郡が分割され、現在の久慈市の大半は南九戸郡に所属することとなりました。

明治 22 年 4 月には「町村制」が施行され、これに伴い小規模の村々が合併することとなり、南九戸郡に所属する久慈町（4 村が合併）、長内村（2 村）、大川目村（2 村）、夏井村（6 村）、山根村（6 村）、宇部村（1 村）、山形村（7 村）と、北九戸郡に所属する侍浜村（3 村が合併）が誕生しました。

明治 29 年には、南九戸郡と北九戸郡が九戸郡に統合されました。

この後、昭和の大合併の時代に入り、昭和 29 年には、2 町 5 村が合併し久慈市が誕生しました。

平成 18 年 3 月 6 日に、旧久慈市と旧山形村が合併し、現在の久慈市が誕生しました。



# 目 次

## 久慈市の概要

### 教 育 行 政

1	教育委員会	
	教育委員会の構成	1
	歴代教育委員長	2
	歴代教育長	2
	歴代教育委員	3
	教育委員会機構図	5
	教育委員会の職員構成	6
2	第1期久慈市教育振興基本計画	7
3	教育行政方針	11
4	教育財政	
	市の財政と教育費予算	15
	教育費予算の概要	16
	小・中学校校舎、屋内運動場の建築年一覧	17

### 学 校 教 育

1	学校教育行政	
	学校教育行政方針	19
	学校教育行政の体系	21
2	学校	
	小・中学校のあゆみ	22
	小・中学校一覧	24
	児童・生徒数と学級数の変遷	26
	学校紹介	27
3	学校保健	
	学校医等一覧表	38
	児童・生徒の体位	39
4	学校給食	
	学校給食センター運営方針	40
	学校給食センター運営委員会委員	41
	学校給食センター事業計画	42
	久慈市学校給食センターの概要	43
	山形地区学校給食センターの概要	45
5	関係機関等	
	教育研究所	47
	教育支援委員会	48

生徒指導の組織	48
<b>生涯学習</b>	
1 社会教育行政	
社会教育行政方針	49
社会教育行政の体系	54
社会教育関係主要事業計画	56
2 市民センター	
市民センターの目指す姿	62
各市民センター事業計画	63
3 図書館	
図書館運営方針及び体系	82
図書館事業計画	83
4 スポーツ振興	
社会体育行政方針	86
社会体育行政の体系	88
社会体育事業計画	89
5 芸術文化	
文化財保護事業計画	98
指定等文化財一覧	99
6 各種団体等	
社会教育関係委員名簿	101
社会教育関係団体一覧	104
スポーツ少年団登録一覧	111
社会教育等施設一覧	113
公民館類似施設	116
<b>三船十段記念館</b>	
三船十段記念館運営方針	117
三船十段記念館の概要	118
三船久蔵十段遺品所蔵一覧（抜粋）	119
<b>教育関係の主な出来事</b>	
教育関係の主な出来事	121

# 教育行政



# 1 教育委員会

## ○ 教育委員会の構成



教育長 後 忠 美



委員 成 田 不 美  
(教育長職務代理者)



委員 齊 藤 豊



委員 平 谷 靖



委員 川 代 一 枝

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	後 忠 美	自 令和 3 年 4 月 28 日 至 令和 6 年 4 月 27 日
委 員 (教育長職務代理者)	成 田 不 美	自 令和 3 年 4 月 28 日 至 令和 7 年 4 月 27 日
委 員	齊 藤 豊	自 令和 2 年 4 月 28 日 至 令和 6 年 4 月 27 日
委 員	平 谷 靖	自 令和 4 年 4 月 28 日 至 令和 8 年 4 月 27 日
委 員	川 代 一 枝	自 令和 5 年 4 月 28 日 至 令和 9 年 4 月 27 日

## ○ 歴代教育委員長

### ○旧久慈市

氏名	就任期間
横山 清太郎	昭29.11. 3～昭30. 4.29
三上 正喜	昭30. 4.30～昭31. 9.30
長内 正太郎	昭31.10. 1～昭34. 3. 8
岡田 喜作	昭34. 4. 7～昭43. 9.30
中野 定一	昭43.10.14～昭45. 9.27
晴山 福一郎	昭45. 9.28～昭46. 3. 7
中野 定一	昭46. 5.28～昭49. 6.15
藤原 圓海	昭49. 7.30～昭52. 7.19
三浦 芳定	昭52. 7.19～昭54. 5.20
村田 忠雄	昭54. 5.21～昭55. 3.31
三浦 芳定	昭55. 4. 1～昭56. 3.31
中野 繁美	昭56. 4. 1～昭56. 9.30
久慈 正巳	昭56.10. 2～昭59. 9.30
岩城 末三	昭59.10. 1～平 1. 9.30
久慈 文雄	平 1.10. 6～平 7. 6.10
外館 清幸	平 7. 6.12～平 8. 6.11
久慈 文雄	平 8. 6.12～平 9. 6.11
大澤 正夫	平 9. 6.12～平16. 3.31
稲田 泰山	平16. 4. 1～平17. 9.30
岩城 紀元	平17.10. 3～平18. 3. 5

### ○新久慈市

氏名	就任期間
岩城 紀元	平18. 3. 6～平21. 4.27
鹿糠 敏文	平21. 5. 9～平27. 3.31
成田 不美	平27. 4. 1～平30. 4.27

## ○ 歴代教育長

### ○旧久慈市

氏名	就任期間
下町 七之蔵	昭29.11. 3～昭31. 6.30
三上 正喜	昭31.10. 1～昭34. 5.17
畑田 長吉	昭34.11. 4～昭39. 9.30
砂子 由次郎	昭39.12.12～昭50. 2.17
島川 一雄	昭50. 2.18～昭50.10. 6
横澤田 喜代治	昭50.12.22～昭61. 2.28
長内 俊雄	昭61. 6.16～平 8.12.11
目黒 政男	平 8.12.16～平11. 5.31
外館 弘	平11. 6. 7～平17. 3.31
鹿糠 芳夫	平17. 4. 1～平18. 3. 5

### ○新久慈市

氏名	就任期間
鹿糠 芳夫	平18. 3. 6～平19.10.21
末崎 順一	平20. 3.18～平22. 4.27
亀田 公明	平22. 4.28～平26. 4.27
加藤 春男	平26. 4.28～平30. 4.27
後 忠美	平30. 4.28～

### ○旧山形村

氏名	就任期間
二ッ神 啓造	昭27.11. 1～昭35. 9.30
清水頭 忠志	昭35.10. 1～昭38. 9.30
小笠原 武夫	昭38.10. 1～昭41. 3. 2
滝山 美智男	昭41. 3.20～昭42. 3.31
鈴木 利右衛門	昭43. 3.18～昭45. 6.23
蒲野 富蔵	昭46. 6.26～昭50. 9.30
中野 龍雄	昭50.10. 8～昭52. 3.23
二又 幸四郎	昭52. 3.24～昭58. 9.30
皆川 喜久造	昭58.10. 1～昭59. 9.30
皆川 勉	昭59.10. 1～昭60. 9.30
嵯峨 留三郎	昭60.10. 1～平 5. 9.30
石渡 高雄	平 5.10. 1～平 7. 3.30
皆川 鬼一郎	平 7. 6.30～平 9. 1.27
日影 豊美智	平 9. 3.13～平12. 9.30
橋本 助一	平13. 1. 1～平18. 3. 5

### ○旧山形村

氏名	就任期間
橋本文 蔵	昭27.11. 1～昭28. 3.31
川村 一男	昭28. 4. 1～昭30. 3.31
佐々木 武司	昭30. 9.10～昭32. 3.31
松生 利直	昭32. 7. 1～昭43. 9.30
大鹿糠 倉松	昭43.10. 1～昭52. 3.31
中野 龍雄	昭52. 4. 1～昭59.12.29
大沢 正夫	昭60. 4. 1～平 2. 3.31
朝岡 清吉	平 2. 4. 2～平10. 3.31
柴田 孝夫	平10. 4. 1～平13. 3.31
青柳 一義	平13. 4. 1～平16. 3.31
松川 孝	平16. 4. 1～平18. 3. 5

# ○ 歴代教育委員

○旧久慈市

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
下町 七之蔵	昭29.11. 3	昭31. 6.30	三浦 芳定	昭49. 7.26	昭50. 5.19
横山 清太郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29		昭50. 5.21	昭54. 5.20
晴山 福一郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29		昭54. 5.21	昭58. 5.20
	昭34. 3.18	昭36. 9.30	昭58. 5.31	昭62. 5.30	
	昭36.10. 1	昭40. 9.30	島川 一雄	昭50. 2.18	昭50.10. 6
	昭40.10. 1	昭44. 9.30	横澤田 喜代治	昭50.12.22	昭51.12.11
昭44.10. 1	昭48. 9.30	昭51.12.12		昭55.12.11	
五日市 謙二郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29		昭55.12.12	昭59.12.11
久慈 孝郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29	昭59.12.12	昭61. 2.28	
岡田 喜作	昭29.11. 3	昭30. 4.29	村田 忠雄	昭51. 4. 1	昭55. 3.31
	昭30. 4.30	昭31. 9.30	久慈 正巳	昭52. 9. 6	昭55. 9.30
	昭31.10. 1	昭35. 9.30		昭55.10. 1	昭59. 9.30
	昭35.10. 1	昭39. 9.30	掘畑 與一郎	昭59.10. 1	昭61. 9.30
	昭39.10. 1	昭43. 9.30		昭55. 4. 1	昭59. 3.31
昭43.10. 1	昭44.10.20	昭59. 4. 1	昭61.11.30		
久慈 巖	昭29.11. 3	昭30. 4.29	岩城 末三	昭56.10. 1	昭60. 9.30
	昭43.10. 1	昭46. 3.31		昭60.10. 1	平 1. 9.30
八幡 捨男	昭29.11. 3	昭30. 4.29	長内 俊雄	昭61. 6.16	昭63.12.11
中野 省一郎	昭29.11. 3	昭30. 4.29		昭63.12.12	平 4.12.11
三上 正喜	昭30. 4.30	昭31. 9.30		平 4.12.12	平 8.12.11
	昭31.10. 1	昭34. 5.17	高谷 淳子	昭61.12. 8	昭63. 3.31
久慈 清一	昭30. 4.30	昭31. 9.30		昭63. 4. 1	平 4. 3.31
	昭31.10. 1	昭34. 9.30	外館 清幸	昭61.12. 8	昭63. 9.30
	昭34.10. 1	昭38. 9.30		昭63.10. 1	平 4. 9.30
長内 正太郎	昭30. 4.30	昭31. 9.30	平 4.10. 1	平 8. 9.30	
	昭31.10. 1	昭32. 9.30	久慈 文雄	昭62. 6.11	平 3. 6.10
	昭32.10. 1	昭34. 3. 8		平 3. 6.11	平 7. 6.10
山田 正	昭30. 4.30	昭31. 9.30	平 7. 6.11	平11. 6.10	
	昭31.10. 1	昭33. 9.30	高見 吉郎	平 1.10. 1	平 5. 9.30
中野 永太郎	昭34. 3.18	昭38. 3.17	播磨 千代	平 4. 4. 1	平 8. 3.31
	昭38. 3.18	昭42. 3.17	佐々木 六郎	平 5.10. 1	平 6. 9.30
畑田 長吉	昭34.10. 1	昭35. 9.30	稲田 泰山	平 6.10. 1	平 9. 9.30
	昭35.10. 1	昭39. 9.30		平 9.10. 1	平13. 9.30
宇部 秀雄	昭39. 3.13	昭43. 3.12		平13.10. 1	平17. 9.30
	昭43. 3.13	昭43. 8. 7	大澤 正夫	平 8. 4. 1	平12. 3.31
砂子 由次郎	昭39.12.12	昭43.12.11		平12. 4. 1	平16. 3.31
	昭43.12.12	昭47.12.11	下館 洋一	平 8.10. 1	平12. 9.30
	昭47.12.12	昭50. 2.17		平12.10. 1	平16. 9.30
中野 定一	昭42. 5.17	昭46. 5.16		平16.10. 1	平18. 3. 5
	昭46. 5.17	昭49. 6.15	目黒 政男	平 8.12.16	平11. 5.31
藤原 圓海	昭45. 2.26	昭47. 9.30	外館 弘	平11. 6. 7	平12.12.15
	昭47.10. 1	昭51. 9.30		平12.12.16	平16.12.15
	昭51.10. 1	昭52. 7.19		平16.12.16	平17. 3.31
森岩 春吉	昭46. 5.18	昭47. 3.12	田高 春男	平11. 6.11	平15. 6.10
大橋 松五郎	昭47. 3.13	昭51. 3.12	岩城 紀元	平15. 6.11	平18. 3. 5
中野 繁美	昭48.10. 1	昭52. 9.30		平16. 4. 1	平18. 3. 5
	昭52.10. 1	昭56. 9.30	鹿糠 芳夫	平17. 4. 1	平18. 3. 5
			亀田 サチ子	平17.10. 1	平18. 3. 5

○旧山形村

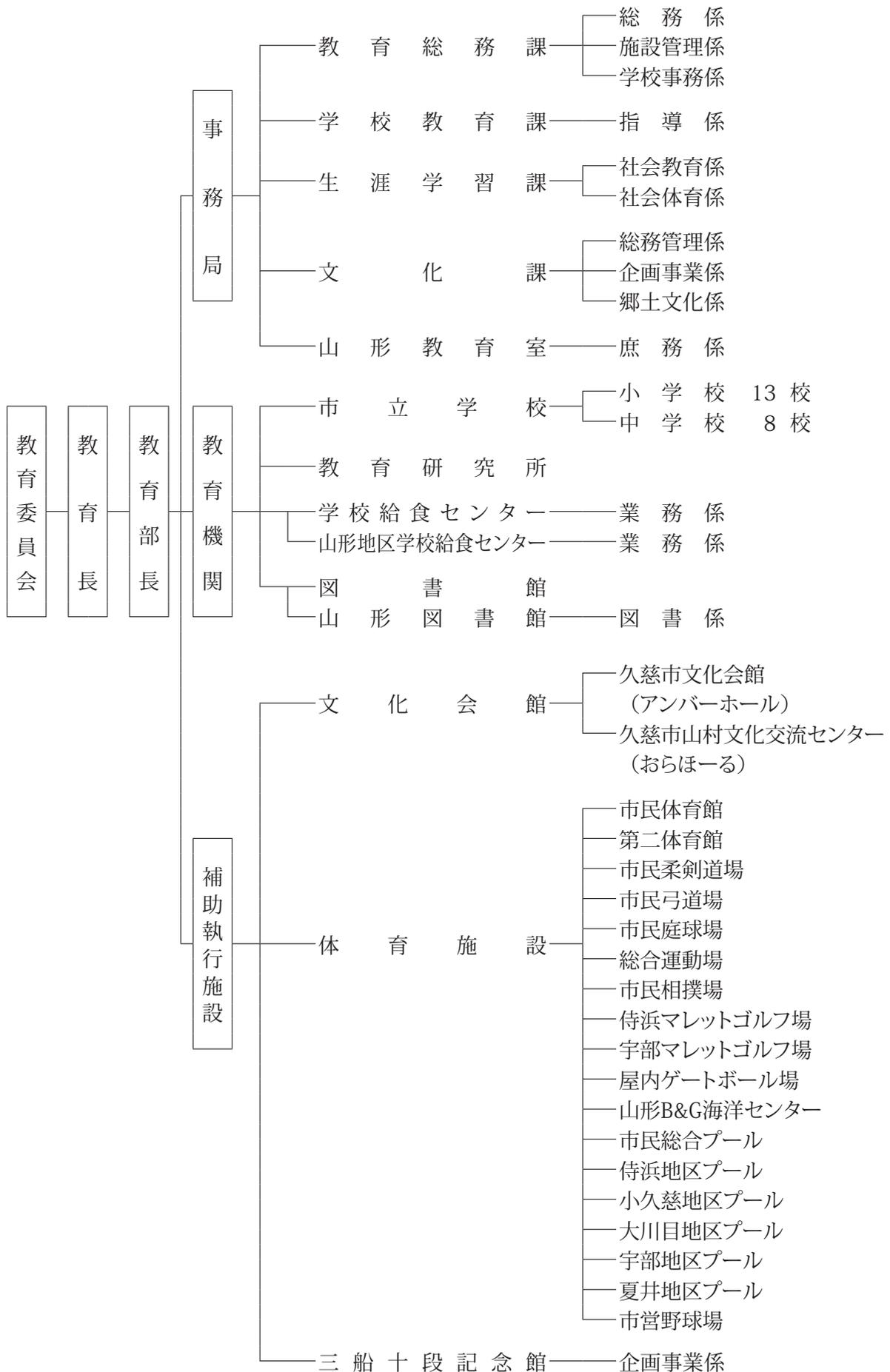
氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
佐々木 武司	昭27.11.1	昭32.3.31	久保 定蔵	昭52.6.16	昭54.4.14
二ッ神 啓造	昭27.11.1	昭35.9.30	小笠原 寛	昭52.12.24	昭58.1.12
清水頭 忠志	昭27.11.1	昭38.9.30	田口 譲	昭54.6.25	昭57.3.27
漆久保 清三	昭31.10.1	昭34.4.1	柿木 和子	昭58.5.11	平8.9.30
山崎 ノブ	昭31.10.1	昭49.9.30	石渡 高雄	昭58.10.1	平7.3.30
松生 利直	昭32.7.3	昭43.10.1	皆川 勉	昭59.10.1	昭63.9.30
滝山 集栄	昭34.5.12	昭40.9.30	大沢 正夫	昭60.4.1	平2.3.31
小笠原 武夫	昭35.10.1	昭41.3.2	嵯峨 留三郎	昭60.10.1	平5.9.30
清水 邦雄	昭38.10.1	昭39.9.24	日影 豊美智	昭63.10.1	平12.9.30
	昭58.5.12	昭60.5.7	朝岡 清吉	平2.4.2	平10.3.31
蒲田 米吉	昭39.10.1	昭42.12.23	皆川 惣司	平5.10.1	平7.3.30
滝山 美智男	昭40.12.23	昭42.3.31	金子 浩治	平7.6.30	平9.9.30
皆川 喜久造	昭41.3.18	昭59.9.30	皆川 鬼一郎	平7.6.30	平9.1.27
滝山 栄男	昭42.9.21	昭46.4.17	中屋敷 幸男	平8.10.1	平18.3.5
鈴木 利右衛門	昭43.3.18	昭45.6.23	下館 志子	平9.3.10	平18.3.5
大鹿糠 倉松	昭43.10.1	昭52.3.31	二又 久人	平9.12.25	平18.3.5
蒲野 富蔵	昭45.10.1	昭50.9.30	柴田 孝夫	平10.4.1	平13.3.31
石渡 清吉	昭46.6.25	昭52.12.23	橋本 助一	平13.1.1	平18.3.5
二又 幸四郎	昭50.10.1	昭58.9.30	青柳 一義	平13.4.1	平16.3.31
中野 龍雄	昭49.10.1	昭59.12.29	松川 孝	平16.4.1	平18.3.5

※ 山形村については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」施行後の昭和31年10月以降の委員等を掲載した。

○新久慈市

氏名	就任年月日	退任年月日	氏名	就任年月日	退任年月日
岩城 紀元	平18.3.6	平22.4.27	平谷 靖	平30.4.28	令4.4.27
松川 孝	平18.3.6	平21.4.27		令4.4.28	
下館 洋一	平18.3.6	平19.4.27	川代 一枝	令5.4.28	
亀田 サチ子	平18.3.6	平20.4.27			
鹿糠 芳夫	平18.3.6	平19.10.21			
河野 貫治	平19.4.28	平23.4.27			
	平23.4.28	平27.4.27			
末崎 順一	平20.3.18	平22.4.27			
柴田 恵子	平20.4.28	平24.4.27			
鹿糠 敏文	平21.4.28	平25.4.27			
	平25.4.28	平27.3.31			
佐々木 明	平22.4.28	平26.4.27			
	平26.4.28	平30.4.27			
亀田 公明	平22.4.28	平26.4.27			
吉田 祥子	平24.4.28	平28.4.27			
加藤 春男	平26.4.28	平30.4.27			
成田 不美	平27.4.1	平29.4.27			
	平29.4.28	令3.4.27			
	令3.4.28				
宇部 京子	平27.4.28	平31.4.27			
	平31.4.28	令5.4.27			
野場 秀輝	平28.4.28	平29.12.29			
齊藤 豊	平30.4.18	令2.4.27			
	令2.4.28				

# ○ 教育委員会機構図



# ○ 教育委員会の職員構成

(令和5年4月1日)

組織	職種	部長	課・館・所・室長	係長	主査	主任	主事	社教主事	調理師	用務員	指導主事	定数外			合計	
												駐在	再任用	任会 用計 職年 員度		
事務局		1													1	
	教育総務課		1	3	3	2								(4)	9	(4)
	学校教育課		1	1		1					1	(2)		(44)	4	(46)
	生涯学習課		1	2	2	1	1							(4)	7	(4)
	文化課		1	3	1		3						(1)	(7)	8	(8)
	山形教育室			1	1									(10)	2	(10)
	計	1	4	10	7	4	4				1	(2)	(1)	(69)	31	(72)
教育機関及び補助執行施設	教育研究所													(2)		(2)
	学校給食センター		1	1	1								(2)		3	(2)
	山形地区学校給食センター				1								(1)	(1)	1	(2)
	山形図書館													(3)		(3)
	三船十段記念館			1										(3)	1	(3)
	計		1	2	2								(3)	(9)	5	(12)
学校	小学校									2				(12)	2	(12)
	中学校									3				(7)	3	(7)
	計									5				(19)	5	(19)
合計		1	5	12	9	4	4			5	1	(5)	(1)	(97)	41	(103)

※ ( ) は定数外職員

## 2 第1期久慈市教育振興基本計画

### 1 計画策定の趣旨

地方公共団体は、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、教育基本法第17条第2項の規定に基づき、地域の実情に応じた教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めることとされています。

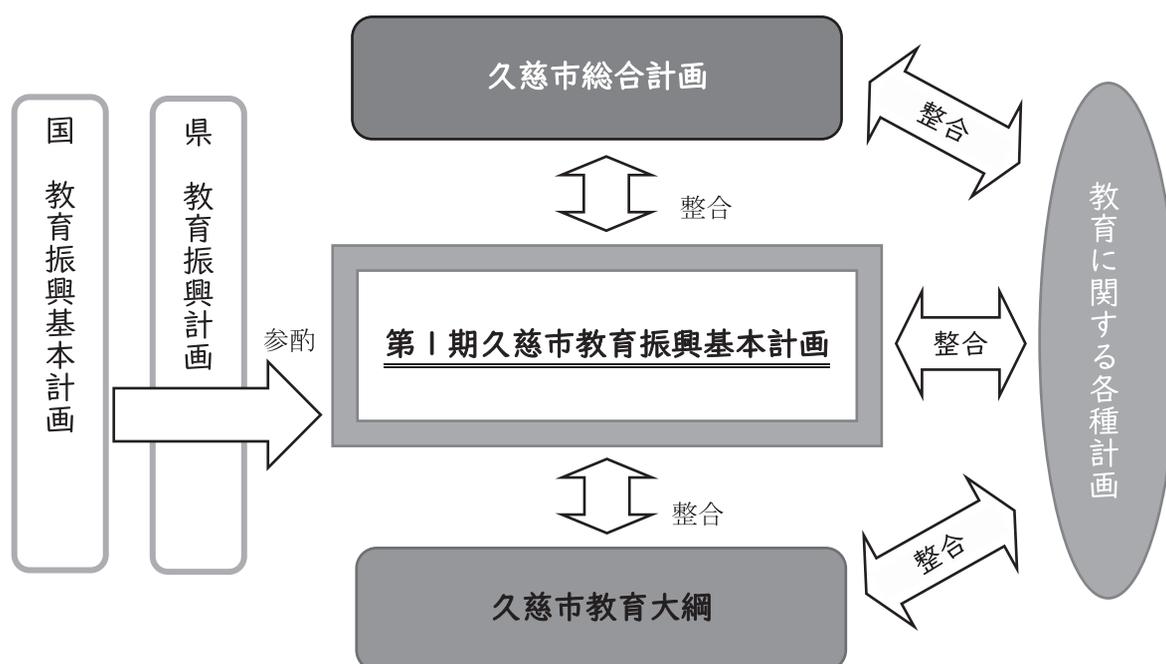
このことから、社会情勢等を踏まえながら、中期的かつ総合的な展望を持ち、久慈市の教育行政を計画的・体系的に進めるため、令和5年3月に本計画を策定しました。

### 2 計画の位置づけ

本計画は、教育基本法第17条第2項に基づき策定するもので、国の「教育振興基本計画」、県の「教育振興計画」を参酌し、さらに、「久慈市総合計画」の下での教育に係る個別計画としての性格を有するものです。

また、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3に基づく、「久慈市教育大綱」の内容を尊重しています。

《第1期久慈市教育振興基本計画の関係図》

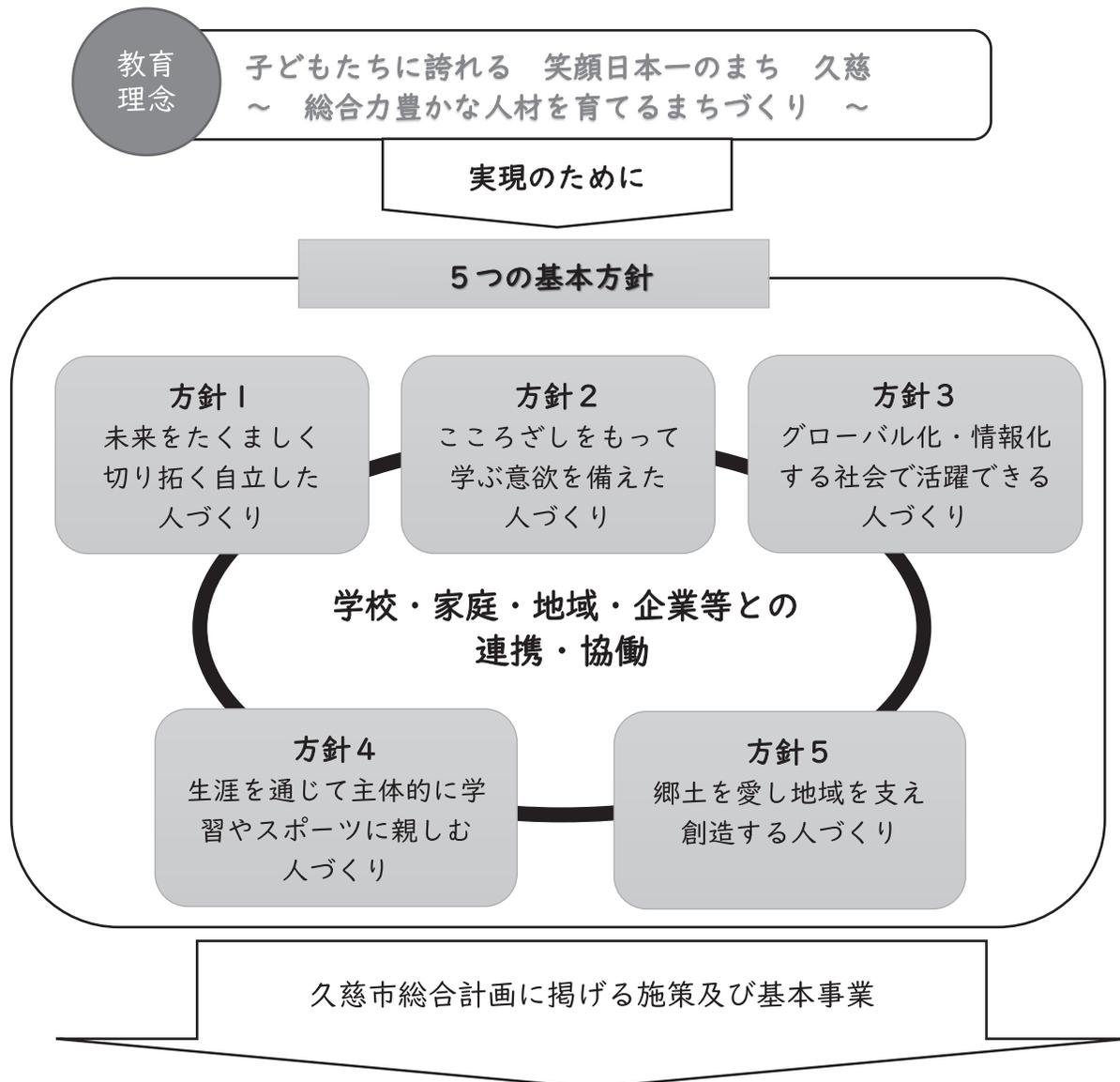


### 3 計画期間

本計画の計画期間は、久慈市総合計画（H28～R7）及び久慈市教育大綱（R3～R7）との整合を図るため、令和5年度から令和7年度までの3年間とします。

## 4 目指す姿（教育理念と基本方針）

本計画の目指す姿として、教育理念「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈 ～ 総合力豊かな人材を育てるまちづくり～」を掲げ、その実現に向け、人づくりに関する5つの基本方針を定め、学校・家庭・地域など社会全体が一体となって教育に取り組む環境づくりを推進します。



学校教育の充実	1 生きる力の育成
	2 国際理解教育の充実
	3 特別支援教育の充実
	4 情報教育の充実
	5 学習環境の充実
	6 学校施設の充実
	7 学校給食の充実

生涯学習の充実	1 生涯学習機会の充実
	2 文化施設の連携と芸術文化活動の充実
	3 図書館機能の充実
	4 地域の歴史と文化の継承と発信

生涯スポーツの振興	1 生涯スポーツの充実
	2 体育施設の有効活用
	3 柔道のまちづくりの推進

## 5 施策及び基本事業に係る取組の方向性

施策	基本事業と取組の方向性
学校教育の充実	1 生きる力の育成
	(1) 学び考える力 <ul style="list-style-type: none"> <li>①確かな学力の定着</li> <li>②授業改善の推進</li> <li>③教科指導の充実</li> <li>④教育課題への対応</li> </ul> (2) 豊かな心の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>①感性を磨く教育の充実</li> <li>②キャリア教育の推進</li> <li>③生徒指導の充実</li> </ul> (3) 健やかな体の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>①健康教育の充実</li> <li>②安全教育の推進</li> <li>③食育の推進</li> <li>④体力運動能力の向上</li> <li>⑤体育活動の推進</li> <li>⑥健康課題への対応</li> </ul>
	2 国際理解教育の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①外国語活動の推進と ALT の効果的活用</li> <li>②グローバル人材の育成</li> </ul>
	3 特別支援教育の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①支援体制の充実</li> <li>②個に応じた指導の充実</li> <li>③適応指導の充実</li> </ul>
	4 情報教育の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①学校 ICT 環境の充実</li> <li>② ICT 機器の活用促進</li> <li>③情報モラル教育の充実</li> </ul>
	5 学習環境の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①遠距離通学支援の充実</li> <li>②就学援助の充実</li> <li>③通学路安全対策の推進</li> <li>④小中学校の適正配置に向けた取組</li> <li>⑤コミュニティ・スクールの導入</li> <li>⑥教職員の育成と資質向上</li> <li>⑦教職員の働き方改革の推進</li> </ul>
	6 学校施設の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①安全・安心で快適な環境の整備</li> </ul>
	7 学校給食の充実
	<ul style="list-style-type: none"> <li>①安全・安心な学校給食の提供</li> <li>②学校給食における食育の推進</li> <li>③学校給食施設の持続的な運営</li> </ul>

施策	基本事業と取組の方向性
生涯学習の充実	1 生涯学習機会の充実
	①生涯学習環境と推進体制の整備・充実 ②学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実 ③社会教育の推進 ④社会教育施設等の有効活用
	2 文化施設の連携と芸術文化活動の充実
	①市民の参画・協働による芸術文化活動の推進と鑑賞機会の充実 ②芸術文化の創造と人材の育成・支援 ③地域社会との連携
	3 図書館機能の充実
	①運営体制の充実と相談機能の強化 ②図書館資料の充実 ③読書推進活動の促進と学習機会の提供
	4 地域の歴史と文化の継承と発信
	①文化財の調査と保護 ②文化財の管理と活用 ③伝統文化の継承
生涯スポーツの振興	1 生涯スポーツの充実
	①生涯スポーツ推進体制の充実 ②スポーツ参画人口の拡大 ③スポーツに関わる団体・人材の育成 ④地域の活性化につながるスポーツの推進
	2 体育施設の有効活用
	①スポーツを楽しむ環境の整備
	3 柔道のまちづくりの推進
①柔道競技能力向上と地域の活性化 ②親しみやすい柔道の普及	

### 3 教育行政方針

社会を取り巻く状況は、少子高齢化、人口の減少に拍車がかかり、急速な高度情報化や国際化に加え、長引く新型コロナウイルス感染症による混乱や社会の変化は、教育環境においても様々な影響をもたらしております。

学校教育におきましては、少子化に伴う学校の小規模化への対応が求められるほか、児童生徒の学力向上対策、1人1台端末の活用による情報活用能力の育成、キャリア教育の充実、いじめ問題や学校不適應問題に対する細やかな対応、コミュニティ・スクールの導入による地域や社会の参画・協力の促進、教職員の多忙化及び施設の老朽化など、様々な課題がございます。

また、市民の社会教育活動を支援するための生涯学習環境の充実や、市民がスポーツに親しむ機会を増やすためのスポーツ環境の整備、久慈城跡をはじめとした歴史・文化の取り組み及び久慈市立図書館の運営につきましても、教育行政の重要な責務であると捉えているところであります。

教育委員会といたしましては、これら諸課題の解決のため、以下の教育行政施策を積極的に推進し、久慈市の目指す将来像「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈」の具現化に向けて、学校教育、生涯学習、芸術・文化、生涯スポーツの一層の充実に努めてまいります。

#### 第1 「学校教育の充実」について

はじめに、「生きる力の育成」についてであります。 「生きる力」の育成を理念として掲げている学習指導要領の趣旨を踏まえ、「学び考える力の育成」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」を目指し、引き続き、これまでの指導・支援を継続して学校教育の充実を図るとともに、各教科等の学習目標の達成に向けて、学習指導要領の着実な実施を図り、児童生徒の資質能力を育成してまいります。

「学び考える力の育成」につきましては、国や県が実施する諸調査に加え、「C R T標準学力検査」を実施し、その分析結果に基づいて、授業改善のための教育研究を行うとともに、各校における学力保障の取組や研修等を支援してまいります。

また、少子化による複式学級の増加に対応すべく、「複式授業研修会」を継続して実施し、研修体制の充実と教員の資質向上を図り、児童・生徒の学力保障に努めてまいります。

さらには、児童・生徒へのきめ細やかな指導が行えるよう、少人数学級や複式学級への教員等の配置、部活動指導員の配置など教職員の負担軽減を進める、教育環境の整備に努めてまいります。

「豊かな心の育成」につきましては、人間としての生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自律した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う教育の推進が図られるよう各校への支援を行うなど道徳教育の充実に努めるとともに、教育活動全体を通して、生命や自然、伝統・文化を尊重する精神、思いやりの心や感性豊かな心を育み、人間関係の深まり、規範意識の高まりを醸成する特別活動、体験的な学習の充実にも努めて

まいります。

また、学校・地域・家庭との連携・協働による、地域への愛着心を育む教育の推進に努めるとともに、生徒指導に関わる教職員の研修の実施や、「スクールカウンセラー」「スクールソーシャルワーカー」の活用及び適応指導教室「あすなる塾」の開設、心理検査を継続実施するなど、学校不適応・不登校やいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めてまいります。

さらには、地域と一体となって児童生徒の健全育成を推進するため、令和4年度から学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールの導入を進め、保護者や地域住民が学校運営に参画できる制度づくりに努めているところです。

また、山形地区小学校の「交流学习」の実施を支援し、多くの体験から社会性を育むとともに、市内小・中学校を対象とした「音楽発表会」の開催等を通して、感性を高める機会の確保に努めてまいります。

加えて、未来を創造していく子どもたちを育成するため、体験を生かした復興教育と防災教育を推進してまいります。

「健やかな体の育成」につきましては、児童生徒がたくましく生きていくための知識及び体力を身につけるため、体力向上、健康の保持増進、安全に対する意識高揚を図り、学校体育や健康教育、安全教育、食に関する指導を推進してまいります。

また、登下校の安全対策については、通学路交通安全プログラムに基づきスクールガードや関係機関と連携し、安全確保に取り組んでまいります。

次に、「国際理解教育の充実」についてであります。小学校5・6年生の外国語科及び同3・4年生の外国語活動の充実のため、岩手県教育委員会と連携して各校を支援するとともに、外国語指導助手の小・中学校への派遣による外国語教育の充実に努めることにより、国際感覚を磨き、広い視野で総合的に物事を考えることができるグローバル人材の育成に努めてまいります。

次に、「特別支援教育の充実」についてであります。「共に学び、共に育つ」インクルーシブ教育を推進するとともに、児童生徒個々の教育的ニーズに応じた効果的な指導と教職員の専門性の向上に努めてまいります。

そのために、「くじかがやきプラン」による特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行ってまいります。加えて、教育支援調査員を配置し、児童生徒の調査を充実させ、適切な学びの場を提供するとともに、支援が必要な未就学児の就学の支援を行う教育支援コーディネーターを中心として関係部局と連携し、円滑な教育支援に努めてまいります。

次に、「情報教育の充実」についてであります。個別最適化された学びの実現と情報活用能力の育成を図るため、1人1台端末をはじめとするICTを効果的に活用した学習の充実に努めてまいります。

また、児童生徒への情報モラル教育の充実に努めるとともに、引き続きICT支援員を配置し、教職員のICT活用指導力の向上のため、研修や情報発信を行ってまいります。

次に、「キャリア教育の充実」についてであります。4つの基礎的・汎用的能力として「人間関係形成・社会形成能力」「課題対応能力」「自己理解・自己管理能力」「キャリアプランニング能力」を位置づけ、これを育成すべく復興教育や教科教育、学級活動と関連付けた

キャリア教育を充実させてまいります。そのために久慈市キャリア教育推進協議会と連携し、令和元年度から実施しております合同職業講演会「キャリアオーケストラ」や、市内全中学校が一斉に職場体験をする社会体験WEEKに継続して取り組んでまいります。

次に、「学習環境の充実」についてであります。遠距離通学となる児童・生徒に対し、スクールバス等の運行など通学区域に応じた支援を実施してまいります。また、経済的な理由により就学困難な児童・生徒に対し、就学援助事業を実施するなど、学習環境の向上に努めてまいります。

小中学校の適正配置につきましては、「小中学校の適正配置に関する基本方針」に基づき、令和5年度からの後期計画期間においても、保護者や地域住民の理解を得ながら、取り組んでまいります。

次に、「学校施設の充実」についてであります。久慈湊小学校の移転改築につきましては、校舎等の設計を進めるとともに、造成工事に着手してまいります。

また、施設の計画的な改修、保全管理等につきましては、久慈市公共施設等総合管理計画等との整合を図り、施設の状況を把握しながら、児童・生徒が快適で、安心・安全な学校生活をおくれるよう環境の整備に努めてまいります。

次に、「学校給食の充実」についてであります。児童・生徒が心身ともに健やかに成長していけるよう、学校と連携し、食に関する正しい理解と、望ましい食習慣の形成について、成長過程に応じた指導に努めてまいります。

また、学校給食費につきましては、物価高騰による食材の値上がりにより、保護者負担の増額とならないよう対応するとともに、施設設備の計画的な更新等により、安全で安心な給食の提供に努めてまいります。

## 第2 「生涯学習の充実」について

はじめに、「生涯学習機会の充実」についてであります。人生100年時代を見据え、生涯を通じた学習活動ができるよう学習環境の整備に努めるとともに、学習成果を地域に活かすことができるよう関係団体と連携・協働して人づくり・地域の絆づくりを推進してまいります。

また、子どもを取り巻く環境の変化に対応するため、学校・家庭・地域の連携を促進し、「学校支援地域本部事業」や「放課後子ども教室」などを実施することで、地域全体で子どもの成長を支える体制づくりに努めてまいります。

次に、「図書館機能の充実」についてであります。少子高齢化が加速する中、多様なニーズを持つ利用者に配慮した読書バリアフリーに対応し、地域資料のデジタル化を進めるとともに、指定管理者と連携して、電子書籍や移動図書館車を積極的に活用することにより、地域における読書環境の整備に努めてまいります。

また、青少年の読書活動の推進については、個々の感性を豊かにし、未来に夢を抱き努力することの大切さを伝える作家の講演会やワークショップを開催し、学校図書館と連携して子どもたちの健やかな成長を支援してまいります。

次に、「文化施設の連携と芸術文化活動の充実」についてであります。活動拠点となる「ア

ンバーホール」及び「おらほーる」において、効率的な運用により芸術文化の鑑賞及び実践活動の機会を提供するとともに、芸術文化団体や学校等と連携を図り、市民による主体的な芸術文化活動ができる環境の充実に努めてまいります。

また、施設の計画的な改修により、芸術文化活動の拠点施設としての機能維持に努めてまいります。

次に、「地域の歴史と文化の継承と発信」についてであります。久慈に伝わる文化財等の調査と保護及び伝統芸能の継承を担う団体への支援等、久慈の文化遺産を後世に伝える取り組みを継続して行うとともに、「久慈市歴史民俗資料室」の適正管理と収蔵資料の活用を図りながら、久慈の歴史文化の情報について、積極的に発信してまいります。

### **第3 「生涯スポーツの振興」について**

はじめに、「生涯スポーツの充実」についてであります。テレビ放送 10 周年記念大会となる「久慈あまちゃんマラソン大会」など、様々な世代の市民が参加できるスポーツイベント等の充実を図り、市民誰もが主体的、継続的にスポーツに親しみ、いつでも気軽に健康増進と体力づくりができる環境の整備に取り組んでまいります。

また、一般社団法人久慈市体育協会をはじめとしたスポーツ関係団体との連携を強化し、スポーツ人口の拡大や選手・指導者の育成を図り、競技力の向上に努めてまいります。

次に、「体育施設の有効活用」についてであります。指定管理者と連携し、安全な施設利用環境と、市民のニーズを踏まえたサービスの提供に努めるとともに、久慈市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な施設の改修を進め、適正な管理運営と利用促進を目指してまいります。

次に、「柔道のまちづくりの推進」についてであります。三船久蔵十段生誕の地である「柔道のまち久慈」を将来に亘って発信すべく、各種大会や講習会の開催等を通じて、柔道を「する」競技者の競技力向上と、多くの市民が柔道に関わり、「みる」、「ささえる」人を含めた柔道愛好者及び柔道人口の拡大に努めてまいります。

また、今年で生誕 140 年を迎える名誉市民・三船久蔵十段の企画展を開催し、業績を広く周知してまいります。

以上、令和 5 年度の教育行政施策の大要について申し上げましたが、本市の豊かな自然環境や先人が育んでまいりました歴史や伝統・文化、地域の資源を生かし、社会の多様な場で活躍する人材を育てるまちづくりを推進するため、学校・家庭・地域と一体となって、教育行政を積極的に推進してまいります。

(令和 5 年 2 月 24 日 第 32 回久慈市議会定例会議教育長教育行政方針演述)

## 4 教育財政

### ○ 市の財政と教育費予算

令和5年度の久慈市一般会計の予算総額は199億8,300万円で、前年度予算と比較すると2億9,400万円の減となっています。このうち教育費の予算額は22億6,203万2,000円であり、一般会計予算に占める割合は約11.3%となっています。

また、教育費の予算額を前年度と比較すると5億4,044万2,000円の増となっています。

#### 一般会計予算の概要（令和5年度当初予算）

##### ○ 歳入

単位：千円

款	本年度予算額A	前年度予算額B	比較増減A-B
1 市 税	3,879,379	3,773,668	105,711
2 地方譲与税	266,261	272,424	△ 6,163
3 利子割交付金	1,167	2,185	△ 1,018
4 配当割交付金	11,913	6,185	5,728
5 株式等譲渡所得割交付金	12,273	7,028	5,245
6 法人事業税交付金	61,760	36,471	25,289
7 地方消費税交付金	855,295	820,369	34,926
8 環境性能割交付金	10,427	10,147	280
9 地方特例交付金	24,637	25,096	△ 459
10 地方交付税	6,775,380	6,760,639	14,741
11 交通安全対策特別交付金	3,380	3,561	△ 181
12 分担金及び負担金	48,936	111,366	△ 62,430
13 使用料及び手数料	75,824	78,143	△ 2,319
14 国庫支出金	2,970,030	3,223,724	△ 253,694
15 県 支 出 金	1,493,216	1,554,614	△ 61,398
16 財 産 収 入	39,495	37,814	1,681
17 寄 附 金	412,000	411,000	1,000
18 繰 入 金	999,631	648,886	350,745
19 繰 越 金	100,000	100,000	0
20 諸 収 入	697,596	634,860	62,736
21 市 債	1,244,400	1,758,820	△ 514,420
歳 入 計	19,983,000	20,277,000	△ 294,000

##### ○ 歳出

単位：千円

款	本年度予算額A	前年度予算額B	比較増減A-B
1 議 会 費	192,612	193,451	△ 839
2 総 務 費	2,706,673	3,683,706	△ 977,033
3 民 生 費	6,452,745	6,462,495	△ 9,750
4 衛 生 費	1,327,434	1,446,690	△ 119,256
5 労 働 費	48,812	49,485	△ 673
6 農林水産業費	840,233	892,152	△ 51,919
7 商 工 費	865,803	1,022,453	△ 156,650
8 土 木 費	1,755,574	1,061,343	694,231
9 消 防 費	1,100,879	1,039,419	61,460
10 教 育 費	2,262,032	1,721,590	540,442
11 災害復旧費	1	1	0
12 公 債 費	2,415,202	2,689,215	△ 274,013
13 予 備 費	15,000	15,000	0
歳 出 計	19,983,000	20,277,000	△ 294,000

## ○ 教育費予算の概要

(単位：千円)

項 目	予 算 額	説 明	
教育総務費	223,679	教育委員報酬 職員給与費 教育委員会事務局経費 教育奨励賞、市民文芸賞褒章経費 児童生徒教職員健康診断経費 くじかがやきプラン事業費 教員住宅維持管理費 教育研究所運営費 ○その他経費	2,688 107,829 3,145 939 11,976 46,537 3,174 7,320 40,071
小学校費	762,876	職員給与費 学校管理経費 学校維持補修経費 遠距離通学支援事業費 要保護及び準要保護児童援助費 情報処理教育振興事業費 教育活動費 久慈湊小学校移転改築事業費 久慈湊小学校移転改築事業費〔債務負担〕 ○その他経費	23,424 101,592 194,760 7,546 28,534 59,012 5,953 205,708 112,607 23,740
中学校費	245,834	職員給与費 外国語指導助手招へい事業費 学校管理経費 学校維持補修経費 遠距離通学支援事業費 要保護及び準要保護生徒援助費 情報処理教育振興事業費 教育活動費 ○その他経費	14,960 17,098 70,985 25,248 32,637 21,648 34,984 6,865 21,409
社会教育費	390,285	職員給与費（社会教育総務費） 図書館運営管理費 久慈市立図書館指定管理費〔債務負担〕 文化会館運営管理費 文化会館自主事業費 文化会館改修事業費 職員給与費（三船十段記念館費） 三船十段記念館運営管理費 ○その他経費	97,858 15,549 50,098 134,028 30,000 4,915 8,984 14,392 34,461
保健体育費	639,358	職員給与費（保健体育総務費） 学校体育施設開放事業費 久慈市体育協会補助金 体育施設指定管理費〔債務負担〕 体育施設維持管理費 職員給与費（学校給食費） 学校給食センター運営管理費 ○その他経費	34,537 3,159 7,069 98,310 14,872 33,665 423,986 23,760
計	2,262,032		

# ○ 小・中学校校舎、屋内運動場の建築年一覧

令和5年5月1日現在

学校名	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)				教室数			
	屋外 運動場	校舎	建築年	屋内 運動場	建築年	普通 教室	特別 教室			
久慈小	23,500	8,693	8,480	6,696	H25	1,784	H26	38	23	15
久慈湊小	11,437	5,010	3,509	2,799	S37	710	S42	18	9	9
長内小	20,137	10,583	4,685	3,851	S48	834	S50	23	15	8
小久慈小	12,336	6,055	4,937	3,800	H9	1,137	H10	21	11	10
大川目小	13,981	5,880	3,972	3,264	S60(S52)	708	S60	16	8	8
夏井小	9,908	4,001	2,119	1,512	H12	607	H13	13	3	10
平山小	10,197	4,208	2,742	2,034	S59	708	S61	10	5	5
侍浜小	29,853	13,727	3,861	3,153	S58	708	S59	17	9	8
宇部小	17,437	7,106	3,053	2,433	S49	620	S52	15	7	8
久喜小	13,259	7,187	2,422	1,848	S54	574	S55	12	5	7
小袖小	12,000	7,620	2,208	1,608	S63	600	S63	11	5	6
山形小	9,044	6,454	1,902	1,512	S47	390	S48	12	8	4
来内小	14,516	6,947	1,254	869	H19	385	S57	8	4	4
計	197,605	93,471	45,144	35,379		9,765		214	112	102
久慈中	26,060	14,840	7,641	6,368	S53(S37)	1,273	S43	36	19	17
長内中	51,079	22,728	5,819	4,735	S55	1,084	S55	28	11	17
大川目中	23,354	14,792	3,250	2,436	S50	814	S46	15	5	10
夏井中	15,730	11,539	3,252	2,452	S57	800	H6	13	3	10
侍浜中	20,991	10,473	3,138	2,429	S56	709	S56	14	3	11
宇部中	18,320	12,240	2,885	2,176	S56	709	S56	16	5	11
三崎中	13,395	7,930	2,766	2,114	S51	652	S55	13	4	9
山形中	28,445	19,320	3,909	2,701	S57	1,208	S58	17	5	12
計	197,374	113,862	32,660	25,411		7,249		152	55	97
旧侍浜小学校 角柄分校	10,534	4,133	1,210	610	S60	600	H6			
旧山根小	9,651	6,512	2,072	1,634	S47	438	S49			
旧繫小	8,395	2,378	1,175	1,175	H13					
旧日野沢小	10,089	6,679	1,403	853	S61	550	S61			
旧小国小	11,519	6,685	1,357	807	H3	550	H3			
計	50,188	26,387	7,217	5,079		2,138				
合計	445,167	233,720	85,021	65,869		19,152		366	167	199

注2 ( ) 内は本校舎の改築前からの既設棟の建築年を示す。



# 学 校 教 育



# 1 学校教育行政

## ○学校教育行政方針

### 「総合力豊かな人材を育てるまちづくり」

私たちは、教育の目的として、社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な人間の育成を目指します。

そのために、「知・徳・体」の調和のとれた児童・生徒の育成を目指し、学習指導要領に示された内容の確実な定着に努め、社会人になっていくために必要な総合的な力を身に付けさせること、すなわち、「生きる力」の育成を目指します。

## 1 基本方針

「いわて県民計画」と「岩手県教育振興計画」及び「久慈市総合計画」並びに「久慈市教育振興基本計画」を踏まえ、久慈市教育行政方針に則り、学校教育の方針を次のように定める。

- 学び考える力の育成
- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成

## 2 指導の重点

### 学校教育の充実

#### (1) 学び考える力の育成

－「学びの総合力」の育成－

##### ① 授業改善の推進

教育研究所の充実（授業研究・研究発表）、指導主事学校訪問指導、ICT機器の効果的な活用の推進

##### ② 確かな学力の定着

教務主任研修会、各種調査結果の活用、学びのサポート学習塾

##### ③ 教科指導の充実

OJTの充実、グループ研究等による同僚性の構築

##### ④ 特別支援教育の充実

特別支援教育研修、教育支援コーディネーター及び教育支援調査員配置  
くじかがやきプラン特別支援教育支援員配置  
（夏井小、来内小、大川目中、夏井中、侍浜中、三崎中を除く全校）

##### ⑤ 教育課題への対応

教育研究校指定

令和4・令和5：長内小（算数）、長内中（教育課程一般）

令和5・令和6：平山小（算数）、夏井中（教育課程一般）

指導主事の校内研究会等への派遣、各種研修会の実施、学力調査、広報活動、複式授業研修会

## (2) 豊かな心の育成

－「適切に判断・行動する実践力」の育成－

- ① 感性を磨く教育の充実  
小・中学校音楽発表会、道徳教育の推進等支援、山形地区集合学習
- ② キャリア教育の推進  
社会体験支援、情報資料提供、キャリア教育推進事業
- ③ 情報教育の推進  
情報モラルの教育推進、ICT活用推進
- ④ 国際理解教育の推進  
ALT 招へい事業の継続、小・中学校への派遣、中学校英語弁論大会
- ⑤ 生徒指導の充実  
久慈市小中高生徒指導連絡協議会支援・連携、生徒指導研修会、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（hyper - QU）の実施
- ⑥ 適応指導の充実  
「あすなる塾」による登校支援・指導の充実、教育相談体制の充実、スクールカウンセラー配置、スクールソーシャルワーカー配置、集合学習・小中連携推進

## (3) 健やかな体の育成

－「明るく豊かな生活を営む態度」の育成－

- ① 健康教育の充実  
学校保健委員会支援、各種健康診断の実施、AED 設置、関係機関・家庭連携
- ② 安全教育の充実  
復興・防災教育の充実、スクールガード推進、災害共済給付
- ③ 食育の推進  
栄養教諭派遣、地産地消給食
- ④ 体力運動能力の向上  
体力・運動能力調査、60プラスプロジェクト事業の推進
- ⑤ 体育活動の推進  
体育活動推進事業、大会参加支援、校外施設学習支援、適正な部活動運営の推進及び推進体制の整備
- ⑥ 健康課題への対応  
健康課題対策、食物アレルギー対策

# ○学校教育行政の体系



# 2 学 校

## ○小・中学校のあゆみ

学制発布 明治					大正		昭和
5	15	25	35	45	10	15	10
○明5 下大川目小——明12久慈小（校名改称）							
○明34畑田分							
○明10門前小					大11久慈湊小（校名改称）		
○明17枝成沢小							
○明8 長内小							
○明23浜莖小							
○明10小久慈小							
○明6 大川目小							
○明9 山口小							（昭29大）
○明9 根井小							
○明9 大崎小—明19夏井小（校名改称）—明26国坂小（校名改称）					大9 夏井小（校名改称）		
○明26平山小					○大9 川代小		
○明9 北侍浜小					大12侍浜小（校名改称）		
○明10南侍浜小——明25本波小（校名改称）							昭11麦生小（校
○明9 宇部小							
○明12三崎分—明19三崎小（校名改称）—明34久喜小（校名改称）							
○明34小袖小							
○明9 戸鎖小——明28山根小（校名改称）							○昭
○明9 木売内小							
○明10端神小							
							○明19深
○明9 深田小							
○明8 山形小							
○明9 小国小							
○明8 霜畑小							
○明7 戸呂町小							
○明9 繫小							
○明8 日野沢小							
○明8 荷軽部小							

○は開校年、↑は統合年

学制改革				平成		令和		
20	30	40	50	60	10	20	30 元	
								1 久慈小
								2 久慈湊小
								3 長内小
								4 小久慈小
								5 大川目小
								6 夏井小
								7 平山小
								8 侍浜小
								9 宇部小
								10 久喜小
								11 小袖小
								12 山形小
								13 来内小
								1 久慈中
								2 長内中
								3 大川目中
								4 夏井中
								5 侍浜中
								6 宇部中
								7 三崎中
								8 山形中

# ○小・中学校一覽

学校名	校長名	副校長名	教 職 員 数											合 計						
			校長	副校長	主幹教諭	指導教諭	指導教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	事務用務	支援員他	計	男	女	計	学級		
○久慈小 △(53-4361)	向折戸博昭	杉浦美香子	1	1	1	1			28	1			5	4	7	49	(13)	(5)	(18)	(5)
○久慈湊小 (53-2374)	浅利宏光	佐々木圭子	1	1					10	1			2	2	2	19	(4)	(3)	(7)	(3)
○長内小 (52-3801)	小関稔	林崎史宏	1	1					14	1			1	2	4	24	(5)	(1)	(6)	(3)
○小久慈小 △(59-3555)	越田日和	川口成也	1	1					12	1			2	2	4	23	(6)	(3)	(9)	(2)
○大川目小 (55-3254)	瀧澤まゆみ	丹康浩	1	1					8	1				2	1	14	(4)		(4)	(2)
夏井小 (53-3715)	柳原政輝	所慎一郎	1	1					3	1				(1)		(1)				
○平山小 (53-4379)	西野悟	北川儀子	1	1					5	1				2	1	11	(1)		(1)	(1)
○侍浜小 (58-2233)	佐々木慎一	宮野恵子	1	1					9	1			(1)			(1)	(3)	(1)	(4)	(3)
○宇部小 (56-2033)	齋藤光喜	菊池理佳	1	1					6	1			1	2	2	14	(4)		(4)	(2)
○久喜小 (54-2010)	佐々木裕美子	則竹文仁	1	1					5	1				2	1	11	(2)	(1)	(3)	(2)
○小袖小 (54-2211)	黒瀬敬	川村実	1	1					5	1			1	2	1	12	(1)		(1)	(1)
○山形小 (72-2001)	山口充	藤野孝	1	1					7	1	1	1	2	2	16	(1)		(1)	(1)	
来内小 (72-2964)	菅崎晋		1						2	(1)			(1)		(2)					
小学校計	13人	12人	13	12	1	1			114	12	1	14	26	27	221	(44)	(14)	(58)	(25)	
○久慈中 △(53-4331)	小橋敏	高橋健一	1	1	1	1	1		24	1			2	3	4	39	(7)	(8)	(15)	(3)
○長内中 (53-3143)	松岡聡	宅石茂樹	1	1	1	1			16	2	2	3	3	2	32	(10)	(5)	(15)	(3)	
○大川目中 (55-3054)	村上貴彦	山舘和博	1	1					7	1			1	2	(1)	(1)	(3)	(2)	(5)	(2)
夏井中 (53-3755)	木村亮	小野寺広樹	1	1					5	1			(1)		(1)	(2)				
侍浜中 (58-2120)	佐藤光	軽石邦子	1	1					6	1			1	2	(4)	(4)				
○宇部中 (56-2322)	畠山和彦	岩崎幸彦	1	1					8	1			1	2	1	15	(2)		(2)	(2)
○三崎中 (54-2323)	中軽米央子	奥智志	1	1					7	1			(1)		(1)			(1)	(1)	(1)
○山形中 (72-2050)	中野善文	奥秀樹	1	1					6	1			(1)		(2)	(3)	(2)	(2)	(4)	(2)
中学校計	8人	8人	8	8	2	2	1		79	9	2	11	19	11	152	(24)	(18)	(42)	(13)	
合計	21人	20人	21	20	3	3	1		193	21	3	25	45	38	373	(68)	(32)	(100)	(38)	

児 童 ・ 生 徒 ・ 学 級 数																											
1 年				2 年				3 年				4 年				5 年				6 年							
男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級	男	女	計	学級				
(2)	(1)	(3)						(5)	(2)	(7)						(3)	(2)	(5)		(3)		(3)					
51	31	82	3	40	52	92	3	56	35	91	3	49	32	81	3	58	42	100	3	48	51	99	3				
(1)		(1)		(1)	(1)			(1)	(1)	(2)						(1)	(1)	(2)		(1)		(1)					
13	11	24	1	12	10	22	1	12	16	28	1	12	8	20	1	15	9	24	1	7	7	14	1				
				(2)		(2)						(1)		(1)						(2)	(1)	(3)					
17	12	29	1	17	16	33	1	23	10	33	1	16	19	35	1	20	19	39	2	22	28	50	2				
				(1)		(1)		(1)	(1)			(3)	(2)	(5)						(2)		(2)					
11	13	24	1	19	18	37	2	20	13	33	1	13	13	26	1	15	16	31	1	15	20	35	1				
(2)		(2)		(1)		(1)										(1)		(1)									
4	5	9	1	5	7	12	1	6	3	9	1	6	4	10	1	6	4	10	1	7	6	13	1				
1	1	2	3年生と 複式1					2		2	1年生と 複式1	1	2	3	1	2	2	4	6年生と 複式1		2	2	5年生と 複式1				
3	1	4	2年生と 複式1	1	2	3	1年生と 複式1	4		4	4年生と 複式1	3		3	3年生と 複式1	7	2	9	1	(1)		(1)					
5	5	10	1	5	6	11	1	(1)		(1)		(1)		(1)		(1)	(1)	(2)									
				(1)		(1)		(2)		(2)		(1)		(1)													
	3	3	1	4	4	8	3年生と 複式1	4	2	6	2年生と 複式1	4	3	7	5年生と 複式1	8	1	9	4年生と 複式1	4	7	11	1				
1	2	3	2年生と 複式1	(1)		(1)		(1)	(1)	(2)		1	5	6	3年生と 複式1	2	3	5	6年生と 複式1	2	2	4	5年生と 複式1				
2	1	3	1	(1)		(1)						4		4	3年生と 複式1	3	2	5	6年生と 複式1	5	2	7	5年生と 複式1				
4	3	7	1	2	5	7	1	(1)		(1)		7	6	13	1	2	1	3	6年生と 複式1	3	9	12	5年生と 複式1				
1		1	4年生と 複式1									3	1	4	1年生と 複式1	1		1	6年生と 複式1	1		1	5年生と 複式1				
(5)	(1)	(6)		(7)	(1)	(8)		(11)	(5)	(16)		(6)	(2)	(8)		(6)	(4)	(10)		(9)	(1)	(10)					
113	88	201	15	112	124	236	12	147	96	243	12	124	101	225	11	146	106	252	15	126	148	274	11				
(3)	(4)	(7)		(2)	(1)	(3)		(2)	(3)	(5)		[へき地学校]…県人事委員会規則「へき地手当等に関する規則」による 1 級 地 夏井小、侍浜小、久喜小、小袖小、山形小 侍浜中、三崎中、山形中 2 級 地 来内小 [特別支援学級設置校]…学校名欄に○印で表示 小 学 校 久慈小、久慈湊小、長内小、小久慈小、大川目小 平山小、侍浜小、宇部小、久喜小、小袖小、山形小 中 学 校 久慈中、長内中、大川目中、宇部中、三崎中、山形中 [通級指導教室設置校]…学校名欄に△印で表示 小 学 校 久慈小、小久慈小 中 学 校 久慈中 ※児童・生徒・学級数欄の上段の数値等は、特別支援学級の再掲である。 ※各学年の学級数の計の数値は、特別支援学級の数は含まない。 ※教職員数欄の上段の数値は、兼任・兼務等の再掲である。(支援員他を除く) ※講師欄は、産・育休補充、期限付等の常勤の講師等の数値である。 ※支援員欄は、非常勤講師、支援員等の数値である。 ※《》欄には、在外教育施設派遣、組合専従を含める。															
74	64	138	4	69	73	142	4	66	63	129	4																
(3)	(2)	(5)		(4)	(1)	(5)		(3)	(2)	(5)																	
35	41	76	3	49	35	84	3	38	40	78	3																
(2)		(2)		(1)	(2)	(3)																					
7	2	9	1	4	10	14	1	7	6	13	1																
4	3	7	1	4	8	12	1	5	4	9	1																
5	7	12	1	6	5	11	1	5	4	9	1																
(1)		(1)		(1)		(1)																					
6	6	12	1	4	3	7	1	2	6	8	1																
6	(1)	(1)		3	5	8	1	4	2	6	1																
(1)	(2)	(3)		(1)		(1)																					
9	8	17	1	5	5	10	1	7	10	17	1																
(10)	(9)	(19)		(9)	(4)	(13)		(5)	(5)	(10)																	
146	137	283	13	144	144	288	13	134	135	269	13																

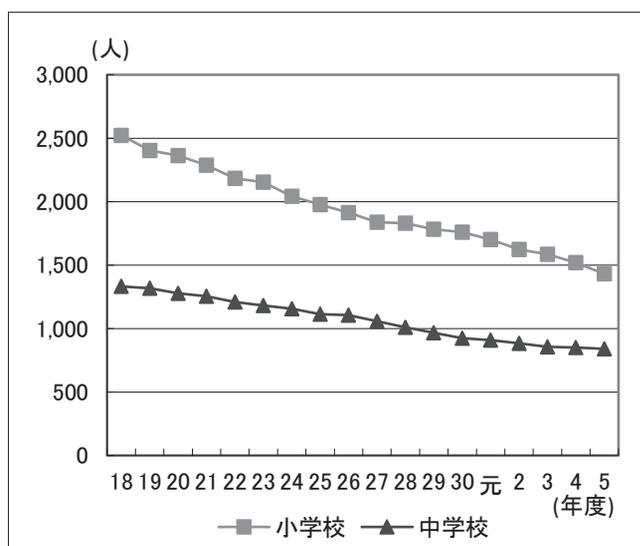
調整…久慈市教育委員会 TEL 0194-52-2111 内線 (435)・(442)

# ○児童・生徒数と学級数の変遷

## (1) 児童生徒数（令和5年5月1日現在）

(人)

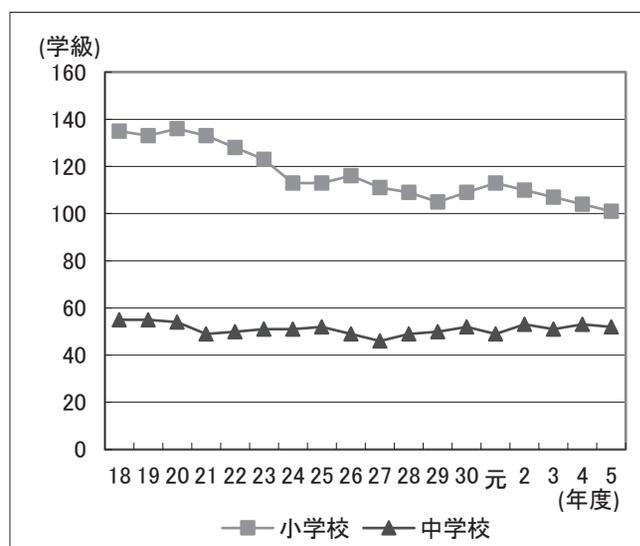
年度	小学校	中学校	計
18	2,523	1,332	3,855
19	2,402	1,319	3,721
20	2,364	1,278	3,642
21	2,286	1,256	3,542
22	2,183	1,209	3,392
23	2,154	1,181	3,335
24	2,043	1,156	3,199
25	1,976	1,114	3,090
26	1,913	1,106	3,019
27	1,837	1,059	2,896
28	1,831	1,010	2,841
29	1,782	966	2,748
30	1,760	924	2,684
元	1,702	910	2,612
2	1,623	883	2,506
3	1,586	855	2,441
4	1,519	851	2,370
5	1,431	840	2,271



## (2) 学級数

(学級)

年度	小学校	中学校	計
18	135	55	190
19	133	55	188
20	136	54	190
21	133	49	182
22	128	50	178
23	123	51	174
24	113	51	164
25	113	52	165
26	116	49	165
27	111	46	157
28	109	49	158
29	105	50	155
30	109	52	161
元	113	49	161
2	110	53	163
3	107	51	158
4	104	53	157
5	101	52	153



# ○学校紹介



**久慈小学校**  
明治5年4月 創立

〒028-0024 久慈市栄町31-149  
TEL 0194-53-4361 FAX 0194-53-4368  
E-mail kujisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 向折戸 博 昭  
副校長 杉 浦 美香子

- 教職員数 49人
- 児童数 545人
- 学級数 23学級



## 教育目標

「たくましく歩む 心豊かな子ども」  
～ たくましい子 自ら学ぶ子 思いやりのある子 ～  
花と笑顔溢れ 歌声響き 子ども未来へはばたく久慈小学校

## 研究主題

「子供に確かな力を付ける授業の創造」  
～深い学びを実現するための、判断する場を設定した授業を通して～  
～豊かに生きる力を育むための、個別の指導計画を活用した自立活動を目指して～  
【授業を通して付けたい力】  
・実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能  
・未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等  
・学んだことを人生や社会へ生かそうとする学びに向かう力、人間力等  
【研究推進】  
・国語科、算数科、体育科、特別支援教育の3教科1領域  
・学年（横）とチーム（縦）の組織で同僚性を高め、各チームの授業力を高める実践を積み重ねる。

## 学校経営の重点

### たくましい子

- (1)「運動/心身の健康」  
運動好き、運動能力、健康安全
- (2)「運動/向上心」  
挑戦心、根気強さ、達成感
- (3)「調和のとれた体力」  
敏捷性、巧緻性、瞬発力

### ①なわ跳び

- 「投学わとびカード」への主体的取組の推進（「段」評価→名前掲示→発表会）
- ②業間外（中）遊び  
「あそびタイム」業間外遊びの推進、集団遊びの工夫
- ③授業体力づくり  
「敏捷性、巧緻性、瞬発力」を意識した授業推進
- ④環境整備  
「体力・運動能力調査結果、歴代記録・年度ベスト10」の掲示、運動環境整備

### 自ら学ぶ子

- (1)「学びに向かう力」  
課題意識、解決力、達成感
- (2)「深い学び」  
全員参加、学び合い、個に生かす
- (3)「学力向上（特に算数）」  
基礎・基本、活用力、自学習慣

### ①学習規律・学び方の徹底

- 「3つ星（自己評価）」の推進、「5つの約束」（静かに聞く、はっきり話す、姿勢よく座る等の徹底）  
3視点（見直し・課題解決・振り返り）、課題解決学習の徹底
- ②根拠と伝え合い  
「根拠を考え、考えを伝え合う授業」の推進、「久慈小授業フォーラム」の開催
- ③算数学力向上  
柱1 「授業」習熟時間の確保と評価（つまづき）、振り返りの充実  
柱2 「授業改善」チーム研、主任等による授業参観と振り返り  
柱3 「自学」家庭学習（算数課題と評価）、研学習（基礎基本の定着）  
柱4 「学年会」定着内容・指導法、研究理論、補充方法等確認

### 思いやりのある子

- (1)「自律」  
自制心、自尊心、自信
- (2)「人間関係形成力」  
相手意識、思いやり、合意形成
- (3)「集団力」  
協働、発信、貢献、達成感

### ①5基本行動と言葉の力

- 「挨拶・礼儀・廊下歩行・清掃・切り替え」への主体的取組、言葉遣い、発表姿勢
- ②同異学年交流  
「なかよしタイム」の推進、「あったかことば・感謝のことば」の交流
- ③合唱  
「今月の歌」の推進、合唱発表・交流の機会創出
- ④児童活動  
「学級・学年・委員会活動」の推進、保護者・市民・街を元気にする発信と貢献



**久慈湊小学校**  
明治10年5月10日創立

〒028-0011 久慈市湊町15-10-1  
TEL 0194-53-2374 FAX 0194-53-2396  
E-mail minatosyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 浅利 宏 光  
副校長 佐々木 圭 子

- 教職員数 19人
- 児童数 132人
- 学級数 9学級



## 教育目標

笑顔いっぱい あいさついっぱい やさしさいっぱい 楽しい学校

よく見 よく聞き よく考える子  
友達を大切にする やさしい子  
すすんできたえる たくましい子

## 研究主題

学び続ける子どもの育成

—自分の思いや考えをもち、伝え合う活動の工夫を通して—

## 学校経営の重点

- 1 学習規律の徹底と子どもたちが主体的に学び、わかる・できる授業づくりを推進する。 <知>
- 2 体験的な活動と道徳教育の充実を図り、思いやりの心、協調性、感謝の心等の豊かな人間性の育成を図る。 <徳>
- 3 体力の向上を図るとともに、家庭と連携して望ましい生活習慣や食生活など、心身の調和のとれた健康教育の推進を図る。 <体>
- 4 一人一人の教育的ニーズに適切に対応する特別支援教育の充実を図る。 <特別支援>
- 5 児童理解を深め、一人一人のよさや可能性の伸長を図るとともに、生徒指導の充実を図り、信頼関係や好ましい人間関係を育む。 <学級経営・生徒指導>
- 6 安全教育と安全管理の徹底を図り、安全・安心な教育環境を整える。 <安全>
- 7 家庭や地域の教育力を効果的に生かし、教育活動の質の向上を図る。 <地域連携>



## 長内小学校

明治8年8月10日創立

〒028-0041 久慈市長内町25-41  
TEL 0194-52-3801 FAX 0194-52-3848  
E-mail osanaisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 小 関 稔  
副校長 林 崎 史 宏

- 教職員数 24人
- 児童数 219人
- 学級数 11学級



### 教育目標

#### 校訓

明るく 元気で 頑張る子

#### 教育目標

- 1 心豊かで思いやりのある子ども
- 2 進んで勉強する子ども
- 3 健康でねばり強い子ども

#### 研究主題

自ら課題を見つけ、学び、考え続ける児童の育成

～自らの学びを実感する算数科の授業づくりを通して～

#### 学校経営方針

- 1 公教育の立場を踏まえ、岩手県及び久慈市の教育方針に基づき、本校の教育目標である「知」「徳」「体」を総合的に兼ね備えた豊かな人間形成を目指す。
- 2 学校教育目標の具現化に向け、全教職員の参画のもとに「まなびフェスト」を策定し、目標達成に向けて年間を通して取り組む。
- 3 学習指導要領の目指す「生きる力」を育むために、現状分析を進めながら、課題を明確にして教育活動の創意工夫に努める。
- 4 児童個々の実態（特性）や保護者の願いについて現状把握・評価に努めるとともに、協働による教育の推進を図る。
- 5 4の実現に向けた教育課程を編成し、児童一人一人を伸ばす指導とその工夫に努めるとともに、その成果や課題について学校公開を通して意見等を集約しながらさらなる向上を図る。



## 小久慈小学校

明治10年10月10日創立

〒028-0071 久慈市小久慈町24-51  
TEL 0194-59-3555 FAX 0194-59-3077  
E-mail kokujisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 越 田 日 和  
副校長 川 口 成 也

- 教職員数 23人
- 児童数 186人
- 学級数 9学級



### 教育目標

「心豊かで たくましい 小久慈っ子」

- 1 思いやりのある子ども
- 2 体をきたえる子ども
- 3 進んで学習する子ども

#### 研究主題

基礎基本となる知識、技能を確実に身に付け、活用する児童の育成を目指して

～ 協同的な学びを通して ～

#### 学校経営方針

- 1 子どもたち一人一人のためにある学校経営
- 2 震災津波の教訓、郷土の歴史、地域の願いを踏まえた学校経営
- 3 組織的・協働的な学校経営

#### 学校経営の重点

- 1 「自ら考え自ら判断する力」をつながりの中で育成
- 2 よりよい生活をめざす集団づくり
- 3 主体的な学習の実現
- 4 生活・学習の土台づくり
- 5 多様な学びの場の整備
- 6 保護者・地域との協働



**大川目小学校**  
明治6年8月15日創立

〒028-0091 久慈市大川目町14-45-1  
TEL 0194-55-3254 FAX 0194-63-1026  
E-mail ookawamesyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 瀧 澤 まゆみ  
副校長 丹 康 浩

- 教職員数 14人
- 児童数 63人
- 学級数 8学級



#### 教育目標

徳・知・体の調和のとれた、心豊かで実践力のある子どもを育てる。  
やさしく かしこく たくましく

#### 研究主題

かかわり合いの中で自分の思いや考えを表現できる子どもの  
育成をめざして

～数学的な見方・考え方を働かせ、子どもの考え方をつなぐ授業改善を通して～

#### 学校経営方針

学校の担うべき役割や保護者・地域住民の願いを使命として自覚し、主体的に目指す学校像を掲げ、その実現に向けて努力する。

- (1) 教育活動を展開するにあたっては、教育資源として学校の資源(物)・機能・人材だけでなく、家庭・地域にも広くそれを求め、有効に活用するように努力する。
- (2) 職員が児童と向き合う時間的・精神的なゆとりを確保できるよう、校務の整理・簡素化に向けて努力する。
- (3) 社会の知識基盤社会化、グローバル化等による学校が担うべき役割、社会からの要請等の変化に、職員は主体的に対応しつつ自ら成長できるよう努力する。
- (4) 達成目標は、達成状況が評価できるよう、また、家庭・地域の方々にも理解していただけるよう具体性のあるものとし、まなびフェストに掲げて達成への協力を呼びかける。
- (5) 「いわての復興教育」に示された3つの教育的価値「いきる」「かかわる」「そなえる」を子どもたちに身に付けさせるよう努力する。



**夏井小学校**  
明治9年11月27日創立

〒028-0001 久慈市夏井町夏井3-57-1  
TEL 0194-53-3715 FAX 0194-53-3734  
E-mail natusiyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 柳 原 政 輝  
副校長 所 慎一郎

- 教職員数 8人
- 児童数 13人
- 学級数 3学級



#### 教育目標

- 1 よく考え学び続ける子ども
- 2 強くたくましい子ども
- 3 心豊かで思いやりのある子ども

#### 研究主題

共に学び合い、伝え合う児童の育成  
～主体的で対話的な学びを支える指導法の在り方～

#### 学校経営方針

- 1 教育目標の具現化を図るために、コミュニティ・スクールの趣旨をふまえ、まなびフェストを活用した教育活動を保護者・地域と連携して推進する。
- 2 学習指導要領の主旨を踏まえた教育課程を編成し、教育活動の展開をするとともに、アクティブ・ラーニングの視点に立った授業改善に努め、学力の向上を図る。
- 3 家庭・地域との連携を図り、小規模校の特性や地域の特色・学校の実態を踏まえて「特色ある学校」「開かれた学校」づくりを推進する。
- 4 校舎内外の教育環境の維持改善に努め、教育環境・教育資源の効果的・計画的な活用を図る。
- 5 郷土を愛し、その復興・発展を支える人材育成を目的とする「いわての復興教育」を地域・保護者と連携して推進していく。



## 平山小学校

明治26年4月創立

〒028-0001 久慈市夏井町早坂14-51-7  
TEL 0194-53-4379 FAX 0194-53-4381  
E-mail taiyamasyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 西野 悟  
副校長 北川 儀子

- 教職員数 11人
- 児童数 34人
- 学級数 5学級



### 教育目標

心身ともにたくましく 人間性豊かな児童の育成

- 進んで 学び続ける子
- 思いやりを持ち 助け合う子
- 健康で たくましい子

### 研究主題

「仲間とのかかわり合いの中で、学ぶ喜びを感じ高め合える子どもの育成」

～算数科における協働的な学習活動の工夫を通して～

### 学校経営方針

情報化社会の加速と持続可能な開発が求められる新たな時代において、子どもたちが将来に向かい、学ぶ仲間や地域の教育力を生かした協働により、一人ひとりが主体的に人生を切り拓いていくための「知」「徳」「体」のバランスのとれた「生きる力」を、教育活動全般を通じて身に付けさせる。育成にあたっては、教職員の同僚性や家庭・地域・関係機関との連携を図り、実態に即した実践的教育活動を展開する。

- (1) 学習指導要領に則した特色ある教育課程の編成と目標達成のための計画的な運営を図る。
- (2) 児童の「楽しい、わかる、できる」を目指した授業実践により、主体的に学ぶ力を身につけさせる。
- (3) 児童が明るく健やかに成長するための生徒指導を推進し、必要に応じ組織的な対応を図る。
- (4) 道徳教育、体育・文化的活動や復興教育の充実により、心身の健やかな育成と命の教育の推進を図る。
- (5) 一人ひとりの児童の実態をつかみ、それに即した特別支援教育の充実を図る。
- (6) 全職員による学校経営評価、学校関係者評価システムを活用した学校経営の改善を図る。
- (7) 保護者の「まなびフェスト」の理解を深め、目標を共有した教育活動の実践を図る。
- (8) コミュニティ・スクールにより学校運営の理解と協働による地域教育力を生かした学びを推進する。



## 侍浜小学校

明治9年8月1日創立

〒028-7801 久慈市侍浜町保土沢8-27-1  
TEL 0194-58-2233 FAX 0194-58-2236  
E-mail samuraihamasyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 佐々木 慎一  
副校長 宮野 恵子

- 教職員数 15人
- 児童数 78人
- 学級数 9学級



### 教育目標

侍小の子は、心と体をきたえます

- よく考え進んで学習する子
- 心豊かで思いやりのある子
- 明るく元気でたくましい子

### 研究主題

主体的に学ぶ子どもの育成

－ ICT を効果的に活用する学習活動を位置付けて －

### 学校経営の重点

- (1) 学級経営の充実
- (2) 学力向上を図る学習指導
- (3) 学校行事及び諸活動の計画的実施
- (4) 健康・安全教育の充実
- (5) 生徒指導の充実
- (6) 復興教育の充実
- (7) 研修の充実
- (8) 家庭や地域・関係教育機関との連携
- (9) 特別支援教育の充実
- (10) 学校運営協議会の推進



## 宇部小学校

明治9年9月29日創立

〒028-8111 久慈市宇部町5-132-8  
TEL 0194-56-2033 FAX 0194-56-2047  
E-mail ubesy@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 齋藤光喜  
副校長 菊池理佳

- 教職員数 14人
- 児童数 44人
- 学級数 6学級



### 教育目標

- 「自分の考えをもち 心豊かでたくましい子どもの育成」
- ◇意欲的に学ぶ子ども (知)
  - ◇みんなと仲良くできる子ども (徳)
  - ◇健康でたくましい子ども (体)

### 研究主題

「主体的に学ぶ子どもの育成」  
～算数科における見通しの工夫を通して～

### 学校経営方針

- (1) 全教職員の協力と創意による経営  
宇部小学校の子ども一人一人をかけがいのない存在として尊重し、豊かなふれあいのある充実した学校生活の中で教育目標の具現化が図られるよう、創意ある教育営為を着実に進める。また、運営組織における役割と責任を明確にし、教職員個々の長所と英知を生かしながら、教職員全員が積極的に学校経営に参画して、学校の特色を生かした創意ある教育課程の編成に努める。
- (2) 確かな学力の定着と豊かな人間性を育てる経営  
一人一人の子どもへの共感的理解を深め、子どもと子ども、子どもと教師の望ましい人間関係を確立し、確かな学力の定着と豊かな人間性の育成に努める。また、教職員がそれぞれの特性を發揮するとともに互いに研修に励み、専門職としての資質や能力の向上に努める。
- (3) 家庭や地域との連携を密にする経営  
家庭や地域社会及び関係機関との連携を深め、相互の信頼と協力によって開かれた学校づくりに努める。また、子ども一人一人に、地域を愛し、地域に生きる喜びを感じる心を育てるとともに、社会の中で自らの役割と責任を果たそうとする態度の育成に努める。



## 久喜小学校

明治12年10月30日創立

〒028-8111 久慈市宇部町19-192-1  
TEL 0194-54-2010 FAX 0194-54-2013  
E-mail kukisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 佐々木裕美子  
副校長 則竹文仁

- 教職員数 11人
- 児童数 29人
- 学級数 5学級



### 教育目標

- 自ら進んで学び、心豊かなたくましい子どもの育成
- よく考え 進んで学習する子 「勉強大好き」
  - 心豊かで 思いやりのある子 「友達大好き」
  - 健康で たくましい子 「運動大好き」

### 研究主題

叙述に即して豊かに読む力を育てるための国語指導のあり方  
～主体的に表現するための言語活動の工夫を通して～

### 学校経営方針

- 1 コミュニティ・スクール構想の理念に基づき、学校や地域の実態に即した適切な教育課程を編成し、全職員の協働による目標達成型の学校経営に取り組む。具体的な目標として「まなびフェスト」を掲げ、学校と家庭、地域の連携を図りながら清新で創造的な経営に努める。
- 2 教育活動全体を「いわての復興教育」の掲げる3つの教育的価値の視点から見直し、道徳教育を要として、総合的な学習の時間を中心に展開される「海づくり少年団活動」等との体験活動と関連付けながら、「郷土を愛し、その復興・発展を支える『ひとつくり』」を推進する。



## 小袖小学校

明治34年4月1日創立

〒028-8111 久慈市宇部町23-128-3  
TEL 0194-54-2211 FAX 0194-54-2213  
E-mail kosodesyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 黒瀬 敬  
副校長 川村 実

- 教職員数 12人
- 児童数 30人
- 学級数 5学級



### 教育目標

統括目標 「心豊かでたくましく、創造性と実践力のある小袖っ子」

- 具体目標
- 1 明るく 思いやりのある子
  - 2 よく考え 工夫する子
  - 3 健康で たくましい子

### 研究主題

考えを伝え、共に学び合う子どもの育成  
～算数科における効果的な指導の工夫を通して～

### 学校経営方針

- 1 郷土を愛し、岩手の復興・発展を支える人づくりを目指し教育活動を推進する。
- 2 一人一人の児童の実態把握と共感的な児童理解に努め、全職員で情報の共有化と共通理解を図り、組織体として教育活動を推進する。
- 3 教職員一人一人が学校経営への参画意識をもち、協働と連携を図りながら教育活動を推進する。
- 4 教育活動全体で道徳教育の充実を図り、心豊かな人間性を育むようにする。
- 5 家庭、地域、関係機関との連携を密にし、信頼関係のもと目標を共有した教育活動を推進する。
- 6 新型コロナウイルス感染予防に努め、安心・安全に教育活動を推進する。



## 山形小学校

明治8年創立

〒028-8602 久慈市山形町川井10-13-1  
TEL 0194-72-2001 FAX 0194-72-3129  
E-mail yamagatasyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 山口 充  
副校長 藤野 孝

- 教職員数 16人
- 児童数 51人
- 学級数 5学級



### 教育目標

「かしこく、やさしく、たくましく生きる子どもの育成」  
学び高め合う子 心豊かな子 強くたくましい子

### 研究主題

筋道立てて考え、表現することができる児童の育成  
～国語科・算数科における対話的な学びの充実を通して～

### 学校経営方針

- ◇全教職員による協働：教育活動全体を通して教職員の創意工夫を生かし、連携と協働をしながら児童一人ひとりに温かく丁寧に接し、安心と安全の中で個々の可能性を伸ばす教育に努める。
- ◇目標達成型の学校経営：各校務分掌が互いに連携した効果的な学校経営および計画・実践・評価・改善（PDCA サイクル）を適切に実施し、カリキュラムマネジメントの推進に努める。
- ◇地域にひらかれた教育活動：地域や保護者との連携をより一層密にし、地域の自然環境や地域の人々との交流を生かした特色ある学校教育の推進および開かれた学校づくりに努める。
- ◇復興教育の推進：「いわての復興教育」に基づき、3つの教育的価値（いきる・かかわる・そなえる）を育て、郷土を愛しその復興・発展を支える人材育成に努める。



# 来内小学校

昭和28年4月創立

〒028-8605 久慈市山形町来内22-49-1

TEL 0194-72-2964 FAX 0194-72-3089

E-mail rainaisyo@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 菅崎 晋

- 教職員数 5人
- 児童数 7人
- 学級数 2学級



## 教育目標

- 健康で たくましい 子ども
- 明るく 思いやりのある 子ども
- 自分で考え やりぬく 子ども

## 研究主題

- 自ら考え・表現し学ぶ児童の育成
- 学ぶ楽しさを実感できる数学的活動の工夫を通して—

## 学校経営方針

- 1 目標達成型経営を目指し、「まなびフェスト」の設定により、教育目標の具現化を図る。
- 2 復興教育の視点に基づき、3つの教育的価値「いきる」「かかわる」「そなえる」力を育てる教育活動を進める。
- 3 家庭・地域・各関係機関との連携・協働を推進しながら、児童の学習活動の充実及び個々の能力伸長を図る。
- 4 めざす子ども像・学校像・教職員像の実現に向け、工夫改善を図りながら具体的な実践を進める。



# 久慈中学校

昭和22年4月1日創立

〒028-0024 久慈市栄町32-88-5  
TEL 0194-53-4331 FAX 0194-61-1206  
E-mail kujityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 小橋 敏一  
副校長 高橋 健一

- 教職員数 39人
- 生徒数 409人
- 学級数 15学級



### 【校訓と学校教育目標】

- <校訓> 「正義」「明朗」  
<学校教育目標>
- 1 知性豊かな生徒
  - 2 心豊かな生徒
  - 3 活力に満ちた生徒

### 【目指す生徒像】

- 郷土を愛し、久慈の未来を担う、総合力豊かで調和のとれた生徒
- 夢と目標をもち、実現しようと自ら求めて学ぶ生徒 【知】
  - 思いやりをもち、人として誠実に生きる生徒 【徳】
  - 互いのよさを知り、心身を鍛え合いたくましく生きる生徒 【体】

### 【目指す学校像】

- 明るく、活力があり、文化のあふれる学校
- 笑顔であいさつがかわされる学校
  - 綺麗に掃除された学校
  - 歌声が響き、文化の薫る学校
  - 生徒会活動が活発な学校
  - わかる喜びや学びの楽しさを感じ、部活動に燃え、仲間と高め合いながら成長できる学校
  - 家庭や地域と連携し、信頼される学校

### 【目指す教師像】

- 生徒を愛し、育て、誰からも信頼される教師
- 教師としての自覚と仕事に対する責任を持つ教師 (使命感)
  - 教育目標の具現化・実践化に積極的な教師 (実践力)
  - 絶えず研修をし、指導力の向上に努める教師 (専門性)
  - 人への思いやりを持ち、組織的・協動的で明朗な教師 (人間性)
  - 教育公務員としての自覚を常に備えた教師 (自覚)
- <3大行事> 「体育祭」「文化祭」「引継式」  
<4大文化・伝統> 「合唱」「応援」「部活動」「自治活動」  
<2活動2運動> 「清掃活動」「ボランティア活動」  
「挨拶運動」「いじめ撲滅運動」



# 長内中学校

昭和22年4月1日創立

〒028-0071 久慈市小久慈町39-2-2  
TEL 0194-53-3143 FAX 0194-53-3144  
E-mail osanaityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 松岡 聡  
副校長 宅石 茂樹

- 教職員数 32人
- 生徒数 238人
- 学級数 12学級



### 教育目標

- 1 学習や仕事に打ち込める生徒 (自律)
- 2 思いやりを持ち、互いに認め合える生徒 (誠実)
- 3 心も体も共にたくましい生徒 (協働)
- 4 郷土の復興・発展に尽くせる生徒 (復興)

### 目指す学校像

生徒の目が輝き、清新で活力に満ちた学校

### 学校経営方針

- 1 学び考える力を身に付ける生徒  
知識や技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を育み、主体的な学習態度の育成を目指す。
- 2 豊かな心を持つ生徒  
思いやりの心や感性豊かな心を育むとともに、生徒理解を基盤とした教師と生徒、生徒同士の信頼関係の構築に努め、自己肯定感の高まりを目指す。
- 3 健全な発達を遂げる生徒  
健康や安全に対する知識や技能を育み、健康の保持増進と体力の向上に取り組む態度を養うとともに安全意識を高め、「明るく豊かな生活を営む態度」の育成を目指す。
- 4 地域に愛着を感じる生徒  
復興教育の推進を図るとともに、郷土を愛し、誇りを持って将来生活できることを目指し、未来への発展に向かって努力する態度の育成を目指す。
- 5 総合的な力を身に付ける生徒  
社会でよりよく生き抜くために必要な「自ら考え、自ら判断し、自ら決定し、自ら行動する」資質を育むことを目指し、学校の役割を確実に果たす。



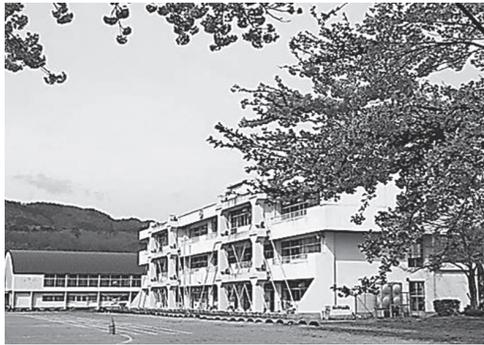
## 大川目中学校

昭和22年4月1日創立

〒028-0091 久慈市大川目町13-105  
TEL 0194-55-3054 FAX 0194-55-2284  
E-mail ookawametyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 村上 貴彦  
副校長 山舘 和博

- 教職員数 13人
- 生徒数 36人
- 学級数 5学級



### 教育目標

- 「自学」自ら学ぶ生徒
- 「誠実」心豊かな生徒
- 「練磨」体を鍛える生徒

### 研究主題

- 「言語能力の育成を目指す指導法の工夫」
- ～対話的な学びを通して～

### 学校経営方針

教育基本法では、教育の目的である「人格の完成をめざし、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた人間の育成」、学習指導要領では、引き続き「生きる力」の育成を図ることが求められている。また、岩手県教育委員会の学校教育指導指針では「知・徳・体」を総合的に兼ね備えた社会に適応する人間形成を、久慈市では「総合力豊かな人材」を育てることを重点としている。

以上のことを念頭に置き、本校の「学校の教育目標」の達成を図るために次の5つの方針を基盤として推進する。

- (1) 生徒一人一人を大事にした経営
- (2) 豊かな心を育む教育に根ざした経営
- (3) 教師力（個性）と組織力（協働）を活かした経営
- (4) 三大文化（大中ソーラン、ボランティア、合唱）、三大大行事（体育祭、文化祭、卒業式）を核とした生徒指導
- (5) 家庭・地域との連携を図る経営



## 夏井中学校

昭和22年4月1日創立

〒028-0001 久慈市夏井町早坂3-20  
TEL 0194-53-3755 FAX 0194-53-3761  
E-mail natuityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 木村 亮  
副校長 小野寺 広樹

- 教職員数 13人
- 生徒数 28人
- 学級数 3学級



### 教育目標

よく学び 心温かく たくましい 生徒の育成

- 1 学び続け、知性を深める生徒【知】
- 2 自他を尊重する豊かな情操の生徒【徳】
- 3 強い体力と強い意志を持つ生徒【体】
- 4 夏井のさわやかな風となり、地域に元気を発信する生徒【地域】

### 研究主題

自ら進んで考え、表現できる生徒の育成  
～少人数指導を生かした、協同的な学びがある授業づくりを通して～

### 学校経営方針

#### (1) 今年度の重点

- ① 夏井の未来を担う人材を育む特色ある教育活動の推進
- ② 確かな学力の保障
- ③ 心豊かな生徒を育む教育活動の推進
- ④ 健康とその要因を自ら改善できる活動の推進
- ⑤ 復興教育の充実
- ⑥ 小学校や保護者、地域の連携した開かれた学校づくり

#### (2) 目指す学校像

- ① 学びの楽しさを感じ、諸活動に燃え、仲間と高め合いながら成長できる学校
- ② 明るく爽やかなあいさつ、笑顔と思いやりのある学校
- ③ 清潔で美しく、活気のある学校
- ④ 合唱や演劇、郷土芸能活動など、文化の香り高い学校
- ⑤ 家庭や地域と連携し、地域に元気を与える学校



## 侍浜中学校

昭和22年4月1日創立

〒028-7801 久慈市侍浜町本町9-152  
TEL 0194-58-2120 FAX 0194-58-2132  
E-mail samuraihamatyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 佐藤 光  
副校長 軽石 邦子

- 教職員数 12人
- 生徒数 32人
- 学級数 3学級



### 教育目標

さわやかなあいさつができ、  
文武両道と地域貢献に真摯に取り組む生徒の育成

〈めざす生徒像〉

- (1) 将来の夢や目標をはっきりもって、進んで学習する生徒【知】
- (2) 温かい心をもって、励まし合う生徒【徳】
- (3) たくましい身体をもって、はつらつと行動する生徒【体】
- (4) 地域の一員としての自覚をもって、  
地域に積極的にかかわり合う生徒【絆・つながり】

### 研究主題

意欲をもち、自ら学ぼうとする生徒の育成  
～基礎・基本の学力定着のための、  
振り返りを重視した実践の工夫～

### 学校経営方針

- 1 学校教育目標の具現化のために、育てたい資質・能力を意識した学校経営を推進する。
- 2 「生徒が主役の学校経営」を展開する。
- 3 生徒一人一人を大切に、いじめのない、生徒が楽しいと思える学校づくりに努める。
- 4 多様な学習機会の提供を通して、自ら課題を見出し、意欲的に学び、活動する態度を育てる。
- 5 全職員の共通理解のもとで、あいさつや礼儀等の指導に努め、社会人として通用する力を育てる。
- 6 21世紀をたくましく生き抜く力を養うために、3年間を見通した計画的、継続的、組織的なキャリア教育と進路指導の充実を図る。
- 7 生徒一人一人の健康増進、体力増進を図る取組を充実させる。
- 8 故郷と母校に誇りをもち、その発展に主体的に関わり貢献しようとする態度を育てる。
- 9 生徒が安全な学校生活を送れるよう、危機管理意識を高め、教育環境の整備に努める。
- 10 社会に開かれた教育課程の実践と、信頼と協働による学校づくりに努める。
- 11 教職員の学校経営への参画意識の高揚を図る。



## 宇部中学校

昭和22年4月1日創立

〒028-8111 久慈市宇部町6-133-13  
TEL 0194-56-2322 FAX 0194-56-2348  
E-mail ubetyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 畠山 和彦  
副校長 岩崎 幸彦

- 教職員数 15人
- 生徒数 27人
- 学級数 5学級



### 教育目標

- 『心身を鍛え、粘り強くやり抜く人』
- 『思いやりにあふれ、情操豊かな人』
- 『志をもち、主体的に学ぶ人』
- 『郷土を愛し、復興・発展を支える人』

### 研究主題

自ら考え、表現する力を育成する指導  
～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた、  
個に応じた指導の在り方～

### 学校経営方針

「知・徳・体」の調和のとれた生徒を育成するため、学習指導要領に示された内容の確実な定着に努めるとともに、「生きる力」を身に付けさせることを目指す

### 本年度の重点

- (1) 生徒の表現力向上を目指した取組を充実させる
- (2) 生徒の体力向上を目指した取組を充実させる
- (3) 生徒の学力向上を目指した取組を充実させる
- (4) 生徒の人間性を高めることを目指した取組を充実させる
- (5) 生徒の主体性を高めることを目指した取組を充実させる
- (6) 教師の授業力を向上させる
- (7) 教職員のチーム力を向上させる
- (8) 教職員の時間力を向上させる



**三崎中学校**  
昭和22年10月31日創立

〒028-8111 久慈市宇部町 22-961  
TEL 0194-54-2323 FAX 0194-54-2324  
E-mail misakityu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 中軽米 央子  
副校長 奥 智志

- 教職員数 13人
- 生徒数 26人
- 学級数 4学級



**教育目標**

「夢を持って、仲間と協力し合い、創造的で心豊かに逞しく生きる人間の育成」

**研究主題**

「生きてはたらく学力につながる、基礎の習慣と定着」

**学校経営方針**

- 1 重点目標  
「課題と目標を明確に持ち、確かな力を身に着けるために努力し続ける生徒を育てる」
- 2 経営の方針
  - (1) 新学習指導要領の改訂の方針を踏まえ、「生きる力」を身につけた「主体的に学び、心豊かに逞しく活動する生徒」を育てるために教職員の英知を結集し目標と成果を明確にした教科指導と教育活動を推進する。
  - (2) あらゆる機会と場を捉えて生徒一人ひとりの特性と課題の把握に努め、個々に対応した支援と指導を展開するために、情報の共有と共通理解、指導の統一性を図りながら組織として機能する教育活動を推進する。
  - (3) 保護者と地域の願いを把握し、地域や関係機関と連携した教育活動の充実を図り、目標達成型マネジメントサイクルの定着した学校・学級・教科経営を推進する。
- 3 経営の重点
  - (1) 創造的に生きる生徒
    - ① 新学習指導要領と社会の変化、生徒の特性に対応した教育課程の編成と実施による「生きる力」の育成
    - ② 生徒の理解や定着状況に沿った指導の工夫と生徒自らが考え能動的に学習する態度の育成
    - ③ 「課題の吟味・展開の工夫・振り返り」を工夫し、確かな学力をつけるためのPDCAサイクルの確立した授業実践
    - ④ 学習意欲の向上と学習習慣の確立を目指した自主学習課題の提示
  - (2) 心豊かに生きる生徒
    - ① 郷土を愛し、地域の発展に寄与する人材を育成する「いわての復興教育」の推進
    - ② 地域への貢献とより良い学校生活を目指したボランティア活動による「豊かな人間性」の育成
    - ③ 生徒一人ひとりの心身の状態や特性、家庭環境を理解し、個に対応した教育活動の推進
  - (3) 逞しく生きる生徒
    - ① 体力と競技力の向上を目指したトレーニングの継続による心身の鍛錬
    - ② 自らの健康と安全を意識した学校生活の維持と望ましい生活習慣・食習慣の定着
    - ③ 勤労体験学習と郷土学習を関連付けたキャリア教育の推進
    - ④ 行事と連携させた主体的で自治的な生徒会活動の推進
  - (4) 職員の資質向上と教育環境整備
    - ① 教職員としての専門性と実践的指導力を向上させる研修への積極的参加
    - ② 学習指導要領の改訂に沿った教材と教具の整備と指導法の改善
    - ③ 指導の方針や意図を周知し、家庭や地域の協力と支援を受けるための積極的な情報発信と情報共有
    - ④ 効率的な校務処理を行うための業務改善と適切な校務分担の推進
    - ⑤ 教育活動に対する自己評価及び他者評価を有効に活用した学校経営
    - ⑥ 施設設備の更新や修繕、環境美化活動による安全な教育環境の維持



**山形中学校**  
昭和58年4月1日創立

〒028-8602 久慈市山形町川井10-87-11  
TEL 0194-72-2050 FAX 0194-72-3109  
E-mail yamagatatyu@scm.city.kuji.iwate.jp

校長 中野 善文  
副校長 奥 秀樹

- 教職員数 15人
- 生徒数 44人
- 学級数 5学級



**教育目標**

- 1 自主 主体的に学び、考え、行動する生徒
- 2 創造 生活を見つめ、協力して新しい文化を創る生徒
- 3 躍進 気力・体力を鍛え、ともに高めあう生徒
- 4 敬愛 自分を敬愛し、思いやりと感謝の心を持つ生徒

**研究主題**

自律した学習者を育てる  
～主体的な学び、個別最適な学びの実現～

**学校経営方針**

- 1 経営スローガン  
「子どもたちに笑顔を、保護者には安心を、地域とはつながりを」
- 2 経営の方針  
本校では、生徒が「この学校に入ってよかったと思える学校」を目指し、岩手県教育委員会学校教育指導指針並びに久慈市教育委員会学校教育行政方針を踏まえ、次の点に力を入れていきます。
  - (1) 一人ひとりの個性と多様な価値観を認め合い、心豊かで安全安心な学校を築く。そのために、「生徒指導」と「心の教育」を基盤に、生徒相互、教師と生徒の心のふれあいを大切にする。
  - (2) 「確かな学力育成プラン」及び「いわての授業づくり3つの視点」をもとに授業改善を進め、確かな学力を保証する授業を展開する。  
授業は生徒を中心に据え、「主体的な学び、個別最適な学び」の実現を目指す。
  - (3) 自己の課題に向き合い、困難を克服して、自己実現を目指す生徒の育成に努める。「地域学」「復興教育」「キャリア教育」「道徳教育」に力を入れ、自己を見つめ、他者や社会との関わりを考え、お互いに思いやり支えあいながら努力する生徒を育てる。
  - (4) 「地域の学校」との自覚をもち、学区内各小学校との連携を密にするとともに、保護者・地域との協働を推進して学校運営にあたる。

### 3 学校保健

#### ○ 学校医等一覧表

No	学校名	学校医・学校歯科医・薬剤師名				
		内科	耳鼻科	眼科	歯科	薬剤師
1	久慈小学校	千田 修	小野寺 耕	圓佛 誠基	岩本 一夫 岩城 大介	古橋 崇
2	久慈湊小学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	小林 直人	日向 利明
3	長内小学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	吉田 清範	小向 毅
4	小久慈小学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	吉田 清範	新淵 宏
5	大川目小学校	鳥谷 宗正	小野寺 耕	圓佛 誠基	小柳 亜沙子	佐々木 美代
6	夏井小学校	鳥谷 宗正	小野寺 耕	圓佛 誠基	鳥谷 恭右	細田 稔男
7	平山小学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	卯城 敏隆	久世 康文
8	侍浜小学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	長内 宏夫	新淵 光子
9	宇部小学校	齊藤 裕	小野寺 耕	圓佛 誠基	小林 直人	新淵 純司
10	久喜小学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	山口 一徳	日向 利明
11	小袖小学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	大澤 輝見子	日向 利明
12	山形小学校	漆久保 潔	小野寺 耕	圓佛 誠基	田口 淳	木村 初実
13	来内小学校	漆久保 潔	小野寺 耕	圓佛 誠基	田口 淳	中野 清良
14	久慈中学校	大澤 一嘉	小野寺 耕	圓佛 誠基	八重樫 育男	細田 稔男
15	長内中学校	白戸 隆洋	小野寺 耕	圓佛 誠基	吉田 清範	藤崎 秀紀
16	大川目中学校	鳥谷 宗正	小野寺 耕	圓佛 誠基	小柳 亜沙子	及川 圭士
17	夏井中学校	鳥谷 宗正	小野寺 耕	圓佛 誠基	長内 宏夫	福本 優悟
18	侍浜中学校	関上 勇	小野寺 耕	圓佛 誠基	山口 一徳	小向 毅
19	宇部中学校	齊藤 裕	小野寺 耕	圓佛 誠基	村田 昌明	藤崎 秀紀
20	三崎中学校	白戸 隆洋	小野寺 耕	圓佛 誠基	岩本 一夫	日向 利明
21	山形中学校	漆久保 潔	小野寺 耕	圓佛 誠基	田口 淳	木村 初実

# ○ 児童・生徒の体位

## (1) 身長 (cm)

学校別	性別 学年別	男						女					
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
小	久慈市平均 (令和4年度)	118.0	123.0	128.9	134.1	139.6	146.6	115.8	121.5	127.3	133.2	141.4	146.3
	久慈市平均 (令和3年度)	116.9	123.0	128.3	133.7	139.5	146.3	115.5	121.1	126.8	133.7	139.8	147.6
	差	1.1	0.0	0.6	0.4	0.1	0.3	0.3	0.4	0.5	▲ 0.5	1.6	▲ 1.3
	岩手県平均 (令和3年度)	117.1	123.2	129.2	134.2	139.8	147.2	116.8	122.5	128.1	134.7	142.0	147.9
	差	0.9	▲ 0.2	▲ 0.3	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.6	▲ 1.0	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 1.5	▲ 0.6	▲ 1.6
	全国平均 (令和3年度)	116.7	122.6	128.3	133.8	139.3	145.9	115.8	121.8	127.6	134.1	140.9	147.3
	差	1.3	0.4	0.6	0.3	0.3	0.7	0.0	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.9	0.5	▲ 1.0
中	久慈市平均 (令和4年度)	154.4	160.4	165.9	/	152.0	154.4	155.4					
	久慈市平均 (令和3年度)	153.1	161.0	165.4		151.7	153.8	155.0					
	差	1.3	▲ 0.6	0.5		0.3	0.6	0.4					
	岩手県平均 (令和3年度)	153.6	160.5	166.2		152.1	155.4	156.5					
	差	0.8	▲ 0.1	▲ 0.3		▲ 0.1	▲ 1.0	▲ 1.1					
	全国平均 (令和3年度)	153.6	160.6	165.7		152.1	155.0	156.5					
	差	0.8	▲ 0.2	0.2		▲ 0.1	▲ 0.6	▲ 1.1					

## (2) 体重 (kg)

学校別	性別 学年別	男						女					
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
小	久慈市平均 (令和4年度)	23.5	25.7	29.5	33.3	37.4	41.0	21.9	24.1	27.3	30.3	35.9	40.7
	久慈市平均 (令和3年度)	22.4	25.5	29.1	33.0	35.9	41.5	21.5	24.0	26.4	30.9	35.4	42.8
	差	1.1	0.2	0.4	0.3	1.5	▲ 0.5	0.4	0.1	0.9	▲ 0.6	0.5	▲ 2.1
	岩手県平均 (令和3年度)	21.7	24.5	27.7	31.3	35.1	39.6	21.1	23.9	27.0	30.6	35.0	39.8
	差	1.8	1.2	1.8	2.0	2.3	1.4	0.8	0.2	0.3	▲ 0.3	0.9	0.9
	全国平均 (令和3年度)	22.0	24.9	28.4	32.0	35.9	40.4	21.5	24.3	27.4	31.1	35.4	40.3
	差	1.5	0.8	1.1	1.3	1.5	0.6	0.4	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.8	0.5	0.4
中	久慈市平均 (令和4年度)	48.1	53.7	57.9	/	46.7	48.2	49.9					
	久慈市平均 (令和3年度)	48.0	53.3	54.0		45.0	47.3	50.3					
	差	0.1	0.4	3.9		1.7	0.9	▲ 0.4					
	岩手県平均 (令和3年度)	45.9	50.3	56.8		45.5	49.1	51.6					
	差	2.2	3.4	1.1		1.2	▲ 0.9	▲ 1.7					
	全国平均 (令和3年度)	45.2	50.0	54.7		44.4	47.6	50.0					
	差	2.9	3.7	3.2		2.3	0.6	▲ 0.1					

※各項目の「差」欄は、令和4年度久慈市平均と各項目との差

## 4 学校給食

### ○ 学校給食センター運営方針

#### 1 学校給食の目標…（学校給食法第2条）

学校給食を実施するに当たっては、義務教育諸学校における教育の目的を実現するために、次に掲げる目標が達成されるよう努めなければならない。

- (1) 適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。
- (2) 日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと。
- (3) 学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
- (4) 食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであることについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- (5) 食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。
- (6) 我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。
- (7) 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。

#### 2 学校給食の運営方針

学校給食を通じた児童・生徒の心身の健全な発達に資するとともに、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけ、食文化の理解を深めるなど食育の推進に努めます。

##### (1) 安全・安心な学校給食の提供

徹底した衛生管理のもと、健康の増進や体位の向上など心身の健康な発達に資するとともに、安全・安心でおいしい学校給食の提供に努めます。

また、学校給食で使用する食材の安全確保に努めるとともに、地場産食材の使用拡大に努めます。

##### (2) 学校給食における食育の推進

学校給食を生きた教材として活用した食に関する指導を充実させ、学校における食育の推進を図ります。

また、地場産食材の利用や郷土料理の提供により、地域の産業の理解や食文化の伝承に取り組みます。

##### (3) 学校給食施設の持続可能な運営

安全・安心を第一とした学校給食センター施設の改修と設備の更新等を計画的に進めるとともに、効率的な運営を図ります。

## ○ 学校給食センター運営委員会委員

### 1 運営委員会の構成（10名）

- (1) 市立学校の校長 4名
- (2) 市立学校のPTA会長 1名
- (3) 見識を有する者 5名

(任期 令和4年5月1日～令和6年4月30日)

役職	氏名	所属団体及び役職名	備考
委員	浅利 宏光	久慈湊小学校長	
委員	菅崎 晋	来内小学校長	
委員	畠山 和彦	宇部中学校長	
委員	中軽米 央子	三崎中学校長	
委員	高橋 賀子	宇部小学校PTA会長	
委員	齊藤 育美	久慈小学校母親委員	
委員	二又 理絵	久慈中学校母親委員	
委員	滝沢 久美子	久慈市食生活改善推進員協議会 副会長	
委員	高橋 直樹	岩手県久慈保健所環境衛生課長	
委員	見年代 由司	一般社団法人久慈学校給食協会 会長	

## ○ 学校給食センター事業計画

事業名	ねらい	事業の内容	時期	対象
学校給食センター運営委員会	学校給食の円滑な運営を図る。	学校給食の運営に関する重要事項を審議する。	7月、2月	委員
給食コーナーの開設	児童生徒及び保護者等見学の際の自主的研修を支援する。	食事模型、給食風景及び児童生徒からの学校給食の感想等を展示または掲示する。	通年	児童生徒及び保護者等
食に関する指導	栄養教諭の指導により、正しい食習慣及び食に関する知識を身につけさせる。	栄養教諭による食に関する授業を行う。	5月～1月	児童生徒
地産地消ふれあい給食の日	地元食材を活用した給食を通じて、農林水産物に対する理解と地産地消及び食育の推進を図る。	久慈市を代表する食材を活用した給食と生産者を派遣した食育出前教室を行う。	10月～1月	児童生徒
子ども料理教室	料理体験を通して、料理の楽しさ及び料理の基本技術を習得するとともに、食に関する意識の醸成を図る。	栄養教諭が指導者となり、子どもを対象にした料理教室を開催する。	7月	児童生徒
郷土料理給食	年に数回、地域の伝統食や郷土料理を学校給食で提供し、子どもたちに郷土に伝わる伝統食を伝えていく。	まめぶ、ひつつみ等を給食で提供する。	通年	児童生徒

# ○ 久慈市学校給食センターの概要

## 1 学校給食施設の概要

- (1) 位 置 久慈市小久慈町第 39 地割 2 番地 2  
(2) 敷 地 7,994.82㎡  
(3) 建 物 2,771.47㎡ (1F 2,120.88㎡ 2F 650.59㎡)  
○共同調理場 2,683.49㎡  
構 造 鉄骨 2 階建  
建 築 年 平成 21 年度 (改築)  
総事業費 1,478,265 千円 (文部科学省の「安全・安心な学校づくり交付金事業」と合併特例債を活用して整備)

## 2 学校給食の開始

昭和 46 年 8 月 25 日 給食調理能力 7,000 食  
平成 21 年 8 月 20 日 (改築) 給食調理能力 4,000 食

## 3 学校給食の形態

完全給食 週 5 日

## 4 学校給食の日数

区分	内訳	年 間 給 食 日 数			1 週 間 平 均 回 数		
		パ ン	米 飯	計	パ ン	米 飯	計
小・中学校		20 日	152 日	172 日	月 1～2 回	5 回	5 回

※ 米飯給食は、月～金曜日の週 5 回。(パン給食の日を除く。)

※ パン給食は、第 2・4 火曜日の月 1～2 回。

## 5 米飯給食の推移

昭和 49 年 6 月 1 日 1 週間に米飯持参 1 回  
昭和 53 年 4 月 1 日 1 週間に委託米飯 1 回、米飯持参 1 回  
昭和 55 年 4 月 1 日 1 週間に委託米飯 2 回、米飯持参 1 回  
平成 21 年 8 月 (2 学期) 1 週間にセンター炊飯 3 回  
平成 29 年 10 月 (2 学期) 1 週間にセンター炊飯 5 回 (パン給食の日を除く。)

## 6 学校給食費の推移

(1食当たり単価)

年度 区分	昭和 46	48	49	50	51	53	54	55	57	平成元	4	9	10	令和2
小学校	60円	72円	104円	130円	145円	163円	173円	187円	194円	199円	233円	237円	243円	280円
中学校	68円	85円	122円	150円	167円	187円	198円	215円	223円	229円	268円	273円	280円	300円

## 7 学校給食費

学校給食に要する経費のうち、食材料費は保護者負担の給食費として、5月から翌年の1月までの9期に分けて徴収している。

区分	給食費 1食当たり単価	基準日数 (年間)	年 額	各期納入額	
				1期～8期	9期
小学校	280円	172日	48,160円	5,600円	3,360円
中学校	300円	172日	51,600円	6,000円	3,600円

## 8 学校給食対象校等及び人数

小 学 校			中 学 校			給食センター		合 計				
校 数	児童数	職員数	校 数	生徒数	職員数	施設数	職員数	施設数	人 数			
									計	児童生徒数	職員数	
11	1,373	200	7	796	138	1	31	19	2,538	2,169	369	

## 9 施設の特徴について

- 衛生面では、H A C C Pの概念に基づいたドライシステムとオール電化厨房システムを導入、そして調理食材や室温等を一元管理する集中温度管理システムを採用している。
- 環境の面では、深夜電力を使用したオール電化によるCO<sub>2</sub>排出削減など行い、  
氷の蓄熱を使用した空調システム（エコ・アイス）  
地中熱を取り入れた空調システム（クールヒートトレンチ）  
外気の熱を利用した給湯システム（エコキュート）  
夜間電力蓄熱式蒸気発生器（蒸気源）などを導入している。
- 新たな調理器具としては、米飯給食対応のために電気式連続炊飯システムやスチームコンベクションオーブンなどを導入している。

## ○ 山形地区学校給食センターの概要

### 1 学校給食施設の概要

- (1) 位 置 久慈市山形町川井第 13 地割 20 番地 1
- (2) 敷 地 4,805.79㎡
- (3) 建 物 404.25㎡
  - 共同調理場 384.00㎡
  - 構 造 鉄骨 2 階建
  - 建 築 年 平成 14 年度（改築）
  - 総事業費 217,350 千円

### 2 学校給食の開始

昭和 44 年 8 月 22 日

平成 14 年 4 月 10 日（改築） 給食調理能力 500 食

### 3 学校給食の形態

完全給食 週 5 日

### 4 学校給食の日数

区分	内訳	年 間 給 食 日 数			1 週 間 平 均 回 数		
		パ ン	米 飯	計	パ ン	米 飯	計
小・中学校		20 日	152 日	172 日	月 1～2 回	5 回	5 回

※ 米飯給食は、月～金曜日の週 5 回。（パン給食の日を除く。）

※ パン給食は、第 2・4 火曜日の月 1～2 回。

### 5 学校給食費の推移

（1 食当たり単価）

区分	年度	昭和 55	56	57	平成元	5	9	10	11	令和 2
小学校		190 円	195 円	200 円	206 円	232 円	242 円	249 円	259 円	280 円
中学校		210 円	215 円	220 円	226 円	263 円	273 円	281 円	291 円	300 円

## 6 学校給食費

学校給食に要する経費のうち、食材料費は保護者負担の給食費として、5月から翌年の1月までの9期に分けて徴収している。児童館は、月毎に実績額を徴収している。

区分	給食費 1食あたり単価	基準日数 (年間)	年 額	各期納入額	
				1期～8期	9期
小 学 校	280 円	172 日	48,160 円	5,600 円	3,360 円
中 学 校	300 円	172 日	51,600 円	6,000 円	3,600 円
児 童 館	180 円	172 日	30,960 円	-	-

## 7 学校給食対象校等及び人数

児童館			小学校			中学校			給食センター	
施設数	児童数	職員数	校数	児童数	職員数	校数	生徒数	職員数	施設数	職員数
1	5	3	2	58	21	1	44	15	1	10

合 計			
施設数	人 数		
	児童生徒数	職員数	
5	156	107	49

## 8 施設の特徴について

- 衛生面では、H A C C Pの概念に基づいたドライシステムとオール電化厨房システムを導入している。
- 環境の面では、深夜電力を使用したオール電化によるCO<sub>2</sub>排出削減など行い、氷の蓄熱を使用した空調システム（エコ・アイス）大型電気温水器などを導入している。
- 新たな調理器具としては、米飯給食対応のために炊飯器やスチームコンベクションオープンなどを導入している。

## 5 関係機関等

### ○ 教育研究所

#### 1 運営体制

- 所 長 後澤 大世（学校教育課長）
- 運営委員会
  - 【委員長】 小橋 敏
  - 【副委員長】 佐々木 裕美子
  - 【委員】 奥 秀樹 丹 康浩 所 慎一郎 林崎 史宏  
藤野 孝 山館 和博

#### 2 主な事業

研究委員会	主 な 事 業 内 容
ア 研究委員会 ①各種検査結果を生かした指導の充実委員会 ②魅力ある学級づくり委員会 ③健康教育委員会 ④ICTを活用した授業づくり委員会  イ 編集委員会 ・社会科副読本編集委員会	1 事業の内容 各種調査結果の分析、検討により、課題を明らかにし、その改善方策や具体的な指導方法等について実践研究を進め、その成果について研究発表会や資料等により共有化を図る。  2 事業計画 (1) 運営委員会（年3回、①5月・②11月・③2月） (2) 研究委員会（年3回、①6月・②6月・③11月） <b>【担当者】</b> 研究委員会は、研究委員4名（小2名・中2名）に運営委員が1名加わり5名構成を基本とする。 (3) 諸検査 ①教研式標準学力検査（CRT） 学習内容がどの程度定着しているかを、個々の児童生徒について分析し実態を把握する。 実施学年 小学校3年～6年 中学校1年・2年 実施教科 小学校（国・算） 中学校（国・数・英） 実施時期 令和5年12月中旬 集計分析 令和6年2月 ②hyper-QU（よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート） 生徒指導の充実及び「不登校」「いじめ」等の未然防止と早期発見のため、児童生徒個々の実態や学級・学年の傾向等を把握する。 実施学年 小学校5学年と中学校2学年 実施時期 令和5年6月
その他（研究発表会） 令和6年1月	・市教委報告 ・講演会 ・各研究委員会発表

## ○ 教育支援委員会

### (1) 委員

氏名	職名
千田 修	ちだ医院 院長
遠藤 五郎	北リアス病院 名誉院長
中野 信男	久慈市手をつなぐ育成会 会長
向折戸 博昭	久慈小学校 校長
山口 充	山形小学校 校長
村上 貴彦	大川目中学校 校長
上川 達也	久慈拓陽支援学校 副校長
金子 育子	山形小学校 教諭
柏木 暁子	久慈中学校 教諭
藤原 真由子	子育て世代包括センター 出産育児支援係長
四役 喜吉	久慈地区保育所協議会 会長

事業予定	・5月、10月、12月、1月－教育支援委員会議
	・6月、8月、10月、11月（2回開催）、1月－教育支援調査及び調査員会議

### (2) 調査員

氏名	職名
板橋 悦子	久慈拓陽支援学校 教諭
高橋 美保	久慈拓陽支援学校 教諭
柳久保 奈緒子	長内小学校 教諭
菅野 恭子	大川目小学校 教諭
島川 宜子	平山小学校 教諭
松岡 青子	侍浜小学校 教諭
関上 裕子	宇部小学校 教諭
馬場 理恵子	小久慈小学校 教諭
小野寺 トモ子	久喜小学校 教諭
石川 千鶴子	久慈中学校 教諭
田中 桃子	長内中学校 教諭
林崎 浩恵	大川目中学校 教諭
高橋 弥子	久慈小学校 教諭
伊藤 博子	小久慈小学校 教諭
平賀 信二	学校教育課 教育支援調査員

## ○ 生徒指導の組織

### (1) 久慈市小中高生徒指導連絡協議会

目的 本会を構成する団体の相互協力によって、小中高校生の生徒指導、特に問題行動の原因分析とその対策、および問題行動傾向をもった児童生徒の早期発見とその指導強化を図ることを目的とする。（会則第2条）

- 事業 1 市内各学校及びPTA並びに関係諸機関等との連絡協議により、児童生徒の生活指導上必要な資料の整備・交換・活用をはかる。
- 2 組織的、計画的に校外生活の実態調査と重点指導を行う。（会則第3条）
- 3 本会は、久慈市内小中高等学校並びに久慈市PTA連合会、久慈市教育委員会、久慈警察署及び本会の目的に賛同する団体の協議体とする。

代表役員 会長 小橋 敏（久慈中学校長）

### (2) 久慈地域生徒指導推進協議会（事務局：洋野町教育委員会）

目的 久慈地域児童生徒の健全育成を図るため、関係市町村の生徒指導連絡組織を中核に関係機関、地域社会の組織と連携をはかり、生徒指導を広域的総合的に進め、その充実強化を図ることを目的とする。

- 事業 1 生徒指導体制の確立に関する事
- 2 生徒指導組織の連携強化に関する事
- 3 学校、家庭、地域社会の連携に関する事
- 4 関係機関、関係団体との連携に関する事
- 5 調査研究・広報資料作成に関する事

# 生涯學習



# 1 社会教育行政

## ○ 社会教育行政方針

久慈市総合計画（平成28年度～令和7年度）においては、基本方針に「総合力豊かな人材を育てるまちづくり」と位置付け、教育に関して人づくりや教育・文化の環境づくりを推進し、基本理念「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈」の実現を目指します。

久慈市社会教育行政中期計画（令和3年度～令和7年度）では、子どもから高齢者まで、市民一人ひとりが生涯に渡って、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができるよう、市民の学習ニーズに応じた多様な学習機会やその成果を発揮できる環境整備に努めます。

また、教育が未来を担う人材を育成する基盤であるとの認識に立ち、子どもたちが明るい未来に向かって創造的、主体的に「生きる力」を身に付け、心身ともに健やかに成長するため、学習を通じた地域づくりや市民協働による継続的な活動を支援してまいります。また、ふるさとの歴史や文化、慣習等への理解を深め、継承ができるような郷土愛を育む施策として「生涯学習の充実」に取り組みます。

以上のことから、令和5年度社会教育行政方針を次のとおりとし、社会教育行政を推進します。

### 1 生涯学習機会の充実

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を整備するとともに、子どもから高齢者までの多種多様な学習意欲を喚起・支援するための学習機会を提供し、地域で活躍している人材の豊かな知識や経験を、地域活動の中で発揮できるような環境整備に努めます。

また、学校・家庭・地域の連携を促進し、相互の協働を深めながら、親子が元気になる家庭教育支援の充実、地域全体で子どもの成長を支える環境づくり・意識の高揚を目指します。

#### (1) 生涯学習環境と推進体制の整備・充実

生涯学習推進本部や、市民センター等関係機関との連携により、市全体の生涯学習体制の充実を図ります。

また、生涯学習ボランティアバンク、まちづくり直送便、市民生涯学習のつどいの開催や学習ニーズに対応した事業の提供など、各市民センター等と連携した総合的な学習支援を行います。

#### (2) 学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実

家庭教育セミナーや各種家庭教育講座の開催など学習機会の提供による家庭教育支援を行います。

また、学校支援地域本部事業や放課後子ども教室などの実施や相談支援体制の充実を図り、学校・家庭・地域の連携事業を推進します。

### (3) 社会教育の推進

社会教育行政中期計画の推進、社会教育主事の計画的養成、社会教育指導員の計画的配置、職員研修の充実及び関連団体の育成支援など社会教育推進体制の充実を図ります。

また、教育振興運動の推進、ライフステージに応じた学習機会の提供、自主グループ及びリーダーの育成など生涯各時期における学習活動を支援します。

### (4) 社会教育施設等の有効活用

社会教育施設等の適正管理に努めます。生涯学習の中核的施設である市立図書館や地域の学習・活動拠点である市民センター等と連携し、施設の効率的な活用に努め、市民サービスの向上を図ります。

また、市民の身近な活動の場である公民館等類似施設等の活動を支援してまいります。

## 2 図書館機能の充実

幅広いニーズに合わせた図書館機能の充実を図るとともに、地域資料の収集保存に努め、地域の情報センターとしての役割を担います。特に、将来を担う子ども達や若い世代の子育て支援など、各年代に応じた読書環境の整備に努めます。

また、地域の過疎化に向けた取り組みとして、非来館型サービスの充実を図り、移動図書館車での貸出等を行います。

### (1) 運営体制の充実と相談機能の強化

図書館協議会の充実、図書館情報システム、移動図書館車の更新及び職員研修の充実など運営体制の充実を図ります。

また、ICTを活用した情報発信の充実、学習支援体制の強化、郷土資料、貴重資料の保存整備、関係機関・専門機関との連携強化、地域課題解決への支援など相談機能の強化を図ります。

### (2) 図書館資料の充実

図書、視聴覚資料の充実、寄贈図書・電子書籍などの活用及び県内図書館との連携・相互貸借の活用など図書館資料の収集・整理に努めます。

また、郷土資料・地域資料の収集・保存、琥珀・木炭・短角牛等の特色ある資料の収集など特色ある蔵書構成と保存に努めます。

### (3) 読書推進活動の促進と学習機会の提供

学校図書館との連携・支援、移動図書館車運行事業、子育て応援事業、青少年の読書活動支援及びボランティアの育成と活動支援など読書推進活動の促進に努めます。

また、図書館だよりなどによる情報発信、読書会・集会及び展示会などの学習機会の提供に努めます。

## 3 文化施設の連携と芸術文化活動の充実

文化施設の運営に当たっては、アンバーホールとおらほ一るが連携し、鑑賞機会の提供や実践活動の支援に努め、市民参画と協働による主体的な芸術文化活動の推進を図り、賑

わいのある文化施設となるよう努めます。

(1) 市民の参画・協働による芸術文化活動の推進と鑑賞機会の提供

芸術文化活動に対する関心は高まっており、今後もより多くの市民が芸術文化に親しめる環境の整備を図りながら、利用者の維持に努めます。

多くの市民から積極的に活用されるためには市民のニーズを的確に把握し、市民の参画と協働による施設の活用に工夫を凝らすとともに、市民のニーズに合った管理運営に努めなければなりません。そのため、芸術監督監修の質の高い演奏会を含む多様なジャンルの鑑賞事業や、市民の企画実行力を活かした共催事業の実施に取り組みます。

また、アンバーホール友の会の充実を図り、芸術文化情報の発信に努め、ホールボランティアの育成により事業の協力者の掘り起こしを図るなど、文化活動をサポートする体制の確立を進めます。

さらに、自主事業の拡大を図るため、各種助成制度の積極的な導入に努め、より多くの市民が来館し、利用できる賑わいのある施設を目指します。

(2) 芸術文化の創造と人材の育成・支援

「吹奏楽クリニック」については、一般及び学校からの参加者の拡充を図るとともに、「吹奏楽クリニック」の成果発表として吹奏楽祭を継続開催し、演奏者や指導者の育成に努めます。

「合唱ワークショップ」については、合唱愛好者のすそ野を広げる活動を行います。また既存の合唱団体等が自立した活動ができるよう支援体制の強化に努めます。

また、文化団体へ講師を派遣し、技術の向上と活動の活性化を図り、各芸術分野の担い手の育成に取り組むとともに、活動状況の情報を発信し文化団体の活動を支援します。

「おらほーる劇場」については、練習に参加しやすい会場設定や、初心者向けの演劇ワークショップを実施することで、新規参加者の増加を目指します。また、鑑賞者の増加に向けて、学生等でも気軽に鑑賞できる交通手段の確保など環境づくりに努めます。

これらの事業を継続して実施することにより、参加者の技術向上、指導者の人材育成に努め、地域に根付いた特色ある事業の発展に取り組みます。

さらには、活動発表の場として、市民芸術文化祭を開催し、市民の芸術活動の活性化を図るとともに、文化団体等が個々に取り組んできた発表会を合同で実施することにより、各団体の連携強化に努めます。

(3) 地域社会との連携

学校等と連携し、ホールへ足を運ぶ機会が少ない幼児・児童・生徒等の公演への招待や、アウトリーチ(出前コンサート)を実施し、芸術鑑賞の機会を提供します。

また、芸術家や文化団体の活動にかかる地域社会との連携ニーズをとらえ、繋げる役割を果たし、イベント開催においては、企画・運営の指導や助言などによる支援を行い、芸術文化の振興を図ります。

#### 4 地域の歴史と文化の継承と発信

地域の歴史と風土に培われた貴重な文化遺産の保護や、久慈城跡を始めとする史跡の整

備と調査に取り組みます。文化財保管・展示施設の公開や、展示会等の事業の実施により文化財の有効活用と文化財保護意識の醸成を図ります。地域の伝統文化を次世代に継承するため、郷土芸能保存団体への支援等に努めます。

(1) 文化財の調査と保護

各種文化財の調査・保護に取り組むとともに、貴重な文化財の指定保護、民俗資料等の収集に努めます。開発行為にともなう埋蔵文化財の調査等を適正に行い、無秩序な遺跡の破壊の防止を図ります。

(2) 文化財の管理と活用

久慈市の歴史と文化を学ぶ機会を広く提供するため、既存の久慈市歴史民俗資料室の適正な維持管理を行い、予約制による見学対応を実施し活用していきます。将来的には常時見学できる施設の整備を目指し、災害リスクや運営体制などを総合的に踏まえた検討を進めてまいります。

郷土の歴史や文化への理解を深めたいというニーズに応えるため、各種文化財の有効活用を図り、文化財めぐりや文化財展等の公開事業を継続して実施するとともに、インターネット環境を活用した、幅広い情報発信に努めます。

(3) 伝統文化の継承

地域の歴史や伝統文化を次世代へ継承するため、地域や学校、団体等と連携し伝承活動の活性化を図ります。郷土芸能の保存と継承、後継者の育成のため、郷土芸能保存団体への支援に取り組みます。

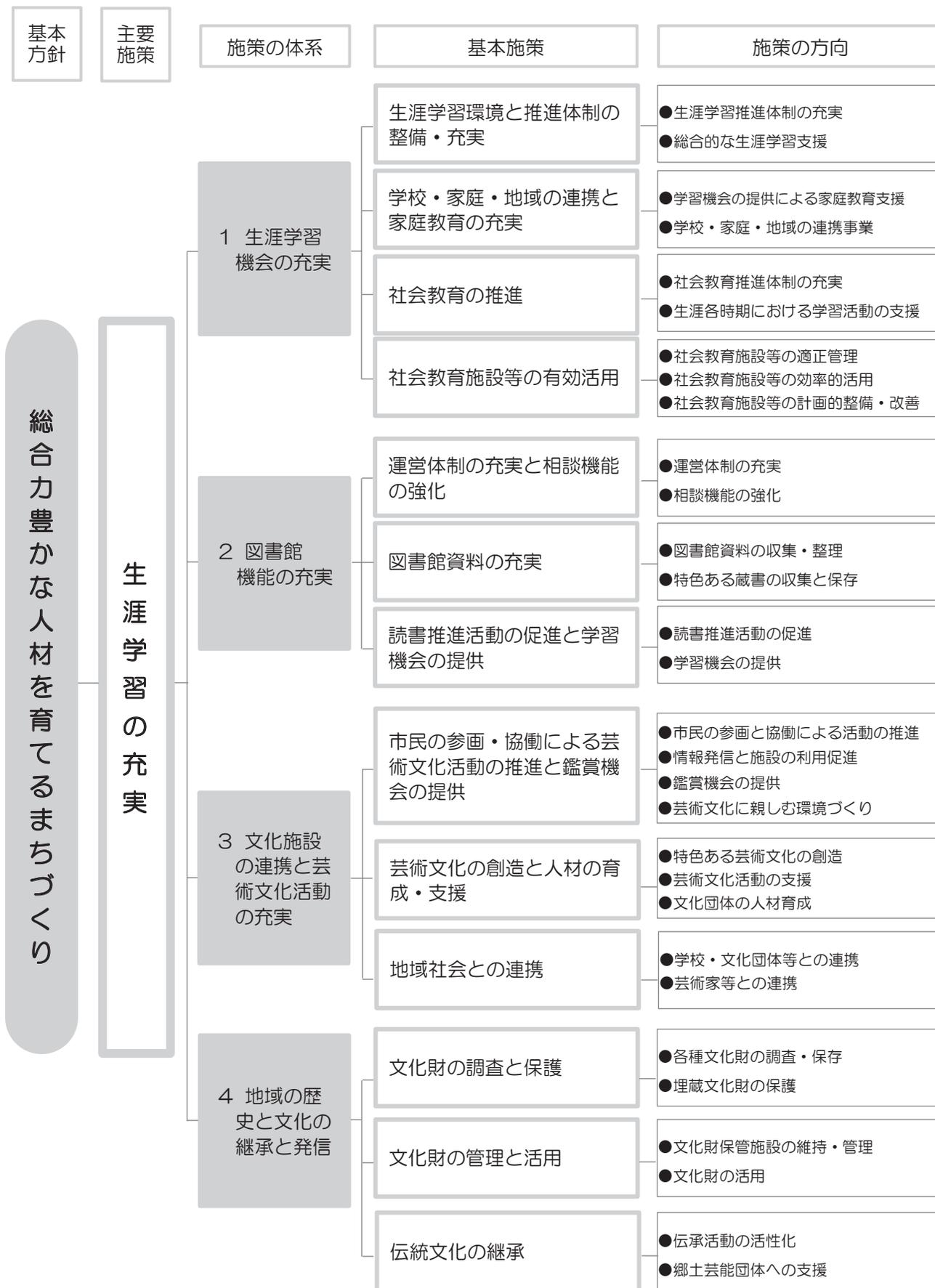


# ○ 社会教育行政の体系

【基本理念】 子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈

【基本方針】 総合力豊かな人材を育てるまちづくり

【主要施策】 生涯学習の充実



## 主な事業

○生涯学習推進本部の充実、岩手県立生涯学習推進センター等関係機関との連携  
○生涯学習ボランティアバンク、まちづくり直送便の推進、生涯学習士認定制度の見直し検討、市民生涯学習のつどいの開催、生涯学習情報誌の発行、学習ニーズへ対応した事業の提供、自主学習グループ等の育成・支援

○家庭教育セミナー・各種家庭教育講座の開催、学習情報の提供  
○学校支援地域本部事業の実施、放課後子ども教室の実施、学童期子育て講座等の開催、相談支援体制の充実

○社会教育行政中期計画の策定及び進行管理、社会教育主事の計画的養成、社会教育指導員の資質向上と計画的配置、社会教育関係職員の研修の充実、社会教育関係団体の育成支援  
○教育振興運動の推進、ライフステージに応じた学習機会の提供、自主グループの育成・リーダーの育成、青少年交流事業

○使用料の受益者負担の適正化  
○指定管理者と連携による市民サービスの向上  
○市民センターとの連携、既存施設の計画的整備・改修、公民館類似施設整備の支援

○図書館協議会の充実、図書館情報システム・移動図書館車の維持管理、職員研修の充実  
○ICTを活用した情報発信の充実、学習支援体制の強化、郷土資料・貴重資料の保存整備、関係機関・専門機関との連携強化、地域課題解決への支援

○図書・視聴覚資料の充実、寄贈図書の活用、電子書籍の活用、県内図書館等との連携・相互貸借の活用  
○郷土資料・地域資料の収集・保存、琥珀・木炭・まめぶ・闘牛等の特色ある資料の収集  
○企画展の充実、団体貸出・配本の利用促進

○学校図書館との連携・支援、移動図書館車運行事業、子育て応援事業、青少年の読書活動支援、ボランティアの育成と活動支援  
○図書館だよりの発行・情報発信、読書会・集会等の開催、展示会の開催

○市民団体等による文化活動支援体制の整備、市民が企画した事業実施のための支援体制の整備、ホールボランティアの育成  
○広報活動の協力体制の構築、各種文化活動の積極的な周知の支援、積極的な施設の利用促進、施設の未利用スペースの活用  
○多様で優れた芸術文化の鑑賞機会の提供、ホールの特徴を生かした公演の開催  
○ワークショップ（体験講習会）事業の実施、レクチャーコンサートの開催

○「吹奏楽クリニック」「合唱ワークショップ」等の育成型事業の充実、「ピアノマラソンコンサート」「あなたもアーティスト」等の参加型事業の充実、おらほーる劇場の制作支援及び公演の開催  
○多様な育成・参加型プログラムの提供、芸術文化の活動や事業実施の支援体制の整備、市民芸術文化祭の開催  
○ワークショップや専門家の指導による技術向上及び担い手の育成、芸術文化協会及び加盟団体への支援体制の充実

○アウトリーチ（出前コンサート等）事業、体験事業の実施、育成・参加型事業への参加促進  
○芸術家や団体等による芸術・文化イベントの企画・運営への指導・助言による支援、福祉団体・企業との連携強化

○文化財保護調査委員会の充実、指定文化財の保護対策、指定文化財候補物件の調査、各種文化財の調査・収集  
○各種開発に伴う遺跡所在調査、各種開発に伴う遺跡発掘調査

○文化財保管施設の管理、文化財保管施設移転の検討、保管資料の調査・整理  
○指定文化財の公開、収集資料の公開、歴史民俗資料室の公開、文化財展示施設の常時公開に向けた検討、保管資料の貸出

○北緯40° ナニヤトヤラ連邦郷土芸能交流祭など、各種公演等への郷土芸能団体の派遣・推薦の実施  
○郷土芸能保存団体協議会を通じての、各郷土芸能保存団体に対する支援の実施

# ○ 社会教育関係主要事業計画

## 1 生涯学習機会の充実

### (1) 生涯学習環境と推進体制の整備・充実

#### ①生涯学習推進体制の整備・充実 ②総合的な生涯学習支援

事業名	期日	場所名	対象	主管
琥珀のまち生涯学習推進本部会議	随時	市役所	関係部長等	生涯学習課
生涯学習士認定制度	年間	市内	市民	生涯学習課
まちづくり直送便	年間	市内	市民	生涯学習課
琥珀のまちボランティアバンク	年間	市内	市民(団体、サークル等)	生涯学習課
生涯学習だより「まなびのまち」発行	年3回		市民	生涯学習課
市民生涯学習のつどい	2月3日(土) ～4日(日)	文化会館	市民	生涯学習課 各市民センター
子どもセンターくじの充実	随時	Facebook	市民	生涯学習課
生涯学習指導員養成講座の受講奨励	随時		生涯学習士	生涯学習課
地域との連携	随時	市内各地区	市民	生涯学習課 各市民センター
課題別学習の推進	年間	各市民センター	市民	各市民センター

### (2) 学校・家庭・地域の連携と家庭教育の充実

#### ①学習機会の提供による家庭教育支援 ②学校・家庭・地域の連携事業

事業名	期日	場所名	対象	主管
各種親子ふれあい・体験教室	年間	各市民センター	市民	各市民センター
学校・家庭・地域の連携協力推進事業	年間	市内	市民	生涯学習課
家庭教育支援基盤形成事業	4月～3月	各学校・市民センター等	児童・生徒を持つ親、一般	生涯学習課 各市民センター
放課後子ども教室推進事業	4月～3月	各市民センター・学校	小学生	生涯学習課 各市民センター
学校支援地域本部事業	4月～3月	各学校	児童、生徒、一般、教職員	生涯学習課

### (3) 社会教育の推進

#### ①社会教育推進体制の充実

事業名	期日	場所名	対象	主管
社会教育指導員の計画的配置	年間	生涯学習課等	社会教育指導員(3名)	生涯学習課
社会教育関係団体育成補助事業	年間		社会教育団体	生涯学習課
社会教育関係団体等の支援	年間		社会教育団体等	生涯学習課
自主学习グループの育成	年間	各市民センター	団体・サークル等	各市民センター
社会教育担当職員会議	4月24日(月)	市役所	各センター所長及び担当者等	生涯学習課
管内市町村生涯学習・文化行政会議	4月26日(水)	久慈地区合庁	久慈・二戸管内社会教育行政担当課長及び担当者	県北教育事務所
久慈地方社会教育推進協議会理事会	5月18日(木)	久慈地区合庁	久慈地区社会教育推進協議会役員	久慈地方社会教育連絡協議会
社会教育委員会議	7月、2月	市役所	社会教育委員	生涯学習課
久慈地方社会教育推進協議会総会・研修会	6月16日(金)	久慈地区合庁	久慈地区市町村社会教育委員等	久慈地方社会教育連絡協議会
社会教育主事の計画的養成(社会教育主事講習)	7月24日(月) ～8月18日(金)	秋田大学	社会教育関係職員	生涯学習課
管内社会教育担当者会議	①5/26、②8/25、 ③11/22、④2/16	①③久慈合庁 ②県北青少年の家 ④二戸合庁	久慈・二戸管内市町村社会教育担当者等	県北教育事務所

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
岩手県公民館大会・社会教育委員研究大会	7月14日(金)	滝沢市 ビックルーフ滝沢	社会教育委員、市民センター運営協議会委員、社会教育担当者	岩手県社会教育連絡協議会ほか
第45回全国公民館研究集会・令和5年度東北地区社会教育研究大会	10月13日(金)	宮城県仙台市 リモート参加	社会教育委員、市民センター運営協議会委員、社会教育担当者	岩手県社会教育連絡協議会ほか
都市社会教育主管課長会議	未定	八幡平市	生涯学習課長	県教育委員会
市民センター運営協議会	6月、10月、3月	中央市民センター	市民センター運営協議会委員	各市民センター
各地区町民文化祭	10月~11月	各市民センター	各地区住民	各市民センター
県内都市中央公民館長会議	未定	未定	県内中央公民館長 及び担当者	中央市民センター
各種市民センター連携事業	随時	各市民センター	市民	各市民センター

## ■社会教育関係職員研修の充実

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
新任生涯学習関係職員研修講座	5月12日(水)	県立生涯学習推進センター	社会教育関係新任職員	県立生涯学習推進センター
ICTスキルアップ研修講座①~⑥	①5月18日(木) ②~④6月9日(金)・14日(木)・26日(月) ⑤10月11日(木)・13日(金)・16日(月) ⑥11月1日(木)	県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	県立生涯学習推進センター
社会教育指導員・地域づくり関係職員等研修会	5月26日(金)	県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	県立生涯学習推進センター
家庭教育・子育て支援担当者研修会	6月2日(金)	県立生涯学習推進センター	家庭教育・子育て支援担当職員	県立生涯学習推進センター
放課後子どもプラン指導者合同研修会	①6月15日(木) ②9月1日(金)	県立生涯学習推進センター	放課後子ども教室、学童保育指導者等	県立生涯学習推進センター
放課後児童支援員認定資格研修	①6月20日(木)~21日(木) ②9月26日(木)~27日(木)	二戸地区合庁	学童保育(放課後クラブ)支援員等	県立生涯学習推進センター
家庭教育・子育て支援活動交流研修会	7月12日(水)	県立生涯学習推進センター	子育て支援関係者、子育てサポーター等	県立生涯学習推進センター
コミュニケーションスキルアップ研修講座	8月8日(火)	県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員、学校関係者	県立生涯学習推進センター
学校と地域の連携・協働研修会	8月10日(木)	県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員、学校関係者	県立生涯学習推進センター
久慈地区文化財保護調査委員等研修会	8月30日(水)	宮古市	社会教育関係職員、文化財保護調査委員等	県北教育事務所
事業プログラム企画運営研修講座	9月6日(水)	県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	県立生涯学習推進センター
センター長、公民館長、主管課長等セミナー	9月21日(木)	県立生涯学習推進センター	センター長、公民館長、生涯学習主管課長等	県立生涯学習推進センター
地域安全防災研修会	9月15日(金)	県立生涯学習推進センター	センター、生涯学習担当職員、子育て支援担当者等	県立生涯学習推進センター
子育て・家庭教育相談担当者研修会	①9月29日(金) ②11月28日(火)	県立生涯学習推進センター	市町村電話相談担当者、子育て支援関係者	県立生涯学習推進センター
地域学校協働活動推進員(コーディネーター)地区別研修講座	10月4日(水)	久慈地区合庁	地域学校協働活動推進員・担当職員・教員等	県立生涯学習推進センター
管内子育て支援ネットワーク研修会	10月20日(金)	久慈地区合庁	子育て支援関係者	県北教育事務所
地域学校協働活動推進員(コーディネーター)研修会	10月31日(火)	県立生涯学習推進センター	地域コーディネーター、地域学校協働活動推進員等	県立生涯学習推進センター
人づくり・地域づくり関係職員等研修講座	11月10日(金)	二戸地区合庁	市民センター職員、市町村担当職員等	県立生涯学習推進センター
管内社会教育担当者等研修会	11月13日(月)~14日(火)	陸前高田市	社会教育関係職員	県北教育事務所
社会教育主事・公民館職員・社会教育指導員等研修会	11月17日(金)	未定	社会教育担当者	県社会教育連絡協議会
人づくり・地域づくり関係職員等研修講座	11月30日(木)	県立生涯学習推進センター	市民センター職員、市町村担当職員等	県立生涯学習推進センター
岩手県生涯学習推進研究発表会	2月1日(木)~2日(金)	県立生涯学習推進センター	社会教育関係職員	県立生涯学習推進センター
岩手県地域視聴覚教育協議会専任職員等研修会	未定	県立生涯学習推進センター	地域AVL専任職員等	県立生涯学習推進センター

## ②生涯各時期における学習活動の支援

事業名	期日	場所名	対象	主管
教育振興運動連絡協議会の指導、育成補助	年間	市内	久慈市教育振興連絡協議会	生涯学習課
地域学校協働活動・教育振興運動市町村担当者研修会	6月7日(水)	県立生涯学習推進センター	社会教育担当者	県教育委員会
管内地域とともにある学校づくり推進フォーラム	6月28日(水)	二戸市シビックセンター	学校関係者、地域学校協働活動、教振運動関係者、社会教育担当者	県北教育事務所
わたしの主張久慈地区大会	未定	洋野町民文化会館	中学生	県青少年育成県民会議
久慈市教育振興運動活動者研修会	未定	未定	実践区関係者、学校関係者	生涯学習課
久慈市教育振興運動交流大会	未定	未定	実践区関係者、学校関係者	生涯学習課
久慈市二十歳のつどい	1月7日(日)	文化会館	20歳を迎える成人者	生涯学習課
第66回岩手県地域婦人大会	9月14日(水)	盛岡市都南文化会館	女性団体	県婦人団体連合会
各年代にあわせた学習機会の提供	年間	各市民センター	市民	各市民センター
現代的課題に関する学習機会の提供	年間	各市民センター	市民	各市民センター
地域的課題に関する学習機会の提供	年間	各市民センター	市民	各市民センター

## (4) 社会教育施設の有効活用

### ①社会教育施設の適正管理 ②社会教育施設の効率的活用 ③社会教育施設の計画的整備・改善

事業名	期日	場所名	対象	主管
社会教育施設等の適正管理	随時		図書館等	図書館等
指定管理者導入による市民サービスの向上	年間		久慈市立図書館指定管理者	生涯学習課
公民館類似施設補助事業	年間		公民館類似	生涯学習課
既存施設の計画的整備・改修	年間		各市民センター	生涯学習課

## 2 図書館機能の充実

### (1) 運営体制の充実と相談機能の強化

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
図書館協議会	7月・2月	情報交流センター	図書館協議会委員	生涯学習課
新任図書館長等研修会	4月28日(木)	県立図書館	図書館職員	県立図書館
管内子どもの読書活動推進連絡会議	5月24日(水)	山形図書館	図書館職員等	県北教育事務所
図書館新任職員研修会	5月～6月	県立図書館	図書館職員	県立図書館
読書ボランティア研修会	6月6日(火)	県立生涯学習推進センター	読書ボランティア等	県立生涯学習推進センター
管内読書ボランティア研修会	9月8日(金)	久慈地区合庁	図書館職員 ボランティア等	県北教育事務所
第109回全国図書館大会岩手大会	11月16日(木) ～17日(金)	県立図書館	図書館協議会委員・ 職員	県立図書館
岩手県公共・大学・専門図書館等連絡協議会	2月	県立図書館	図書館職員	県立図書館
図書館職員等専門研修	未定	県立図書館	図書館職員	県立図書館

### (2) 図書館資料の充実

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
図書等資料の収集と充実、活用促進	年間	図書館	市民	図書館
郷土・特徴ある資料の収集・保存	年間	図書館	市民	図書館

### (3) 読書推進活動の促進と学習機会の提供

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
各種施設・団体に対する読書活動の支援	年間	図書館	市民・学校図書館	図書館
移動図書館車による館外奉仕活動の充実	年間	図書館	市民	図書館
各種読書関連行事の開催（企画展等）	年間	図書館	市民	図書館
子育て応援事業の推進（ブックスタート等）	年間	図書館	幼児・親子	図書館
青少年の読書活動支援（キャリア学習・学校図書館支援等）	年間	図書館	児童・生徒	図書館
ボランティアの活動促進（学習機会の提供・活動成果の発表等）	年間	図書館	市民	図書館
広報活動・情報提供の充実（図書館だより・ホームページ等の発信）	年間	図書館	市民	図書館
新図書館開館記念3周年事業 絵本作家 宮西達也先生 ワークショップ及び講演会	6月25日(日) ～26日(月)	久慈図書館 文化会館	小学生・中学生	生涯学習課
調べる学習コンクール	6月～10月	図書館	市民	図書館
手づくり絵本教室	7月～8月	図書館	市民	図書館
読書ボランティア講座	7月～9月	図書館	市民	図書館
1日体験、図書館司書	8月	図書館	児童・生徒	図書館
図書館まつり	10月	図書館	市民	図書館
バリアフリー映画会	10月	図書館	市民	図書館
手づくりしおり教室	11月	図書館	市民	図書館
ぬいぐるみおとまり会	1月	図書館	幼児・親子	図書館

### 3 文化施設の連携と芸術文化活動の充実

#### (1) 市民の参画・協働による文化施設の企画運営及び優れた芸術文化事業の提供と鑑賞者の育成

事業名	期日	場所名	対象	主管
アートキャラバン（申請中） 山形交響楽団「ドラゴンクエスト」 （後援）	5月18日(木)	文化会館	一般	文化課企画事業係
音楽の絵本「ダンディズム」	8月19日(土)	文化会館	一般（0才から）	文化課企画事業係
カモネットによる復興支援チャリティコンサート（共催予定）	8月26日(土)	文化会館	一般	文化課企画事業係
映画上映会「ただいま、つなかん」 （共催予定）	8月27日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
芸術監督監修公演 アンバーホール開館25周年 音楽の贈り物 Vol.6「5×5」	9月2日(土)	文化会館	一般	文化課企画事業係
笑いの祭典！いわて落語寄席 in 久慈（共催）	9月9日(土)	文化会館	一般	文化課企画事業係
あまちゃん10周年スペシャルコンサート （共催）	9月23日(土)	文化会館	一般	文化課企画事業係
アートキャラバン（申請中） サードステージ「アカシアの雨が降る時」	11月19日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
久慈市民芸術文化祭 合同発表	11月3日(金) ～5日(日)	文化会館	一般	文化課郷土文化係
おらほーる劇場	未定	おらほーる	一般	山形教育室
第26回ピアノマラソンコンサート	12月3日(日)	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
演技集団朗クリスマスフェスタ （共催予定）	12月23日(土) ～24日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
アートキャラバン（申請中） 齋藤友紀フルートコンサート	1月21日(日)	文化会館	一般	文化課企画事業係
第23回吹奏楽祭	2月25日(日)	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
宇津宮功展	未定	文化会館	一般	文化課企画事業係
第76回岩手芸術祭巡回美術展	未定	文化会館	一般	文化課郷土文化係
第76回岩手芸術祭巡回小中学校美術展	未定	文化会館	一般	文化課郷土文化係

#### (2) 芸術文化の創造と人材の育成・支援

事業名	期日	場所名	対象	主管
芸術文化団体活動支援事業 （講師派遣サービス）	募集5月～12月 実施6月～2月	市内	芸術・文化団体	文化課企画事業係
あなたもアーティスト	5月3日～5日 11月22日～23日	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
あなたにスポットライト	10月29日(日)	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
吹奏楽クリニック （第23回吹奏楽祭）	5月～2月	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
合唱ワークショップ	7月～11月	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
演劇ワークショップ、創作活動 （おらほーる劇場）	未定	おらほーる ほか	一般	山形教育室
第26回ピアノマラソンコンサート （再掲）	12月3日(日)	文化会館	小学生～一般	文化課企画事業係
芸術監督監修公演地域交流事業	8月30日(木) ～9月1日(金)	文化会館	生徒・一般 障害者施設等	文化課企画事業係
アンバーホールバックヤードツアー	1月8日(月・祝)	文化会館	小学生	文化課企画事業係

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
第46回市民文芸賞	作品募集 7月~10月 審査・表彰 ~3月	文化会館	小学生~一般	文化課郷土文化係

### (3) 地域社会との連携

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
吹奏楽クリニック（再掲）	5月~2月	文化会館	小学生~一般	文化課企画事業係
岩手県青少年劇場【器楽】 しゃみせんいろいろスーパーセッション	6月22日(木)	おらほーる 文化会館	小学生~中学生 (学校鑑賞)	文化課企画事業係
合唱ワークショップ（再掲）	7月~11月	文化会館	小学生~一般	文化課企画事業係
演劇ワークショップ、創作活動（再掲）	未定	おらほーる ほか	一般	山形教育室
芸術監督監修公演地域交流事業（再掲）	本公演前(調 整中)	文化会館	生徒・一般 障害者施設等	文化課企画事業係
齋藤友紀公演地域交流事業 ①あなたのためのコンサート ②赤ちゃんのためのファーストコンサート	①1月19日(金) ②1月20日(土)	文化会館	①久慈高校長内校 ②未就学児及び保 護者、放課後児童 クラブ	文化課企画事業係
芸術文化普及啓発支援（共催・後援）	年間	文化会館ほか	一般	文化課企画事業係

## 4 地域の歴史と文化の継承と発信

### (1) 文化財の調査と保護

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
文化財保護調査委員会	年2回	文化会館	文化財保護調査委員	文化課郷土文化係
指定文化財保護対策	年間	市内各地	内間木洞、久慈城跡、 合戦場一里塚他	文化課郷土文化係
各種文化財の調査	年間	市内各地	有形・無形・記念物等	文化課郷土文化係
各種文化財の収集	年間	市内各地	民具・ 偉人に関する資料他	文化課郷土文化係
郷土芸能保存団体の育成	年間	市内各地	郷土芸能保存団体	文化課郷土文化係
埋蔵文化財の保護	年間	市内	試掘調査	文化課郷土文化係

### (2) 文化財の管理と活用

事業名	期 日	場 所 名	対 象	主 管
文化財保管・展示施設の維持・管理	年間	歴史民俗資料室	施設と保管資料	文化課郷土文化係
久慈市歴史民俗資料室の公開	年間	歴史民俗資料室	一般	文化課郷土文化係
文化財めぐり	7月	市内	一般	文化課郷土文化係
文化財展	2月	文化会館	一般	文化課郷土文化係
内間木洞氷筍観察会	2月	山形町小国	一般	山形市民センター 文化課郷土文化係

## 2 市民センター

### ○ 市民センターの目指す姿

久慈市の将来像を示す最上位計画である久慈市総合計画〔後期基本計画〕（令和3年度～令和7年度）に基づき、市民センターの目指す姿を次のとおり定める。

#### ■ 市民との協働の推進

##### ① NPO（※）、ボランティアとの協働の推進

まちづくりの様々な主体の「協働」「地域づくり」に関する理解・意欲増進を図るとともに、まちづくりの様々な主体が実施する協働事業の実施支援を進めます。

#### ■ 地域づくり活動の推進

##### ② 地域コミュニティの拠点づくり

市民センターを各地区における地域づくりの活動の実践支援を行う地域コミュニティ拠点として、さまざまな課題解決に向けた取り組み支援を行っていきます。

##### ③ 住民自治の推進

住民主導で積極的に地域づくりを推進する地域コミュニティを支援するとともに、地域づくり活動を支える地域づくり人材の育成に努めます。

#### ■ 生涯学習の充実

##### ④ 生涯学習機会の充実

「いつでも、どこでも、だれでも」学習できる環境を整備するとともに、子どもから高齢者までの多種多様な学習意欲を喚起・支援するための学習機会を提供し、地域で活躍している人材の豊かな知識や経験を、地域活動の中で発揮できるような環境整備に努めます。また、学校・家庭・地域が連携を促進し、相互の協働を深めながら、親子が元気になる家庭教育支援の充実、地域全体で子どもの成長を支える環境づくり・意識の高揚を目指します。

##### ⑤ 地域の歴史と文化の継承と発信

郷土芸能の保存と継承及び新たな担い手の育成に努めます。

※ N P O：営利を目的としない民間の組織のこと。

町内会や自治会、P T A、老人クラブなどの任意団体や法人格を有している N P O 法人や社会福祉法人などがある。

# ○ 各市民センター事業計画

## 中央市民センター

No	事業名	目的	概要	備考
1	リクエスト自主企画講座 (地域活動支援事業)	各町内会や住民等が自ら興味関心のある事業を企画・実施することで、それぞれの地域コミュニティ活動の活性化、人材の掘り起こし及び相互交流を図ることを目的とする。	地域コミュニティ活動の質及び量の向上のため、久慈地区の町内会、老人クラブ及び地域サロン等を対象に、リクエストに沿った事業や出前講座等を実施する。	○通年で実施 ・中央市民センターまたは公民館類似施設などで出前講座などを実施 ・申込みは町内会等及び各サロン単位とする
2	久慈地区限定講座 (地域活動支援事業)	久慈地区住民を対象とした事業を実施する中で、住民との相互交流を図りながら、参加者個々が地域(町内)の課題を知るきっかけとなり、センターと共に考え取組みを進めていくことを目的とする。	屋外での軽運動(親子・世代間)事業や防災に特化した事業を行う。 また、地域住民のスキルアップ講座の開催も企画する。	○光信公の館見学(7月) ○親子くじ探検(8月) ○階上岳登山(9月) ○赤ちゃんの避難を考える講座 (調整中) ・募集人員は事業内容に応じて決定
3	ヤングボランティア SEED (地域活動団体支援事業)	地域の活性化に取り組む高校生が企画実施する主体的な活動をセンターが支援しながら、市街地の賑わい創出と将来的な人材育成につなげることを目的とする。	中心市街地や当センターの事業活性化を図るため、自主企画イベント等の活動を展開する。 また、市内で行われるイベント等へ出店や清掃活動などを行う。	○通年(6月～12月を目途)で実施 ・久慈高と久慈東高へチラシを配布しメンバーを募集(定員なし) ・メンバー全体で地域活性化に資するイベント等を実施 ・6月3日に最初の顔合わせ会を実施
4	高校生ボランティアスクール (青少年教育事業)	ボランティアに関する知識の習得や研修体験などを通じ、次のステップ(地域活性化など)への足掛かりとなるよう、人材の育成につなげることを目的とする。	ボランティア活動についての知識や技能を学ぶため、講習会や研修体験などを行う。	・インクルーシブスポーツ体験(夏休み) ・インクルーシブスポーツ交流(8月27日) ・久慈高及び久慈東高へ募集チラシを配布し参加者を募集 定員は15名程度
5	ジュニアリーダー 「中ボラ隊」 (青少年教育事業)	ボランティアに関する知識を習得しながら、ボランティアの初歩を学び、個々の主体性や協調性を培うことを目的とし、次世代の人材育成につなげる。	長期休暇期間内において、講習などを行いながら、ボランティアの初歩を学ぶ。	○ボランティアの理解と技術(夏休み) ○くじ☆ラボ参加 (植樹、8月11日) ・市内の中学校へ募集チラシを配布し、参加者を募集 定員は16名(各校2名程度) ・有志で「SEED」の活動に参加
6	くじっこ☆ドンドコ体験団 (青少年教育事業)	地域の特色を生かした様々な自然体験を通じて生きる力を育み、久慈市の将来を担う青少年を育成する。 ①親子体験活動 ②高学年自然体験活動 ③社会科見学活動	親子一緒に行う体験活動を通じ、親子の絆、家庭内コミュニケーションの拡充を図るため、親子体験活動を行う。 また、コミュニケーション能力の向上や小学生間の相互交流及び将来的な人材育成を図るため、高学年自然体験活動や社会科見学を企画する。	○シャワークライミング(7月1日) ○くずまき高原自然体験(10月7日) ○平庭高原雪遊び(1月13日) ・市内各小学校へチラシを配布し、参加者を募集 ・対象学年及び募集人員は各事業に応じて決定

No.	事業名	目的	概要	備考
7	サイエンスキッズ (青少年教育事業)	工作体験や科学系施設見学などを通じ、科学分野に対する視野を広げ豊かな創造性を育むと共に、久慈市の将来を担う青少年を育成する一助とする。	科学分野に対する興味関心を高めるため、八戸工業大学との共催により科学体験事業を行う。 また、科学的な思考能力を培うため、近隣の科学系施設の見学を企画する。	○おもしろ電子工房 (八工大公開講座、11月3日) ○崎山貝塚縄文の森ミュージアム見学(期日調整中) ・募集人員は、事業内容に応じて決定
8	放課後子ども教室 「キッズ☆ワンダラーズ」 (青少年教育事業)	主に放課後などにおける子どもたちの安全で健やかな活動拠点を設け、地域住民との交流活動を通じて、地域全体で子どもを育む環境づくりを推進する。	学校、家庭、地域が連携し、「もの作り」や「体験活動」を通して子どもの意欲的な活動を支援し、各児童の創造力や郷土愛を育むため、子ども教室を実施する。	○6月～1月の間に全22回程度(特別教室を含む)事業を実施 ・会場は久慈小及び久慈湊小の空き教室を利用(特別教室はセンター施設を利用する) ・募集人員は各校とも25名を上限
9	丸い地球の暮らし方 (成人教育事業)	生涯学習や趣味発掘などに関する学習機会を提供することで、自発的・意欲的な学習支援を行う。 また、中央市民センター利用サークル協力のもと、仲間とともに学び・持続的な学習の場を提供しながら、人材の掘り起こしを目指す。	自主活動サークル間の交流を図り、自発的、意欲的な学習支援を行うため全体学習会を実施する。 また、サークル活動者同士の交流を深め、活動サークルの知識及び技術を習得するためコース別学習を実施する。	○中央市民センターを会場に全体学習会を4回(5、8、10、12月)実施 募集人員は70名程度 ○コース別学習は15以上のコースで、6月～12月に各4回実施を予定 募集人員は各コース10名程度
10	成人向け趣味づくり講座 (成人教育事業)	地域住民のニーズに沿った講座を提供し、参加者同士の相互交流を図るとともに、市民センターの利用促進と自主学習グループの結成及び人材の掘り起こしを図る。	広く住民が市民センターを利用するきっかけとなり、参加者の相互交流から自主学習グループの結成を目指す。	【前期】和のたしなみ講座(全3回) ・和菓子作り(1回) ・ちりめん細工づくり(2回) 【後期】4講座(調整中) ・募集人員は講座内容に応じて決定
11	じもと再発見 (成人教育事業)	地元の素晴らしさを再発見・再確認し、郷土愛の醸成と地域コミュニティへの参画意識を高める。 また、市内の貴重な文化財などを通じて学び、住民相互の交流と地域活性化への意識醸成を図る。	地元の素晴らしさを再確認する学習の場の提供及び地元住民との交流による地域活性化と郷土愛の意識醸成を図るため、視察及び体験活動を実施する。	○十二支巡りウォーキング(9月6日) ○平庭白樺美林ウォーキング(9月13日) ・募集人員は15名程度
12	郷土の歴史講座 (成人教育事業)	地域の歴史や文化を学ぶ機会を幅広く市民に提供し、郷土の歴史について理解を深め、郷土愛を育むためのきっかけ作りとする。	久慈市にちなんだ歴史文化を深く学び、著名な歴人などのゆかりの地を巡りながら、改めて久慈市を見つめ直す機会を創出し、郷土愛を育むための座学や市内の視察を実施する。	○没後50年～歌人小田観螢の生涯(6月～8月全5回、うち現地視察1回) ・募集人員は20名程度
13	家庭教育セミナー (家庭教育事業)	学校、家庭、地域が連携し、子育てや子どもに関する情報等を共有し、地域ぐるみで家庭教育力の向上を図る。 また、地域コミュニティ活動への協力・理解が得られるように促す。	担当区域内の各学校と連携し、園児や児童・生徒、その保護者や教職員を対象に講演会などを実施し、各家庭での教育力の向上を図る。	・6月～2月までの間に各校1回の実施 ・対象校は、久慈幼稚園・久慈小・久慈湊小・久慈中の4校 ・対象校ごとに実施要領を定め、詳細を決定

No.	事業名	目的	概要	備考
14	自主学習支援事業	主催事業終了後、参加者が継続して学習できるように自主学習グループの形成に向けた支援と地域コミュニティの活性化を図ることを目的とする。	自主学習グループの結成に向けた相談や活動中の自主学習グループ支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主学習グループ結成に向けた相談や支援を随時行う</li> <li>事業の周知を強化する</li> </ul>
15	中央市民センター広報の発行	市全域への事業紹介や参加者募集の周知活動を行い、広く市民に主体的な学習機会の情報を提供する。併せて、自主活動グループの情報を提供し、市民の自発的な学習の一助とする。	年に2回、久慈市全域に市民センター広報を発行し、主催事業の募集や中央市民センターの取組みを紹介し、市内全域への情報共有を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月1日号及び9月1日号で市内全域を対象として配布</li> <li>参考：市内全域約14,500世帯</li> </ul>
16	中央市民センター久慈地区版広報の発行	久慈地区限定講座の募集や久慈地区の町内会等の地域活動及びセンターの取組みを紹介することにより、久慈地区における地域活動の情報共有につなげることを目的とする。	久慈地区限定の広報を発行し、久慈地区限定講座の募集、センター及び各町内会等の取組みを紹介するなど、地域コミュニティの活動情報などを発信する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>通年で不定期(年3回以上)の発行を目指す</li> <li>久慈地区合計 約6,000世帯</li> </ul>
17	市民センター運営協議会	市民センターの適切、公正かつ中立な運営を確保するため、各施設の管理運営等について協議する。	年2回、協議会委員及び関係各課が市内全市民センターの運営や事業内容等について協議を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各センターの運営などについて、委員各位から幅広く意見等を求めていく</li> <li>参考：協議会委員15名</li> </ul>
18	市民センター連絡調整会議	市民センター相互の連絡調整、情報交換により施設の効率的な運営と事業の充実を図るための情報共有を行う。	運営協議会等の開催やそれ以外の時期に、センター相互の情報共有や共通の課題についての協議や学習などを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各センター間の情報共有、共通の課題に対する勉強会の場として、通年で随時開催していく</li> </ul>

長内市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	町内会交流会	各町内会の情報交換をし、長内地区の地域の課題や対応策などを共有・検討し、地域づくりにつなげる。	町内会役員の交流会を計画し、実務的な情報交換や課題や対応策を共有、各町内会に還元し、時代にあわせた町内会の在り方を模索していく。長内生き生き振興協議会との連携を図る。	8月1回、各町内会に1名程度の出席依頼。具体的な議題を設定する。
2	ちょこっとボランティア	地域の困りごとについて、広くみんなでボランティアで助け合う。	長内地区の環境的事案（地域ゴミ拾い等）に取り組む。	未定
3	町民郷土祭	町民の地域文化活動集約・交流の場	長内生き生き振興協議会と共催で町民作品展示や舞台部門発表など	11月 1回
4	地域活動支援事業	長内地区の団体が地域づくりのために活動する事業の支援をし、地域及び団体の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>長内川川まつり 主催：長内川川の会、「森と湖に親しむ旬間」久慈地区分科会 川に親しんでもらう様々な体験に取り組む。 ウォータースライダー・カヌー・カヤック・浮き輪レース・魚つかみ取り他</li> <li>長内健康を祝う会 主催：長内生き生き振興協議会9町内会</li> <li>各種スポーツ大会</li> <li>長内生き生き振興協議会、長内地区教育振興協議会等各種団体との協力・活動支援など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長内川川まつり 8月 第1日曜日</li> <li>長内健康を祝う会 10月 第1日曜日</li> <li>各種スポーツ大会 町民パークゴルフ大会 10月 町民卓球大会 12月 町民ユニカル大会 2月 囲碁ボール大会またはソフトバレーボール大会 3月</li> <li>ふれあいユニカル大会 1月 (児童中心)</li> </ul>
5	自主活動支援事業	自主サークルの活動支援	自主サークルの立ち上げ支援、広報活動支援、情報提供	通年
6	情報発信	事業周知や地域の情報提供を行い、参加者の掘り起こしや地域コミュニティの活性化を図る	センター報発行及びTwitter発信し、事業周知や実施状況報告、町内会事業などの地域情報を発信する。	月1～2回のセンター報を長内地区に全戸配布。日々の出来事をTwitterでの発信。
7	家庭教育事業	学校・家庭、地域の連携により、子供たちの健やかな成長を見守り、読書や食育等の場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>長内地区食生活改善推進委員と連携し、児童を対象とした料理教室を開催。</li> <li>「読書会」で、家族や教員ではない大人と本の感想等を語り合う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>料理教室 3月下旬 児童対象</li> <li>読書会 毎月最終土曜日 (共催)</li> </ul>
8	放課後子ども教室	地域住民が見守りし、放課後の居場所を確保。遊び・学習など交流・体験の場	長内小学校児童対象とし、年間25回程度を予定。学校と長内市民センターで開催予定。	6月～1月予定 会場 平日 長内小学校 長期休み等 市民センター 長内小学校児童対象 運動・工作を中心に、いろいろな体験活動ができるように取り組む。

No.	事業名	目的	概要	備考
9	わいわい体験塾	様々な体験活動を通じ交流を深め、子供たちにとって、故郷の思い出になるような活動機会を提供する。	長内小学校児童を対象とした体験活動 ・自然体験 ・企業見学 ・小正月行事他 ふるさと体験学習協会等を講師に、久慈市の自然環境に触れる体験をする。小正月行事で地域の方との世代間交流と昔からの習わし伝承の場とする。	・7月シャワークライミング体験 ・時期未定 企業体験 ・10月 登山体験 ・1月 小正月体験 ・1月 ウィンタースポーツ体験
10	外国文化に触れよう	海外の食文化を学ぶ機会を通じて、多様性を理解する。	調理実習を通じ、海外の食文化を学ぶ。	7月 1回 親子対象
11	お出かけ公民館	比較的遠隔地にある地域へ出向き、創作体験や交流の機会を提供する。	内容は婦人会やふれあいサロン等と協議し決定。講師派遣をする。	通年 1地区 全2回
12	伝承教室	ナニヤドヤラの唄や太鼓・踊りを学習し、広く住民で文化を継承していく。 また、古くから地域で培われてきた技術や伝統の継承を図る。	・盆踊り教室(唄・踊り) ・まめぶづくり教室	盆踊り教室 6月～7月 ・唄 全2回 定員10名 ・踊り 1回 まめぶづくり教室 ・2月 1回 定員8名
13	じもとの魅力見つけ隊	地元の自然や地元企業見学など地元理解や地元愛を深めるための機会提供	・長内川水源を訪ねて長内川川の会会員を講師に山根町方面の水源等を訪ねる。	5月 1回 定員15名
14	防災事業	災害に備えて、命を守る行動ができるよう知識を教え、広く住民に働きかける。	田老町など津波の被災地を視察し、過去の災害を教訓とし、今後の防災への意識を高める。	未定 定員20名
15	アリーナ開放事業	・未就学児対象 幼稚園保育園に入園前の子供たちに、伸び伸びと遊んでもらう場所を提供し、保護者とともに利用してもらいリフレッシュの機会を作る ・一般向け 冬期の運動の機会として、アリーナを開放し卓球やニュースポーツを楽しむ住民交流の機会とする。	冬季の月曜休館日やサークルの申し込みがない日などを利用。午前中に未就学児向けの時間を、午後は一般向けに設定。未就学児には遊具の準備(子育て支援センターから借用等)して、暖かく安全な空間を提供する。	市内全体 1月～3月 定員なし
16	生きがいづくり事業	学習や交流の場を提供し、地域づくりの活性化を図るとともに、自主的・継続的な学習活動のきっかけとする。 健康で心豊かな生活を送るため、様々な活動機会の提供	趣味創作 ・色の勉強会 ・手芸教室 ・写真の撮り方教室 健康づくり ・登山 ・ウォーキング ・百歳体操 ・ニュースポーツ その他 ・整理整頓を学ぶ講座 ・うたごえ交流会 ・住民持ち込み企画講座	対象 一般(どなたでも) ・色の勉強会 全3回 定員10名 ・手芸教室 全3回 定員10名 ・写真の撮り方 1回 定員8名 ・登山 4月・9月 定員15名 ・ウォーキング 潮風トレイル区間など 6・10・11月 定員15名 ・百歳体操 週1回3団体 ・ニュースポーツ 12月 ・整理整頓講座 2月 ・うたごえ交流会 3月 ・住民持ち込み企画 年間を通じて

No.	事業名	目的	概要	備考
17	環境事業	限りある資源の有効活用や古いものの価値を再認識することを目的に住民の不用品整理や交換の場を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーマーケット各団体等と連携をとり、幅広い世代が参加するようなフリーマーケットを開催。</li> <li>・誰かもらってくれないかスペース不用品を処分したいが売るのは面倒。もったいないので誰かもらってくれる人があればという方に期限を設定し場所を提供。ほしい方にもっていってもらうことでゴミの減量化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリーマーケット7月下旬</li> <li>・誰かもらってくれないかスペース年間（申し込みがある時）テーブル2台分まで、3週間後残ったものを回収してもらう。</li> </ul>

小久慈市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	情報発信	地域の情報や自主事業などを地域住民等に周知する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民センターだよりをまちづくり協議会広報委員会と発行日・内容について調整し発行する。</li> <li>・HPやtwitterで事業や地域の情報を発信する。</li> </ul>	10回程度 適宜
2	小久慈未来塾	企業等から講師を招き、地元企業と連携し地域活動の未来を担う人材のスキルアップと交流を図るとともに、地域で活躍する人材の発掘と人づくりを目的とする。	小久慈町民または小久慈企業に勤める方を対象に、企業等の取り組みを紹介してもらい、参加者間でまちづくりワークや情報交換をする機会とする。	1回程度
3	塩の道ウォーキング交流会	塩の道ウォーキングを通じて、児童・生徒にふるさとの自然環境や歴史への興味を持ってもらう機会とするとともに、地域・世代間交流を図る。	関係団体や山根市民センターと協力して塩の道ウォーキングを実施し、地域や歴史を学習するとともに、地域・世代間交流を図る。山根市民センター共催。	夏休み1回 児童と保護者
4	こくじっ子地元企業見学会	地域児童を対象とした地元企業見学会を実施し、地元企業について学ぶことにより地域に対する興味関心を持たせ、地元愛を醸成する。	小久慈小児童を対象に、夏休み中、地域の企業と連携・協力し、企業や工場等の見学会を実施する。	夏休み1回 児童 15人
5	三世代交流小正月行事	小正月行事を通じ世代間の交流を図るとともに、文化を伝承し、豊かな人間性を育む。 老人クラブが子ども達と交流を図ることを目的に実施。	小久慈老人クラブ連合会や小久慈青少年健全育成会とともに実施する。ミズキ飾りによる小正月文化の伝承、レクリエーションを通じた世代間交流を図る。	冬休み1回 児童と保護者、高齢者
6	成人教育事業 ・ミツロウラップづくり ・防災講座	繰り返し使えるミツロウラップの作り方教室を行い、環境に配慮した取り組みにつなげる一助とするとともに参加者相互の交流を図る。 近年発生している豪雨災害等による防災意識の高まりとともに自主防災組織の設立を進めているところであり、「自分の地域は自分たちで守る」をモットーに、地域の防災に係る知識・意識を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繰り返し使えるミツロウラップの作り方の教室を行う。</li> <li>・災害に関する情報、dボタンや河川水位、降水量予想など情報の取り方などを学ぶ講座を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2h×1回一般10人</li> <li>・2h×1回一般30人</li> </ul>
7	盆踊り太鼓教室	盆踊り太鼓教室を通じて地域の盆踊り大会における太鼓の担い手育成及び地域行事に参加する人材育成に資するとともに、サークル活動へつなぐ仲間づくり及び伝統文化の継承を図る。	地域住民を対象にナニヤドヤラ盆踊り太鼓教室を実施し、地域の盆踊り大会に参加・貢献できる人を増やすとともに、参加者相互の交流を図る。	5～6月、4回、一般15人

No.	事業名	目的	概要	備考
8	放課後子ども教室 こくじっ子☆フレンドパーク	児童の安全・安心な活動拠点として、市民センターに放課後子ども教室を設け、地域の方の参画を得て、さまざまな交流活動を実施し、地域全体で心豊かな子どもを育む環境づくりを推進する。	小学校や関係団体と連携し、宿題やスポーツ、創作活動等を行う。参加児童と地域の方やサポーターとの交流を図る。コーディネーターとともに活動内容を工夫し、充実した活動内容としていく。	5月～2月 対象：小久慈小学校児童
9	リクエスト事業 ・家庭菜園相談会 ・墨絵教室等の創作教室	地域住民のリクエストによる事業を行うことで地域のニーズに応えるとともに、参加者相互の交流を図る。	小久慈町民を対象にリクエストのあった事業を実施する。	家庭菜園相談会 2h×1回 一般20人 墨絵教室 2h×3回 一般15人
10	ふるさと未来づくり事業 ・朝市チーム 支援 ・カフェチーム 支援 ・桜チーム 支援 ・小久慈焼チーム支援 ・小久慈じゅうねチーム支援	地域住民がチームメンバーとなり自ら企画・運営する未来づくり事業の活動を支援することで、地域住民が主体的に活動するとともにコミュニティの活性化を図ることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小久慈朝市の開催に向け、広報での周知・運営を支援する。</li> <li>・自家焙煎コーヒーを小久慈朝市で提供するための活動を支援する。</li> <li>・地域の宝「小久慈の桜」を地域で再認識し、桜の名所として交流人口の拡大を図る活動（桜ウォーキング等）を支援する。</li> <li>・小久慈焼陶芸苑周辺の環境整備（落ち葉清掃、草取り）を年3回行い、陶芸教室を開催する活動を支援する。</li> <li>・地域でのえごま栽培や栽培に向けた学習会、加工品の研究、朝市出店などの活動を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝市チーム会議 約20回</li> <li>・朝市開催支援 5回（7月、8月、9月、10月、11月）</li> <li>・コーヒー焙煎・朝市販売支援各5回</li> <li>・桜パンフレット配布</li> <li>・桜ウォーキング支援 4月</li> <li>・「小久慈の桜」インスタグラム写真募集支援 1回（4月）</li> <li>・小久慈焼チーム会議 約5回</li> <li>・陶芸教室開催 1回程度</li> <li>・小久慈焼環境整備 4月23日、8月5日、11月19日頃（予定）</li> <li>・じゅうねチーム会議・作業等支援</li> <li>・小久慈朝市 販売支援 5回</li> </ul>
11	地域団体活動支援 ・小久慈まちづくり協議会	地域住民の親睦と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域振興に資することを目的とし、活動する。	3大事業の敬老会、運動会、文化祭のほか各事業実施の際に支援を行う。また、体育文化部、女性部などの部会活動の支援を行う。	定例会・役員等会議20回程度 体育文化部 会議等約2回 事業共催実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小久慈地区敬老会 9月</li> <li>・小久慈町民運動会 10月</li> <li>・小久慈町民文化祭 10月</li> <li>・親子ウォーキング 10月頃</li> <li>・梅の実を採ろう!!ウォーキング 7月</li> <li>・スマイルイルミネーション事業 12月</li> <li>・ユニカール教室 1～3月</li> <li>・女性部視察研修事業 7月</li> <li>・小久慈・山根ふき採り体験交流会 6月</li> </ul>
12	地域団体活動支援 ・小久慈地区青少年健全育成会	小久慈地区の青少年健全育成の実践活動を学校・家庭・地域が一体となり推進する。	小久慈小学校児童等を対象とした事業（あいさつ標語コンクールや小久慈っ子企業見学会など）を実施。	役員会・総会開催 あいさつ標語コンクール 小久慈小全児童 対象 表彰式 10月 共催：こくじっ子企業見学会、小正月行事

No.	事業名	目的	概要	備考
13	地域団体活動支援 ・小久慈老人クラブ連合会	老人クラブ連合会と連携し、事業及び団体運営を支援することで、団体の主体性を高めるとともに地域高齢者に学習機会と参加者相互の交流を図る機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パークゴルフ交流会 パークゴルフを通じて会員の交流・健康の維持に資する。</li> <li>○視察研修 老人クラブ考案の行程で研修を行い、学習機会の提供とバスの支援を行う。</li> <li>○交通安全・防犯教室及び健康講座 講師依頼、進行等、講座開催の支援を行う。</li> <li>○ふれあい交流会 地域の高齢者が小学校での授業参観、給食、スポーツを通して、孫世代と交流を図る。</li> <li>○寿芸能交流会</li> </ul>	<p>総会 5月25日 役員会等会議 4回程度 (4月、6月、9月、12月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○パークゴルフ交流会 6月</li> <li>○視察研修 9月頃、1回</li> <li>○交通安全・防犯教室及び健康講座 11月1回</li> <li>○ふれあい交流会 10月</li> <li>○寿芸能交流会 12月</li> </ul>
14	地域団体活動支援 ・小久慈文化財保存会	<p>地域文化財の環境整備と保存・伝承のための活動の支援を行い、主体的な活動の推進を図る。 主に児童を対象に小久慈地区の神社などの文化財をめぐる事業を共催で実施し、地域の歴史・文化を次世代に継承し、地元愛を育む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保存会の会議や事業の開催を支援する。</li> <li>・小久慈文化財保存会との共催により文化財めぐりを実施し、地域の歴史・文化を児童等に伝える。</li> </ul>	<p>役員会 1回 総会 6月頃 文化財めぐり 夏休み 1回 対象：児童、一般</p>
15	滝地区町内会視察研修事業	市民センター等学習施設に距離があるため、視察研修を通じて学習と交流の機会を提供する。地域活動と住民自治の推進を図る。	視察旅行を行い学習機会を提供する。	年1回(10月)
16	ニュースポーツ体験	ニュースポーツ教室を開催し、学習機会と参加者相互の交流を図る機会を提供し、健康で生きがいのある生活に資する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おとどけスポーツ：市体育協会より講師を招き、運動機会の提供と参加者間の交流を図る。</li> <li>○ボッチャ・卓球バレー体験教室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○おとどけスポーツ【成人対象1回・児童対象2回】</li> <li>○ボッチャ・卓球バレー体験教室【成人対象1回】</li> </ul>

大川目市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	広報活動事業【おおかわめ風】 (管理運営事業)	市民センターや地域団体活動の情報を提供し、地域コミュニティ活動促進を図る。	センター報、まち協報を統合を目指し、月1回(毎月1日)に発行。	月1回発行
2	施設の充実事業 (管理運営事業)	住民が利用しやすく、しかも楽しめる機能を持たせることにより、住民が来館しやすく、利用しやすい施設を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロビーの掲示板機能の充実。</li> <li>イベント広場を活用した事業(産直等)を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キッズスペースの開設</li> <li>ロビーの掲示板を活用し、情報発信及び、広報活動を行う。</li> <li>イベント広場を活用し、産直やバザーを開催。</li> </ul>
3	目的別懇話会事業 (地域振興事業)	住民の意見が反映させる仕組みづくりを体験し、計画段階、実施・評価を住民自らが行うことで、実践力に結びつけ地域力を高めるとともに学校や地域団体等との連携強化を図る。	目的別の懇話会を年数回開催し、住民の意見吸い上げの場をつくり、課題解決及び、住民参加型のまちづくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>大川目町まちづくり協議会総会</li> <li>町内会長・区長合同会議</li> <li>その他課題発見時に懇話会を開催。</li> </ul>
4	地域活動支援事業 (地域振興事業)	大川目町民の相互交流を図り、住民及び、各団体の活性化を目的とする。	各地域団体や学校と連携し、地域課題の共有及び解決を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>大川目町まちづくり協議会と連携し、各イベントを行う。</li> <li>各地域団体と連携し地域課題の解決につなげる。</li> </ul>
5	青少年健全育成事業 (青少年健全育成事業)	事業を通じて、町民との交流、地域愛の醸成を図り、将来的に大川目町を担う存在を育成する。	小学1年生～中学3年生までの子供達に、講座や体験教室等を開催する。また、町民参加型のイベントを開催する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>川遊び体験教室</li> <li>小正月行事体験教室</li> <li>駄菓子屋体験教室</li> <li>読書活動の促進</li> <li>映画観賞会</li> <li>親子レク</li> </ul>
6	防災組織の結成促進及び訓練 (地域振興事業)	自主防災組織結成を促すことにより、防災意識の向上を図り、安心安全な暮らしを実現することを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>未結成の4地区(新町地区、外里地区、中田地区、田子内地区)への結成支援を行う。</li> <li>結成済みの地区には、組織の会長を集め、情報共有等を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主防災説明会等の開催</li> <li>自主防災組織会長会議の開催</li> <li>親子でルール決め講座の開催。</li> </ul>
7	放課後子ども教室 「大川目っこチャレンジ広場」	子どもが安心・安全に過ごせる、「第3の居場所」を構築するとともに、地域住民との異世代交流をし、子供を地域全体で育む環境づくりを推進する。	週2回開講し、子供たちの活動を支援し、想像力(創造力)を高める。また、各季節行事に合わせて、イベントを開催し、地域住民との交流の場とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎週火曜日、木曜日に実施</li> <li>クリスマス会などの季節行事を開催</li> <li>干し柿づくりなどの体験活動</li> </ul>
8	リサイクル推進事業	持続可能な社会を実現するために、リサイクルの意識向上を高める。	SDGs 12番の「つくる責任、つかう責任」に沿って、リサイクル活動支援する。	衣類等の物々交換会場を設営する
9	ふるさと教育事業	大川目には、古くから伝わる文化・歴史があり、それを伝承及び継承することを目的とする。	歴史や文化の伝承及び継承につながる講座や教室の開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史講座</li> <li>山口神楽鑑賞</li> <li>剣舞伝承教室</li> <li>郷土料理教室</li> </ul>
10	料理教室 (成人教育事業)	食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を学ぶとともに、町民の交流を図る。	家族で食卓を囲んで楽しめる工夫や料理などを取り入れ、食を楽しむ講座を開設する。	年2回程度料理教室を開催する。

No.	事業名	目的	概要	備考
11	創作教室 (成人教育事業)	多様な学習を通じ、心豊かな生活の創造に役立て文化向上の一助とするとともに、趣味を活かしたグループづくりやコミュニティづくりを促進、また、リーダー育成を図る。	様々な分野の教室を開催することにより、コミュニティづくりを促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小久慈焼</li> <li>・アクセサリー作り</li> <li>・絵画教室</li> </ul>
12	健康づくり事業 (地域振興事業)	健康づくりを推進する町内会や団体と連携し、日常に運動を取り入れる習慣作りを行うことで、町民の健康維持・増進を図る。	運動不足及び生活習慣病の改善を促進させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康ウォーク</li> <li>・ニュースポーツの導入</li> <li>・身長・体重計及び血圧測定器の設置</li> </ul>
13	高齢者教育事業	高齢者が安心・安全に暮らせることを目的とする。	高齢者向けの啓発事業や、防犯等の講座の開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・知っ得くらし講座</li> </ul>

夏井市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	ふるさと未来づくり事業	地域が活動の主体となった協働のまちづくりができるようになるための人材育成、場づくり、ありたい姿を共有しての計画実行ができるよう、夏井町全体の課題解決力をあげていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域運営団体等と連携し、地域の現状を共有し、課題感を持つての取り組みができるよう支援する。</li> <li>実践グループの活動は、一日市場（つどいグループ）、BBQ交流会（交流グループ）の2グループ</li> <li>実施主体となり得る団体との連携を図り、未来づくり計画の見直し方法を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月21日 夏井町振興協議会役員の学習会及び懇親会を実施</li> <li>10月中旬 一日市場（5回目）</li> <li>夏に向けて、交流グループへの活動打診</li> <li>町内のサロンや各町内会長を訪問し、地域課題の把握・共有</li> </ul>
2	夏中ヤンボラ部	中学生が地域のためにボランティアを行う。 地域のよいところをふり返り、地域のために何ができるのか、自分が何をしたいのかを考え、話し合うことにより、地域のために行動する力を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度ごとに活動のテーマを自分たちで考え、自分たちで実践する。</li> <li>夏井町民文化祭・町民盆踊り大会等の行事の運営等に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動期間は6月～11月頃まで</li> <li>実施回数、内容、開催時期については、参加者の話し合いにより決定するため、主体性を尊重して進める。</li> </ul>
3	みんなのセンターの花壇づくり	いつも利用しているセンターを地区各団体が協力しながら綺麗にすることによって、地域の連携と親睦を深め、コミュニティの形成を図る。 夏井町老人クラブ連合会及び夏井町女性団体連絡会については、これまで共催を求めてきたところであるが、各団体の活動方針にセンター事業への協力が盛り込まれており、夏井町振興協議会から支援を受けている団体であることから、夏井町振興協議会からの呼びかけで参加してもらうようにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>センター花壇への花苗植え</li> <li>センター周辺・河川敷の草刈り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>6月中旬</li> </ul>
4	町民文化祭	夏井町の文化の発信をする最大の機会として捉え、夏井町内外から人が訪れるきっかけづくりをする。併せて、郷土芸能に触れる機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏井町振興協議会主催（食堂、舞台発表など）</li> <li>センターは、夏中ヤンボラ部による企画、事業展示や放課後子ども教室工作コーナーなどを行う。</li> <li>夏井大梵天神楽教室の成果発表の場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>11月第1週に開催（主催者と検討）</li> </ul>
5	地域団体活動支援・相談事業	地域団体に応じた支援を行い、人材育成及び団体発展への助言・相談などを行い、課題解決を図る。	役員会等への参加、イベント共催、実行委員会など ①夏井町振興協議会支援 ②夏井町老人クラブ連合会支援 ③夏井町女性団体連絡会支援 ④その他、団体支援	随時、協議しながら進める。 クリーン作戦実施支援、町民盆踊り大会支援（センターだより周知やセンター主催盆踊り太鼓教室及び夏井中ヤンボラ部の指導、参加者への太鼓の貸し出し）等を予定。

No.	事業名	目的	概要	備考
6	持ち込み企画	サークル活動の支援や地域の講師を発掘しながら、住民が地域で活躍する場づくりの支援し、サークル活動への発展など地域の交流の場づくりのきっかけにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・センターだよりでの周知やセンター利用を支援することにより、お話し講座を実施してもらう。</li> <li>・サークル活動についてのチラシなどを配布</li> </ul>	募集期間：6月～翌2月 ※センター事業・貸館がない日を活用
7	情報発信	市民センター事業の周知を図るとともに、生涯学習や地域の情報等を提供する。	<ol style="list-style-type: none"> <li>①「センターだよりなつい」発行</li> <li>②夏井市民センターツイッター</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①年間10回発行</li> <li>②月1回の更新を目標とする。</li> </ol>
8	土から知る郷土の歴史	地域の歴史を学ぶとともに、景観の先進地視察などを取り入れ、地域づくりの資源として地域の歴史文化を活用していく方法を参加者と一緒に考える場づくりをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・史跡等から先人の暮らしや、発掘資料から生活や文化に触れる。</li> <li>・郷土の歴史・夏井の歴史を学び伝えていく。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①震災遺構（陸前高田市）三陸ジオパークの活用</li> <li>②三戸城と聖寿寺館（三戸、南部町）南部お城巡りの活用</li> <li>③中学生企画</li> </ol>
9	自然と親しむ世代間交流イベント	自然と親しみ、参加者同士が楽しく会話できるようなイベントを実施。 未来の子ども達へ自然を残していくための環境学習などを行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流ができるよう、土日または長期休みに実施</li> <li>・みちのく潮風トレイルなど、地域資源を知る機会を提供</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①コロナ禍で中止していた登山を再開（住民からのリクエスト多数）</li> <li>②ウォーキング等</li> </ol>
10	夏井自然塾	自然体験や郷土芸能に触れる機会を提供し、郷土愛を育む。自ら調理をしてみんなで食べることにより、環境教育や自然について考える機会を与える。	<ol style="list-style-type: none"> <li>①夏井川生物調査等</li> <li>②大芦しゃくし舞体験</li> </ol>	夏休み、冬休みに予定
11	放課後子ども教室	学校及び夏井市民センターに放課後子ども教室を設置し、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を推進し、子どもたちが地域社会の中で健やかに育まれる環境づくりを進めるとともに地域コミュニティの活性化を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏井小学校</li> <li>・平山小学校</li> <li>・夏休み・冬休み期間は、夏井市民センターで実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月～2月に実施</li> <li>町民文化祭や生涯学習のつどいで工作作品を展示</li> </ul>
12	地産地消料理教室	地産地消促進及び、道の駅が開設されることに伴い地元産直品の活用を促進するため、料理教室を開きおいしさを知ってもらう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマは、米、ほうれん草、海産物など夏井町の物産を中心とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月7日「琥珀サーモンでづけ丼を作ろう！」</li> <li>講師：夏井地区食生活改善推進協議会</li> <li>協力：地域おこし協力隊</li> <li>・その他実施時期は未定</li> </ul>
13	「高齢者いきいき講座」	高齢者の体力や志向に応じた様々な事業を展開することで、幅広く参加者の交流を図る。閉じこもりを防止し、明るく健康的な生活に資する。 参加者の間口を広げ、老後に必要な知識を家族など若い人も受講できるように内容変更した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パークゴルフ大会（近隣のコース）</li> <li>・生活の困りごとについての座学（詐欺にあわないために）</li> <li>・手仕事（ちぎり絵）</li> </ul>	7月から11月にかけて実施
14	おうちカフェしよう（趣味の創作）	自宅でリフレッシュできるきっかけを提供するため、身近な題材をテーマとして創作活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスタルアートリウム等</li> <li>・太極拳</li> <li>・お菓子作り</li> </ul>	講師・実施時期については未定

No.	事業名	目的	概要	備考
15	夏井の小正月	みずき飾りの準備作業を親世代から参加してもらい、小正月の由来などについて知ってもらう機会とする。	・餅つき、みずき飾り、会食、神楽の権現様、昔遊びなど盛りだくさんな小正月行事を予定。	1月 第2日曜日に実施
16	夏井盆踊り太鼓交流会	夏井独自の「十二足」や「ドンカシヨ」を相互学習により継承する。 他地区の盆踊り太鼓と交流し、大人数で叩く楽しさを実感してもらう。	・夏井町民盆踊り大会を実践の場と捉え、練習する。	7月下旬から8月上旬にかけて実施
17	大芦しゃくし舞い体験	地域の小学生が舞いや口上、太鼓・笛・鉦などを体験する。郷土芸能を通じて子ども達が地域の方との交流を深めることにより、郷土芸能への関心を高め、地域への愛着を醸成する。	・夏井自然塾の一環として実施。 ・大芦杓子舞い保存会の指導・協力により、体験会を実施。 ・川代サロン心笑会の協力により、作品づくりやおやつタイムと一緒に過ごすなどし交流。	夏休み中に実施
18	夏井大梵天神楽教室	地域に古くから伝承されている夏井大梵天神楽の継承者育成を通じて、参加者の地域文化に対する関心と理解を深め、習得した芸能を町民文化祭等で発表することにより、地域の郷土芸能への愛着を醸成する。	・夏井大梵天神楽保存会の協力により、子供御神楽の練習を行う。 ・対象は、小学校高学年から中学生であったが、高校生や社会人となった経験者に来てもらうきっかけとするため、対象者を一般まで広げて募集。	11月の町民文化祭へ向けて10月に実施
19	防災講座	避難先における命を守る行動の一つとして炊き出し体験や、降水量の情報など災害に係る情報収集の仕方を学び、日頃、何を備えておくべきか、何を使えるか、誰と協力できるかなど考える場とする。	・炊き出し体験やdボタンによる天候の情報収集など災害情報収集の仕方など防災について学ぶ。 ・必要な労力や物資を学ぶ。	・1回

宇部市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	宇部ふるさと未来づくり事業	地域が抱える課題を住民自身が認識し、解決に向けた取り組みを行動ができるような仕組みづくりに取り組む。また、それを市民センターが全力で支援していく。	宇部町連絡協議会をはじめ地元関係機関団体とともに、地域で抱える問題について、問題の原因をを共有し、地域みんなで解決に向けた取り組みを図っていく。	通年
2	盆踊り太鼓教室（ふるさと未来づくり支援事業）	宇部夏まつりの実施に必要な盆踊り太鼓の後継者を育成していく。	地元老人クラブを太鼓指導者に依頼し、盆踊り太鼓の伝統芸能伝承と世代間交流を図る。	「盆おどり太鼓教室」 日時：7月下旬～8月中旬 講師：地元老人クラブ
3	大人の社会科見学（ふるさと再発見事業）	地域の宝、良さを再発見するとともに、自己啓発の意欲の向上と参加者間の交流を図る。	地元の歴史に興味のある人達を対象に、地元の歴史の学習を通して地元のすばらしさの再認識を図る。	「宇部の歴史講演会」 日時：9月頃 講師：市内在中歴史研究者
4	広報紙発行	自主事業、ふるさと未来づくり事業等、住民活動の推進が図られるよう情報提供を行う。	市民センター事業周知のほか、身近な情報、宇部の活性化、地域づくりにつなげていけるような情報の発信をしていく。	広報紙発行(月1回程度) Twitterによる情報発信(随時)
5	宇部夏まつり（ふるさと未来づくり支援事業）	市民センター主導から、実行委員会を組織しての町民主導のまつりへ移行し、今後、さらに参加者の増加を図り、地域づくりの活性化につなげていく。	地元の若者を中心メンバーとした夏まつり実行委員会を組織し、宇部町の地域づくり、地域課題解決の町民主導の最初の事業として事業実施する。	「宇部夏まつり」 日時：8月中旬 場所：宇部市民センター 主催：宇部夏まつり実行委員会
6	敬老の日に花を贈ろう事業	地元園芸センターを活用し、小学生と高齢者の交流を図る。	敬老の日に向け、地元小学生が自分達で育てた花と手紙を高齢者に贈って感謝とお祝いをする。	「敬老の日に花を贈ろう事業」 日時：(播種)6月(鉢上)7月(配付)9月 実施：宇部・久喜・小袖小の児童 対象：町内高齢者
7	町民スポーツ交流事業（小倉山登山、ウォーキング、ソフトボール大会、マレットゴルフ大会、ピンポン大会、ユニカール大会）	運動の機会を創出することで町民の健康増進を図るとともに、スポーツを通じた町民相互の交流を図り、地域力の維持、増進に寄与することを目標とする。	宇部町体育協会と共催で、体育事業を企画、実施する。 町民がスポーツを通して、楽しく交流し、あわせて心身の健康維持が図られるようにする。	「町民スポーツ大会」 小倉山町民登山：5月 町民ソフトボール大会：8月 町民マレットゴルフ大会：8月 町民ウォーキング：9月 町民ピンポン大会：12月 町民ユニカール大会：1月
8	成人講座（盆栽教室、スマホ教室）	学習意欲の高揚や芸術文化活動への参加、趣味の世界の拡大を図るとともに、参加者相互の交流を図る。	地域住民より要望を聞き取りし、健康的で豊かな生活が暮らせるよう学習の機会の創出を図る。	盆栽教室：15人（3回実施） スマホ教室
9	放課後子ども教室	学校、家庭、地域と連携して、地域全体で子育てする環境づくりを促進させていく。	子どもの孤立化を防ぐとともに、様々な職業の大人との交流、経験を通して、社会的な自立、職業の選択肢の拡大につなげる。	6月～1月（20回程度） 工作、スポーツ体験ほか 対象：宇部・久喜・小袖小児童
10	ゴマシジミ観察会	地域の宝である希少生物のゴマシジミを子ども達に認識してもらい、自然保護活動の継承につなげる。	地元ボランティア団体、市の教育委員会職員を講師依頼し、小学生へ、貴重なゴマシジミの生態等について観察する。	「ゴマシジミ観察会」 日時：8月下旬 場所：宇部町谷地中 対象：宇部小学生、宇部町民
11	宇部の小正月	小正月行事の伝統継承と世代間の交流を図る。	宇部町連絡協議会、教育振興協議会、防犯協会、交通安全協会、むつみ会、宇部町老人クラブ連合会等が連携して小正月の伝統行事を実施する。	「宇部の小正月」 日時：1月初旬 場所：宇部市民センター 対象：宇部町民

侍浜市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	広報活動事業	地域団体と共同で発行し、地区住民へ共通の話題を提供する。	地域に関する記事を広報誌に掲載し、地域内に全戸配布する。	4月～3月 12回 侍浜町内全戸790戸
2	侍浜料理教室	地産地消の推進を図るとともに、住民間の交流を深め、地域活動における中核的役割を担う人材の育成を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>郷土に伝わる料理の学習</li> <li>郷土で産出される食材等を使用した料理の学習</li> </ul>	7月 1回 侍浜町民
3	地域団体活動支援事業	<p>昨今の人口減少が進むなか、侍浜町民総参加による魅力あるふるさと、活力ある地域づくりをめざすとともに伝承文化である盆踊りの継承と地域交流の場を資するため開催する。</p> <p>侍浜町民総参加による文化活動の集約の場として開催し、芸術・文化に対する理解と関心を深め、地域における芸術・文化活動の発展・向上に資する。</p> <p>住民主体の地域づくりのため、侍浜町振興協議会が取り組む農泊事業の企画・運営・事務処理を支援する。</p> <p>町内の地域団体と連携することにより、地域団体の活性化を図り、地域づくりを支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>侍浜町内各団体</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内全地区の人員がスタッフとして参加し、地域のにぎわいを創出する。また、盆踊りの太鼓や唄の学習の成果の発表の場を確保する。</li> <li>実行委員会と連携し、作品展示や農水産物の販売等を行い、地域の賑わいを創出する。</li> <li>農泊（農山漁村滞在型旅行）の推進の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>教育旅行の受入、一般客の民泊等受入家庭の拡大の支援</li> </ul> </li> <li>農泊の推進に寄与する取組の支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>侍マルシェの開催、情報発信及び周知の支援</li> </ul> </li> <li>地域団体が行う各種活動を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>侍浜夏まつり 8月 1回 侍浜町民</li> <li>侍浜町民文化祭 11月 1回（2日間） 侍浜町民</li> <li>侍ブランド創成プロジェクト支援事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>○教育旅行受入 支援：5～10月</li> <li>○侍マルシェ：11月 1回（2日間） 侍浜町民等</li> </ul> </li> <li>町民スポ・レク振興事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭ソフトバレーボール大会 6月 1回 侍浜町民</li> <li>・町民ソフトバレーボール大会 10月 1回 侍浜町民</li> <li>・あんもっこ杯グラウンド・ゴルフ大会 9月 1回 侍浜町民</li> </ul> </li> </ul>
4	青少年健全育成事業	体験活動等を通じて、仲間・世代間から得られる経験を積み、青少年の健全育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>侍浜クリーンアップ作戦 清掃活動を通じて青少年の健全育成を行う。</li> <li>侍浜夏休み子ども塾 体験活動を通じて青少年の健全育成を行う。</li> <li>侍浜冬休み子ども塾 体験活動を通じて青少年の健全育成を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>侍浜クリーンアップ作戦 7月 1回 侍浜小児童</li> <li>侍浜夏休み子ども塾 7月 1回 侍浜小児童</li> <li>侍浜冬休み子ども塾 1月 1回 侍浜小児童</li> <li>小正月行事体験 1月 1回 侍浜小中児童生徒</li> </ul>

No.	事業名	目的	概要	備考
5	放課後子ども教室	放課後や週末などに子どもたちの安全で健やかな活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに遊びや、勉強、スポーツ、文化活動、地域住民との交流活動等の取り組みを実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するとともに、地域コミュニティの再生・活性化を図る。	コーディネーター及びサポーター等から各種活動や交流等の指導をいただき、子どもたちの健全育成を行う。	6月～2月 20回 侍浜市民センター 侍浜小児童
6	侍浜柔道教室	柔道を通じて青少年の心身の鍛錬及び健全育成を図るとともに、「柔道のまちづくり」を推進する当市の柔道人口の拡大を図る。	柔道を通じて青少年の健全育成を行うとともに、地元の指導者を育成するため侍浜における柔道教室を開催する。	4月～3月 120回 侍浜小中等児童生徒
7	伝承活動事業	郷土に伝わる伝統芸能「盆踊り（ナニヤドヤラ）」に関する講習会を開催することにより後世への技術の伝承及び保存を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の指導者を講師に迎え、伝統芸能「盆踊り（ナニヤドヤラ）」の太鼓を指導いただき技術の伝承を行う。</li> <li>・小正月行事体験 郷土に古くから伝わる小正月行事を行うことにより、交流しながら地域独自の風習を学習し、次世代に継承する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太鼓教室 7月～8月 6回 侍浜町民</li> <li>・小正月行事体験 1月 1回 侍浜小中児童生徒</li> </ul>
8	郷土魅力体験事業	郷土が持つ様々な魅力を見たり知ったり体験することにより学習し、郷土愛の醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい運動 植栽活動を行うことにより、交流しながら植物への理解を深め、郷土の景観の向上を図る。</li> <li>・郷土魅力発見ツアー 郷土の自然、産業、歴史等を学習し、郷土の魅力の理解を深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花いっぱい運動 6月 1回 侍浜小児童、保護者、侍浜町老人クラブ連合会会員</li> <li>・郷土魅力発見ツアー 6月 1回 侍浜町民</li> </ul>
9	生きがいづくり事業	<p>学習やスポーツの機会を提供し、健康で生きがいのある生活を送るための支援を行う。</p> <p>健康に関する知識を深めることにより生活の資の向上を図る。 趣味や生きがいを作ることにより生活の質の向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区対抗グラウンド・ゴルフ交流会 高齢者対象にスポーツを通じた健康的な生活支援を行う。</li> <li>・侍浜町老人クラブ連合会視察研修 高齢者を対象に学習の機会を提供する。</li> <li>・ニュースポーツ交流会 高齢者対象にスポーツを通じた健康的な生活支援を行う。</li> <li>・健康で長生きできるような健康に関する講話、実技等により学習する。</li> <li>・活動体験、創作体験等により余暇時間の充実を推進する。生活に関する様々な講話等により学習する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区対抗グラウンド・ゴルフ交流会 4月～11月（8月を除く） 7回 侍浜町民</li> <li>・侍浜町老人クラブ連合会視察研修 6月 1回 侍浜町老人クラブ連合会会員</li> <li>・ニュースポーツ交流会 12月 1回 侍浜町民</li> <li>・健康講座 5月～11月 1回 侍浜町民</li> <li>・創作体験講座 7月 1回 侍浜町民</li> <li>・活動体験講座 2月 1回 侍浜町民等</li> </ul>

山根市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	広報紙発行	市民センター事業や地域のイベント等の周知を広く図り、地域情報の共有化と住民参加の推進を図る。	「山根市民センターだより」の発行	月1～2回発行
2	やまね未来づくり会の育成	地域づくりに取り組む組織の育成を図る。	やまね未来づくり会における人材の育成、他団体の課題解決の支援。	随時
3	山根の魅力体験会	市内の子供、大人を対象に、山根の地域資源を活用した事業を実施する。山根ファンを増やし、交流人口の増を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一本桜トレッキング</li> <li>・遠島山山開きトレッキング</li> <li>・塩の道ウォーキング</li> <li>・和佐羅比山トレッキング</li> </ul>	4月下旬 5月下旬 7月下旬 10月中旬
4	ふるさと未来づくり事業	地域の課題に取り組む未来づくり会の各種事業が、円滑に運び、活性化が図られるよう支援する。	暮らし委員会 ：有償ボランティア活動 文化委員会 ：塩の道ウォーキング なりわい委員会 ：べっぴんカフェの市 ：遠島山山開きトレッキング つどい委員会 ：ふれあいサロンの実施	6～3月 7月下旬 4月～3月 5月下旬 随時
5	山根若者の会応援隊	山根の活性化に向けて演劇を中心に活動する山根若者の会の活動支援を行う。	演劇舞台発表	9月～11月
6	山根町巡回公民館	市民センターでの事業に参加が難しい高齢者等の生涯学習や健康づくりに資する。	健康相談、栄養指導、軽スポーツ、防災についての学習	11月～12月
7	山根町民文化祭	生涯学習活動の成果発表の場を提供し、文化活動の活性化、地域連携意識の高揚を図る。	作品展示、舞台発表、郷土食販売等	11月
8	創作教室	参加者の学習意欲の向上を図るとともに、余暇時間の充実と生きがいづくりを支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バードカービング教室</li> <li>・クレイフラワー教室</li> <li>・編み物教室</li> </ul>	5月～8月 8月～9月 1月～2月
9	健康づくり事業	参加者の健康づくりと交流を目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マレットゴルフ交流会</li> <li>・カーリング教室</li> </ul>	9月 11月
10	郷土芸能継承事業	細野念仏剣舞保存会の存続について支援する。	細野念仏剣舞教室	7月～2月
11	郷土文化継承事業	町民を対象に、山根町の郷土文化・食について学び、後継者の育成を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史を学ぶ会</li> <li>・小正月行事</li> </ul>	

山形市民センター

No.	事業名	目的	概要	備考
1	移動センター事業	地域住民の要望に応じて、自主的学習活動を支援することにより、学習意欲を高め、地域活動やコミュニティの活性化を図る。	各地域に出向き公民館等で開催することにより、気軽に学習に参加できる機会を増やす。	・軽スポーツ教室 ・クラフト工作等教室 他
2	未来づくり事業	地域情報の共有や共通目標の設定などを通じて、他地区との理解や交流を深め、各地区中心の考えから山形町全体での地域振興へと意識を変えながら郷土愛の醸成を図る。	各行政区代表者及び小中学校PTA会長を参集しての、未来づくり事業（やまがたビジョン）達成に向けた取り組みへの支援。	・子育て事業（学童保育・0歳児からの保育） ・旧道の利用（久慈溪流の景観活用） ・見守り支援対策 ・SNSによる山形町の発信への協力
3	芸術・文化支援事業	市民センター事業の学習機会の情報や活動を支援することにより学習意欲の向上を図る。	市民センター事業の周知等により学習機会を提供し事業の活動成果の展示や文化活動の支援により発表の場を創出する。	・つつじまつり俳句大会 ・山形地区総合文化祭 ・演劇ワークショップ ・おらほーる劇場
4	広報活動	市民センター活動・社会教育事業を周知し学習意欲を高めるとともに、山形総合支所と連携を図ることにより、町内の情報を提供し地域活動の活性化を図る。	市民センター事業の情報や事業活動成果等の情報を提供するとともに、山形町内の行事を発信していく事で地域の繋がりを密にする。	・年12回発行（毎月15日）
5	放課後子ども教室	子どもたちの安全で健やかな活動の場を設け、子どもたちの健全育成を図る。	6月から1月まで、身近な材料での創作、課外活動や体験を通し、子供たちの健全育成を図る。	・各小学校にて開催（工作・室内ゲーム・おどけスポーツ等） ・夏・冬休み企画 他
6	自然体験活動事業	普段体験することができない活動を通して、積極性や忍耐力を養うことにより、青少年の健全育成を図る。	身近にある自然に親しみ普段体験できない活動をすることで、郷土愛の醸成、チャレンジ精神の養成を図る。	・遠島山トレッキング ・シャワークライミング ・ラインクライミング 他
7	成人教育事業	活動が少ない成人層に、学習の機会や交流の場を提供しグループ活動や地域活動への参加を促す。	市民センター事業へ女性の参加を促すとともに成人層の生涯学習となる事業等を提供し交流の場を提供する。	・郷土の歴史講座 ・羊毛フェルト講座 ・干支のちぎり絵講座 ・正月飾り作り教室 ・地産・地消料理教室 他
8	環境保護事業	地域の貴重な自然環境に触れ、地元のすばらしさの認識、環境保護の意識を醸成する。	地元の貴重な自然資源を観察することで、環境保護に関心を深める。	・ハナカジカ調査観察会 ・ヒメボタル観察会 ・内間木洞水筒観察会 他
9	世代間交流事業	近年、子供や親、高齢者との交流が叫ばれる中、世代間交流でスポーツ、文化継承等を行うことでコミュニティが生まれ青少年の健全育成が期待できる。	スポーツや文化継承事業を行い世代間交流の場を提供し、子供から大人、老人まで楽しく、笑顔で交流する場を提供する。	・三世代交流ゲートボール教室 ・小正月行事 他

# 3 図書館

## ○ 図書館運営方針及び体系

### 1 基本的な考え方

図書館は生涯学習の中核施設として、多様化するニーズへの対応、質の高いサービスが求められています。また、少子高齢化に伴う地域の過疎化が懸念されるなか、地域における学習環境、読書環境整備の支援が重要となってきています。市民のいつでも、どこでも、学習する機会を保障する図書館の使命として、図書館機能の強化や地域の活動支援及び非来館サービス等の充実を図る必要があります。

久慈市立図書館においては、複合施設の利点を活かしながら、関係機関と連携した賑わい創出の場を目指すとともに、多様化するニーズへの対応と利便性を追求し、より質の高いサービスを提供するため、指定管理者と連携し、利用者の更なる満足度の向上に取り組んでまいります。

山形図書館においては、地域の現状を見据えて、特色を活かした地域に密着した親しまれる施設運営、地域における読書環境のあり方を検討してまいります。

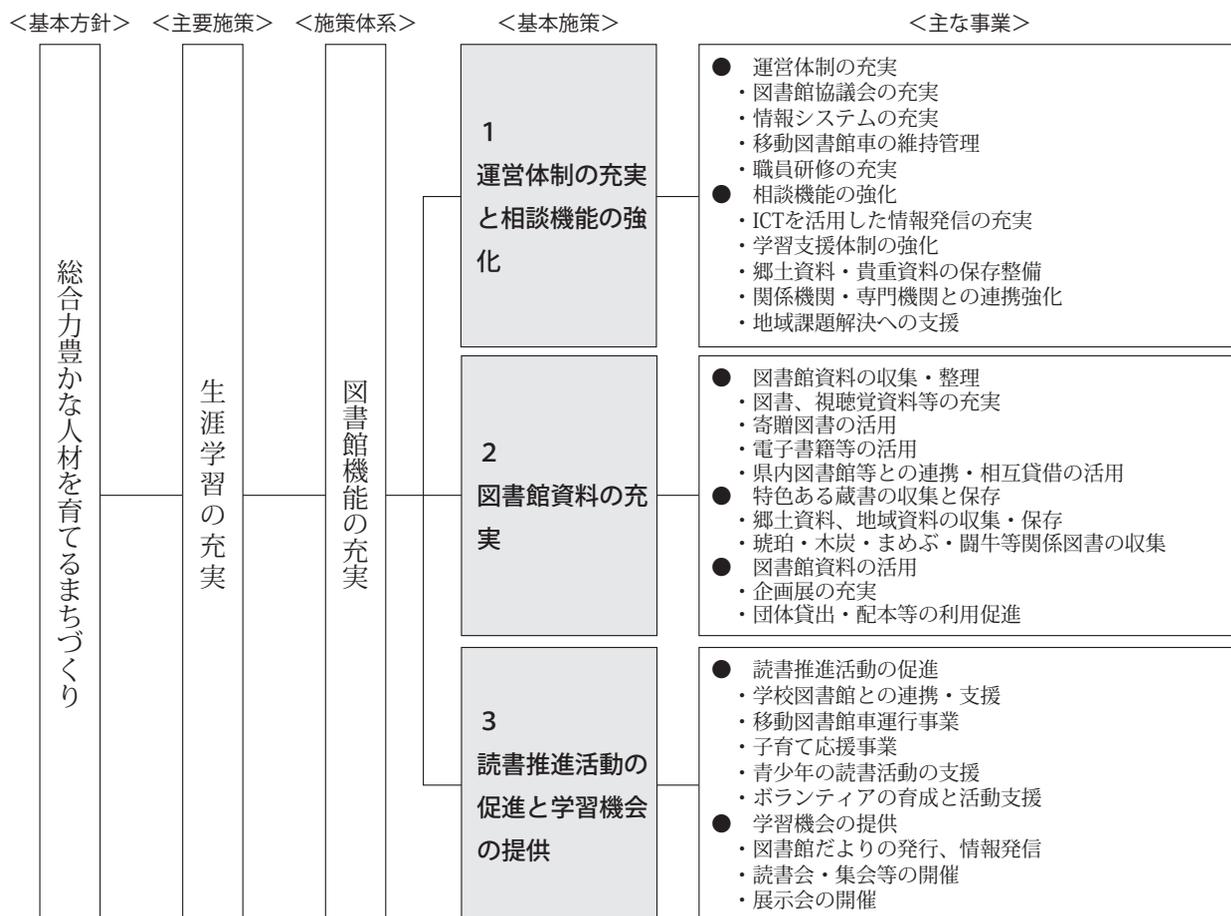
#### 【基本理念】

情報と人をつなげ、人と人をつなげ、人と地域をつなげる図書館

### 2 主要事業

- ① 子育て応援事業 <ブックスタート事業、おはなし会、映画会等>
- ② 青少年の読書活動支援 <団体貸出、手作り絵本教室、講演会及びワークショップ>
- ③ 図書館利用促進事業 <読書朗読会、企画展示展、電子書籍等の活用等>
- ④ 地域活動支援 <移動図書館車運行、出前図書館、図書館ボランティア講座等>

### 3 施策の体系



## ○ 図書館事業計画

※主管の空欄は久慈館・山形館共通実施項目です。

	事業名	目標	事業の内容	実施期間	主管(場所)	協力機関
運営体制充実	図書館協議会	図書館の運営及び奉仕活動について、広く意見を聴取し、サービスの充実を図る。	・図書館運営方針及び事業計画の審議	7月 2月	(情報交流センター)	指定管理者
	職員研修の充実	図書館職員の資質向上を図り、図書館サービスの充実を図る。	・新任職員研修会 ・管内子どもの読書活動推進会議 ・図書館職員等専門研修 ・全国図書館大会岩手大会  ・学習会の実施	5～6月 5月24日  未定 11月16日～17日 随時	県立図書館 県北教育事務所  県立図書館 県立図書館  アイーナ	(オンライン) 県北教育事務所  県立図書館 日本図書館協会
	図書館管理システムの充実	利用者の利便性向上を図る。	・図書館システムの安全な管理運用 ・統計資料等の見直し	随時		
	移動図書館車の充実	地域の読書環境の整備を図り、定期的に巡回する。	・図書館車の補修 ・移動図書館車巡回コースの見直し(サロン開催場所、福祉センター等検討)	随時	久慈館 山形館	
相談機能の強化	予約・リクエスト	利用者が適切かつ迅速に資料を得られるよう努める。	・予約、リクエスト ・相互貸借	年間		
	参考調査・読書相談・案内	所蔵資料等を最大限に活用し、市民の暮らしや学習要求に役立つサービスの提供に努める。	・レファレンス・レファラルサービスの推進 ・複写サービス ・対面朗読サービス	年間	久慈館	
	図書館連携強化	公共図書館、関係団体との連絡・提携により事業の推進を図る。	・図書館間の連携推進 ・ボランティア活動支援 ・広域連携の推進	年間	岩手県図書館協会 県北教育事務所	県立図書館 県北教育事務所
	調査研究の推進	書誌データや二次資料の作成による参考調査の効率化を図る。	・出版物調査 ・郷土関係新聞記事索引 ・ブックリスト作成	年間		

	事業名	目標	事業の内容	実施期間	主管	協力機関
図書館資料の充実	図書館資料の収集・整理	利用者のニーズ及び学校支援に対応する幅広い資料収集を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書、視聴覚資料・逐次刊行物の購入、受入</li> <li>・寄贈資料の受入</li> </ul>	年間		
	図書館資料の活用促進	利用者に対し、適切な資料の提供と利用しやすい環境づくりに努める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧、貸出、相互貸借</li> <li>・団体貸出、出前図書館</li> <li>・移動図書館車の運行による館外活動の促進</li> <li>・ボードゲームの体験会</li> <li>・科学講座</li> <li>・ワークショップ&amp;ブックトーク</li> <li>・まめぶ及び闘牛資料展示</li> <li>・郷土歴史講座の資料展示</li> <li>・旧山形村関係本の展示</li> <li>・市民センター講座に合わせた関連資料の展示</li> </ul>	年間 7～10月 8～10月 年間	久慈館 久慈館 久慈館 久慈館 山形館 山形館 山形館 山形館	
	特徴ある蔵書の収集と保存	特徴ある資料の収集と保存により地域の情報センターとしての役割を明確化する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こはく、木炭、まめぶ、闘牛等に係る資料収集</li> <li>・郷土資料の収集、保存</li> <li>・地域情報の情報提供</li> <li>・郷土資料展の開催</li> </ul>	年間		
読書推進活動の促進	学校図書館、関係機関との連携・支援	学校との連携による子どもの読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動図書館車によるセット貸出</li> <li>・図書館見学・キャリア教育の支援</li> <li>・学校図書館支援事業</li> <li>・1日体験！図書館司書</li> <li>・総合学習用図書貸出</li> <li>・読み聞かせ用図書選書</li> </ul>	年間 5～12月 8月 年間	久慈館 久慈館 山形館	
	子育て応援事業	乳幼児・児童を対象として、子どもと本を結びつけると共に、親子のふれあいを深める機会を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブックスタート</li> <li>・うさこちゃんの部屋</li> <li>・おはなし会</li> <li>・図書館えいがかい</li> <li>・こどものえいが会</li> <li>・ぬいぐるみのおとまり会</li> <li>・ボードゲームの貸出</li> <li>・ALT おはなし会</li> </ul>	毎月 奇数月 2・4土曜 2・4土曜 8月・2月 1月 年間 第3土曜	久慈館 久慈館 久慈館 山形館 久慈館 久慈館 久慈館	子育て支援包括センター等 ピノキオ
	青少年の読書活動支援	読書に親しみ、豊かな人間性を育むため、読書普及を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校朝読書会への支援</li> <li>・どこでも映画会</li> <li>・読書集会の支援</li> <li>・読書通帳の活用</li> <li>・子どものあづび場</li> <li>・子ども新聞の貸出</li> <li>・かだる Base</li> <li>・新図書館開館3周年記念事業ワークショップ &amp; 講演会</li> </ul>	年間 2・4土曜 6月25日 ～26日	山形館 山形館 久慈館 情報交流センター・他	市内小学校 保育園・児童保育所  市内小中学校
	ボランティア活動の促進	ボランティア活動に必要な知識・技術を身につけるとともに家庭・地域・学校における読書活動の推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書ボランティア募集</li> <li>・読書ボランティア等研修会</li> <li>・管内読書ボランティア研修会</li> <li>・読書をすすめるつどい</li> <li>・学習機会情報の提供</li> </ul>	年間 6月6日 9月8日 2月 年間	県生涯学習推進センター 県北教育事務所  アイーナ	県立図書館

	事業名	目標	事業の内容	実施期間	主管	協力機関
学習 機 会 の 提 供	館報の発行・図書館利用PR等 情報提供	図書館活動・学習機会 情報・図書館利用法を 広く提供する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報くじへの情報提供</li> <li>・ホームページの更新</li> <li>・「しらかばだより」発行</li> <li>・「こども図書館だより」発行</li> <li>・「としょかんだより」発行</li> <li>・月刊ダ・なすへ情報提供</li> </ul>	毎月 年間 年4回 年5回 年5回 毎月	山形館 山形館 久慈館	地域づくり振興 課 町内  ダナス
	集会・講座の開催	本や読書に関する活動 及び学習の機会を提供 することで、読書の普 及と利用者の促進を図 る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヨムノスフェスタ</li> <li>・調べる学習コンクール</li> <li>・読書朗読会</li> <li>・手づくり絵本教室</li> <li>・図書館まつり</li> <li>・手づくりしおり教室</li> <li>・POPコンクール</li> <li>・図書館ボランティア講座</li> <li>・プログラミングワーク ショップ</li> <li>・バリアフリー映画会</li> <li>・回想サロン</li> <li>・木でふれあおう</li> <li>・コーヒーの淹れ方講座</li> <li>・ボードゲーム講座</li> <li>・歴史講座の共催</li> </ul>	年4回 6～10月 7月 7～8月 10月 11月 2～3月 7～9月 7月 年1回 6～12月 10月 年1回 年1回 1～2月	久慈館 久慈館 久慈館  久慈館 久慈館 久慈館 久慈館 久慈館 久慈館  山形館 山形館  山形館	観光交流 センター
	企画展の開催	本や読書に関する活動 及び学習の機会を提供 することで、読書の普 及と利用者の促進を図 る。	<久慈市立図書館> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あまちゃん10周年」</li> <li>・「数字のついた本展」</li> <li>・「恐竜展」</li> <li>・「徳川と江戸展」</li> <li>・「植物学者 牧野富太郎」</li> <li>・「郷土の魅力～小久慈～」</li> <li>・「予防したいアレコレ」他</li> </ul> <山形図書館> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「野菜&amp;花づくり」</li> <li>・「お弁当のヒント」</li> <li>・「夜空を見上げて」</li> <li>・「郷土の本」</li> <li>・「おうち時間」</li> <li>・「ホッと一息」</li> <li>・「いわてを知る」</li> <li>・「パンの世界」他 他</li> </ul>	4～3月  4～3月	久慈館  山形館	

## 4 スポーツ振興

### ○ 社会体育行政方針

スポーツは、人間の「こころ」と「からだ」の健全な発達を促すとともに、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成に寄与する世界共通の人類の文化の一つです。

近年の急激な社会環境の変化により、人々のライフスタイルや価値観が多様化している今日、生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりが強く求められています。

生涯スポーツの振興につきましては、久慈あまちゃんマラソン大会の開催など、市民誰もが主体的・継続的にスポーツに親しむことができる機会の提供に努めるとともに、関係団体等と連携し、更なる生涯スポーツの充実や、競技スポーツの活性化を図ってまいります。

柔道のまちづくりの推進につきましては、関係団体と連携して各種大会や講習会を開催し、柔道の普及発展と競技力の向上を図り、内外に「柔道のまち久慈」を発信していくとともに、三船十段記念館を拠点に、柔道人口の拡大や青少年の健全育成に努めてまいります。また、三船久蔵十段生誕 140 年に合わせた企画展を開催し、業績を広く周知してまいります。

### 【施策の基本方針】

#### 1 生涯スポーツの充実

テレビ放送 10 周年記念大会となる「久慈あまちゃんマラソン大会」など、様々な世代の市民が参加できるスポーツイベント等の充実を図り、市民誰もが主体的、継続的にスポーツに親しみ、いつでも気軽に健康増進と体力づくりができる環境の整備に取り組んでまいります。

また、一般社団法人久慈市体育協会をはじめとしたスポーツ関係団体との連携を強化し、スポーツ人口の拡大や選手・指導者の育成を図り、競技力の向上に努めてまいります。

#### 2 体育施設の有効活用

指定管理者と連携し、安全な施設利用環境と、市民のニーズを踏まえたサービスの提供に努めるとともに、久慈市公共施設等総合管理計画に基づき、計画的な施設の改修を進め、適正な管理運営と利用促進を目指してまいります。

#### 3 柔道のまちづくり事業の推進

三船久蔵十段生誕の地である「柔道のまち久慈」を将来に亘って発信すべく、各種大会や講習会の開催等を通じて、柔道を「する」競技者の競技力向上と、多くの市民が柔道に関わり、「みる」、「ささえる」人を含めた柔道愛好者及び柔道人口の拡大に努めてまいります。

また、今年で生誕 140 年を迎える名誉市民・三船久蔵十段の企画展を開催し、業績を広く周知してまいります。

## 【主要施策】

### 1 生涯スポーツの充実

#### (1) 生涯スポーツ推進体制の充実

- ①スポーツ推進体制

#### (2) スポーツ参画人口の拡大

- ①スポーツ教室・スポーツイベントの開催
- ②子どものスポーツ機会の充実
- ③スポーツを通じた共生社会への取り組み
- ④総合型地域スポーツクラブの研究
- ⑤スポーツ情報提供の充実

#### (3) スポーツに関わる団体・人材の育成

- ①スポーツ団体・指導者の育成と活動促進
- ②選手の育成と競技力の向上
- ③スポーツボランティアの育成

#### (4) 地域の活性化につながるスポーツの推進

- ①スポーツによる交流の促進
- ②スポーツ大会開催時の運営支援

### 2 体育施設の有効活用

#### (1) スポーツを楽しむ環境の整備

- ①スポーツ施設等の有効活用と利用促進
- ②スポーツ施設等の適正な維持管理と改修整備
- ③総合運動公園整備計画

### 3 柔道のまちづくりの推進

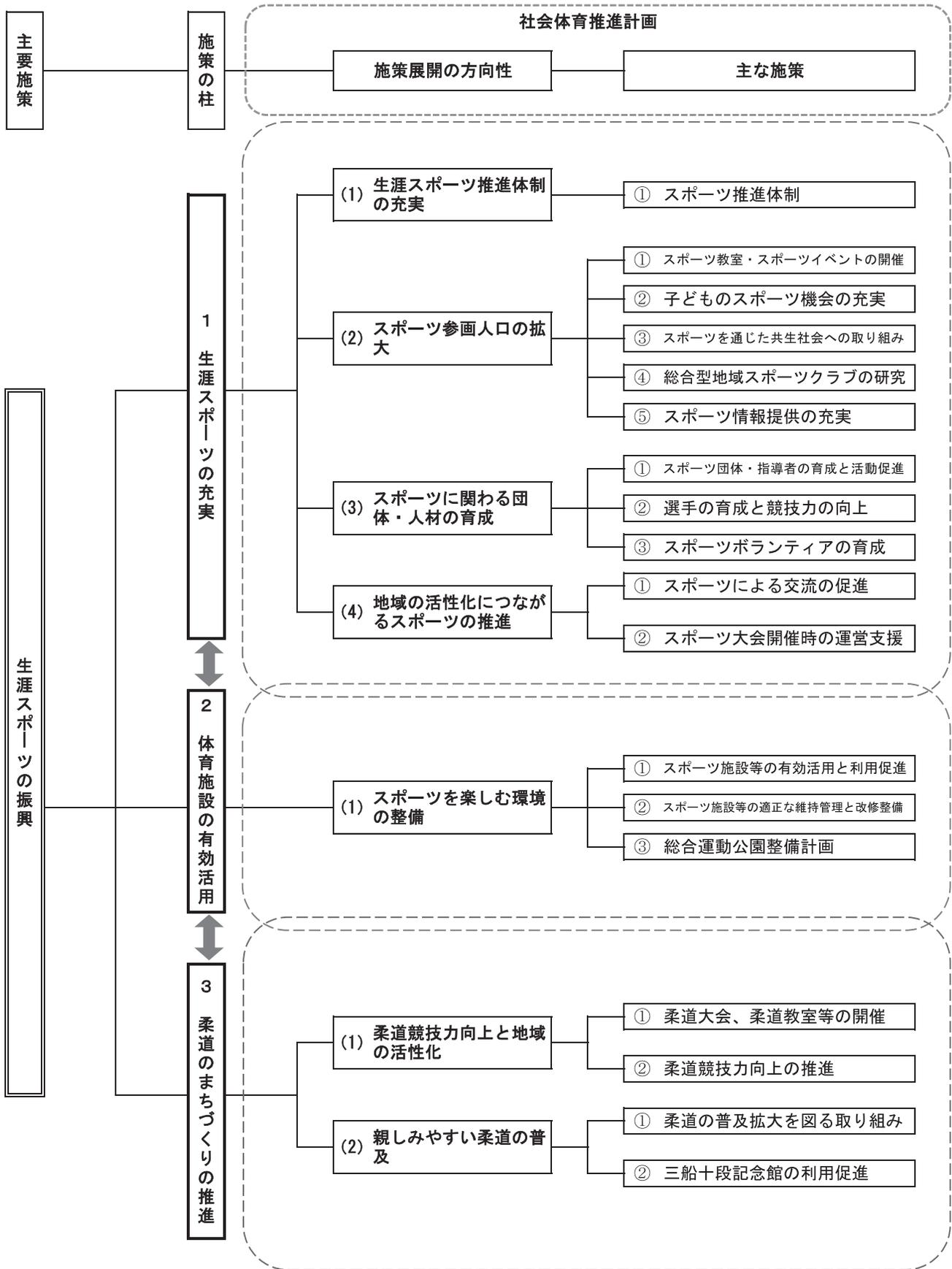
#### (1) 柔道競技力向上と地域の活性化

- ①柔道大会、柔道教室等の開催
- ②柔道競技力向上の推進

#### (2) 親しみやすい柔道の普及

- ①柔道の普及拡大を図る取り組み
- ②三船十段記念館の利用促進

# ○ 社会体育行政の体系



# ○ 社会体育事業計画

## 1 生涯スポーツの充実

### (1) 生涯スポーツ推進体制の充実

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
久慈市スポーツ推進審議会	スポーツ基本法第31条に基づき、スポーツ推進審議会を置き、重要事項の調査審議等を行う。	スポーツ推進計画やスポーツの推進に関わる事項について、調査審議を行う。	5月11日	車庫棟 会議室2・3	スポーツ推進 審議会
			12月14日	車庫棟 会議室1	
			3月8日	車庫棟 会議室1	
久慈市スポーツ推進委員	スポーツ基本法第32条に基づき、スポーツ推進委員を委嘱し、スポーツ推進に努める。	スポーツの指導や事業への協力等、市民のスポーツ推進のため活動を行う。	5月	未定	スポーツ推進 委員
		・ 岩手県スポーツ推進委員常任幹事会及び総会	5月26日	久慈市役所	
		・ 久慈地区スポーツ推進委員協議会総会	5～6月	久慈市役所	
	スポーツ推進委員の資質の向上と相互の連携・協調を図り、より充実した事業展開に資する。	・ 岩手県スポーツ推進委員研修会	7月7日 ～8日	花巻市	スポーツ推進 委員
		・ 岩手県スポーツ推進委員協議会初任者研修会	未定	未定	
・ 管内市町村スポーツ推進委員及び社会体育担当者研修視察（東北地区スポーツ推進委員研修会）		7月7日 ～8日	花巻市		
・ 全国スポーツ推進委員研究協議会	未定	未定			
・ 自主研修会、自主事業の実施	随時	市内			
久慈市スポーツ推進計画の検証	スポーツ基本法第10条第1項に基づき久慈市スポーツ推進計画を策定する。	スポーツ推進審議会ですべての年度評価・検証を行い、効果的な事業実施に努める。	年間		スポーツ推進 審議会 生涯学習課
各種スポーツ団体との連携	連携を強化することにより、効率的・効果的なスポーツ振興と推進を目指す。	一般社団法人久慈市体育協会をはじめとした各種スポーツ団体とスポーツ振興に向けた事業展開について協議や情報交換等を行い、協力体制の確立、連携強化を図る。	年間		(一社)久慈市 体育協会等
社会体育行政関係会議	県内及び管内市町村における社会体育行政の推進状況及び課題等の情報交換、研修等を通じ、生涯スポーツの振興に資する。	・ 県内都市社会体育研究会	未定	未定	生涯学習課
		・ 市町村生涯スポーツ等担当者会議	未定	未定	生涯学習課
		・ 地域海洋センター東北ブロック連絡協議会総会	未定	宮城県	生涯学習課
		・ 地域海洋センター東北ブロック連絡協議会交流会及び指導者研修会	未定	宮城県	生涯学習課
		・ 地域海洋センター岩手県連絡協議会指導員研修会	未定	陸前高田市	生涯学習課
		・ B & G 全国サミット	1月23日	東京都	生涯学習課
		・ B & G 指導員研修会及びB & G 全国指導者会総会	2月	東京都	生涯学習課
県内関係組織	当市に関係する県内の各組織に加入し、情報収集を図るとともに、相互の協力体制を確立する。	・ 岩手県公立武道館協議会（負担金）	年間		生涯学習課
		・ 岩手県体育施設協会（負担金）			
		・ 地域海洋センター岩手県連絡協議会（負担金）			

## (2) スポーツ参画人口の拡大

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象	
① スポーツ教室・スポーツイベントの開催	生涯スポーツ推進事業(スポーツ・運動教室)	各種スポーツ・運動教室の開設				
		・卓球バレー体験教室	通年	市民センター	一般	
		・ボッチャ体験教室	通年	市民センター	一般	
		・ノルディック・ウォーキング教室	6月・10月	市内	一般	
	生涯スポーツ推進事業(スポーツ大会)	スポーツに日常的に取り組み、競技力の向上や仲間との交流など、スポーツが持つ多面的な要素を楽しんでもらえるよう、身近なスポーツ機会として各種のスポーツイベントを開催し、スポーツの実施率向上を図る。	各種スポーツ大会			
			・市民マレットゴルフ大会	6月4日	宇部マレットゴルフ場	一般
			・第28回久慈もぐらんぴあ駅伝競走大会	11月5日	もぐらんぴあ周辺	一般
			・第8回久慈あまちゃんマラソン大会	9月24日	久慈市漁協周辺	一般
			市長杯(旗)争奪大会			
			・市長杯争奪柔道大会(兼市民体)	6月4日	三船十段記念館	一般
			・市長杯争奪ゴルフ大会	未定	ニュー軽米カントリークラブ	一般
			・市長杯争奪パークゴルフ大会	未定	平庭高原パークゴルフ場	一般
			・市長杯争奪マレットゴルフ大会	未定	侍浜マレットゴルフ場	一般
			・市長旗争奪少年野球大会	未定	市営野球場他	一般
・市長旗争奪ゲートボール大会	未定	河川公園	一般			
・市民スキー・スノーボード大会	未定	平庭高原スキー場	一般			
共催・後援事業	年間					
② 子どものスポーツ機会の充実	生涯スポーツ推進事業(小学生運動教室)	・おとどけスポーツ教室	通年	市内	一般・小学生	
		・なつやすみ!小学生スポーツ教室	7月~8月		小学生	
		・ふゆやすみ!小学生スポーツ教室	12月~1月		小学生	
	スポーツ少年団育成補助金(団育成、指導者、大会参加)	・スポーツ少年団活動への支援を行い、スポーツの楽しさや喜び、達成感や自主性・協調性を養うことで、運動習慣の定着や体力の向上を図る。	・スポーツ少年団育成補助 ・スポーツ少年団指導者育成補助 ・スポーツ少年団県大会等派遣補助	年間		各スポーツ少年団
・市長旗争奪少年野球大会兼ちびっこ野球大会運営補助		未定	市営野球場	小学生		
③ スポーツを通じた共生社会への取り組み	年齢や性別、障がいの有無などを問わずスポーツに親しみ、楽しめるよう、関係団体と連携し誰もがスポーツに参画する環境づくりに努め、スポーツ教室等の機会を捉え、障がい者スポーツに理解を深め触れる機会の創出や、高齢者のスポーツ推進、スポーツ分野における女性の活躍を促進する取り組みを行う。		年間		生涯学習課各団体等	
④ 総合型地域スポーツクラブの研究	総合型地域スポーツクラブについてニーズを踏まえながら調査研究を行うとともに、情報提供を行う。	・総合型地域スポーツクラブ運営研修会 ・先進クラブの調査研究 ・総合型地域スポーツクラブの情報提供	年間		生涯学習課各団体等	
⑤ スポーツ情報提供の充実	スポーツや健康・体力づくりに関する情報や施設の利用案内など、情報提供の内容を充実と積極的な情報提供を行う。	・市広報・HPによる情報提供 ・スポーツ案内の作成・配布 ・その他情報誌等民間媒体の活用	年間		生涯学習課各団体等	

### (3) スポーツに関わる団体・人材の育成

事業名	目 標	事業内容	時期	場所	対象	
①スポーツ団体・指導者の育成と活動促進	社会体育団体育成補助金	地区体育協会や各種目別競技協会への支援を行い、団体の育成強化とスポーツの普及発展を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区体育協会育成補助</li> <li>種目別協会育成補助</li> </ul>	年間		地区体協 種目別協会
	スポーツ振興事業費補助金	各団体が行う競技力の向上や指導者の資質向上と育成・確保のための取り組みを支援する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ振興事業補助金</li> <li>競技力向上等対策事業</li> <li>スポーツ指導者育成対策事業</li> <li>スポーツ活動促進対策事業</li> <li>生涯スポーツ推進指導員設置事業</li> <li>スポーツ情報収集提供等対策事業</li> </ul>	年間		(一社)久慈市体育協会
	体育団体認定事業	身近なスポーツの場として誰もが気軽に団体の設立や加入ができるよう制度を周知する。	体育団体の認定制度による支援	年間		各団体
	生涯スポーツ全国大会等選手派遣費補助金	各種大会への参加に対する支援を行い、高いレベルでの競技機会を助長することにより、競技力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯スポーツ全国大会等選手派遣費補助金</li> </ul>	年間		各団体
	岩手県民体育大会選手派遣費補助金		<ul style="list-style-type: none"> <li>岩手県民体育大会選手派遣費補助金</li> </ul>			
北奥羽総合体育大会選手派遣費補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>北奥羽総合体育大会選手派遣費補助金</li> </ul>					
スポーツ振興号管理経費	各種県大会等への派遣を支援し、競技力向上を図る。	スポーツ振興号の運行 ※運行要領に基づき、県大会等の参加に活用するほか、各種社会体育事業において運行する。				
スポーツ表彰事業	スポーツの普及・発展に尽力し、または優秀な成績を収めた個人・団体を顕彰し、スポーツの振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育奨励基金条例に基づく体育賞</li> </ul>	3月		個人・団体	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ表彰規程に基づくスポーツ奨励賞</li> </ul>	3月		個人・団体	
③スポーツボランティアの育成	スポーツを「する」人だけでなく、「みる」「ささえる」人として多くの市民が関り、ボランティアとして参画できるように、各種大会等の情報提供や、活動機会の提供を行う。		年間		生涯学習課 各団体等	

(4) 地域の活性化につながるスポーツの推進

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象			
① スポーツによる交流の促進	久慈市民体育大会	一般社団法人久慈市体育協会等の関係団体と連携し、実施内容の検討を重ねながら、競技の競争性のみならず、より多くの市民が参加することにより、市内間の交流拡大と地域の活性化を図る。	第18回久慈市民体育大会 (実行委員会負担金)					
			・ 総合開会式	行わない				
			《12地区対抗競技種目》					
			① ママさんバレーボール競技	5月14日(日)	市民体育館			
			② ゲートボール競技	5月14日(日)	屋内ゲートボール場			
			③ 軟式野球競技	5月28日(日) 6月4日(日)	市営野球場			
			④ ソフトテニス競技	未定	未定			
			⑤ 卓球競技	6月11日(日)	市民体育館			
			⑥ ソフトバレーボール競技	6月4日(日)	市民体育館			
			⑦ サッカー競技	7月2日(日)	総合運動場			
			⑧ ユニカール競技	8月27日(日)	第二体育館			
			⑨ バスケットボール競技	10月15日(日)	市民体育館			
			⑩ ソフトボール競技	9月3日(日)	長内中グラウンド			
			⑪ パークゴルフ競技	8月27日(日)	平庭高原パークゴルフ場			
			⑫ バドミントン競技	12月10日(日)	市民体育館			
			《オープン競技種目》					
			① 柔道競技(兼市長杯)	6月4日(日)	三船十段記念館			
			② テニス競技	7月23日(日)	みなと中央公園			
			③ 少年野球競技	7月1日(土) 7月2日(日)	市営野球場他			
			④ 6人制バレーボール競技	8月5日(土)	市民体育館			
			⑤ 弓道競技	8月20日(日)	弓道場			
			・ 総合開会式	行わない				
			北緯40°ナニャトヤラ連邦会議スポーツ・文化交流専門部会事業	「北緯40°ナニャトヤラ連邦」(八戸・久慈・二戸)のスポーツを通じた交流を図る。	子どもスポーツ交流体験教室	未定	未定	小学生
			久慈地区ふれあい柔道・剣道大会	地域住民のふれあいと防犯・交通安全意識の高揚、青少年の健全育成を図る。	久慈地区ふれあい柔道・剣道大会(実行委員会負担金)	未定	市民体育館	小～高校生
			スポーツ大会や合宿等の誘致、山・川・海等の自然を生かしたスポーツアクティビティの創出・普及	いわてスポーツコミッション等関係機関と連携し、地域資源を生かした事業展開による地域の活性化や交流人口の拡大について検討を行う。		年間		生涯学習課各団体等

事業名	目 標	事業内容	時期	場所	対象
②スポーツ大会 開催時の運営支 援	市民に高いレベルの スポーツを「見る」、 「触れる」機会を提供 し、スポーツの振興 と地域の活性化を図 る。	市内開催大会運営補助			
		・ 第39回久慈地区水泳大会	7月下旬	侍浜地区プー ル	
		・ 第75回岩手県民体育大会バ スケットボール競技	7月1日～ 2日	市民体育館	
		・ 第74回北奥羽総合体育大会 総合開会式、総合閉会式	行わない		
		① 陸上競技	7月30日(日)	一戸町陸上競 技場	
		② 軟式野球	7月15日(土) ～16日(日)	市営野球場・ 野田村総合運 動公園	
		③ ソフトテニス	8月6日(日)	野田村総合運 動公園・久慈 工業高校	
		④ バスケットボール (男女)	7月15日(土) ～16日(日)	市民体育館	
		⑤ バレーボール (男女)	7月22日(土) ～23日(日)	市民体育館	
		⑥ 卓球 (男女)	8月6日(日)	市民体育館	
		⑦ ソフトボール (男女)	8月5日(土) ～6日(日)	長内中グラウ ンド	
		⑧ 相撲	7月22日(土)	宇部煎餅店特 設相撲場	
		⑨ 柔道	8月6日(日)	三船十段記念 館	
		⑩ 剣道	7月9日(日)	第二体育館	
		⑪ 弓道	7月16日(日)	二戸市弓道場	
		⑫ サッカー	7月22日(土) ～23日(日)	軽米町ハート フルスポーツ ランド	
		⑬ バドミントン	7月2日(日)	市民体育館	
		⑭ ゲートボール	7月9日(日)	葛巻町総合運 動公園	
		⑮ クレー射撃	7月23日(日)	八戸射撃場	
		⑯ ボウリング	7月16日(日)	ゆりのきボウ ル (八戸)	
		⑰ 水泳	7月9日(日)	八戸工業高専	
		⑱ パークゴルフ (男女)	7月16日(日)	平庭高原パー クゴルフ場	
		⑲ グラウンドゴルフ (男女)	8月6日(日)	総合防災公園	
		令和5年度国民体育大会東北 ・ ブロック大会兼第50回東北 総合体育大会柔道競技	8月19日 ～20日	市民体育館	
プロスポーツの観戦機会の提供					
B3.LEAGUE2022-23 シーズ ン公式戦 岩手ビッグブルズ vs (未定)	未定	市民体育館			

## 2 体育施設の有効活用

### (1) スポーツを楽しむ環境の整備

事業名	目 標	事業内容	時期	場所	対象
① ス ポ ー ツ 施 設 等 の 有 効 活 用 と 利 用 促 進	体育施設指 定管理	【指定管理施設】	開設期間		管理主体
		① 市民体育館	4月1日～3月31日		(一社)久慈 市体育協会
		② 第二体育館	4月1日～3月31日		
		③ 市民柔剣道場	4月1日～3月31日		
		④ 市民弓道場	4月1日～3月31日		
		⑤ 市民庭球場	4月1日～11月30日		
		⑥ 総合運動場	4月1日～11月30日		
		⑦ 市民相撲場	4月1日～11月30日		
		⑧ 侍浜マレットゴルフ場	4月1日～11月30日		
		⑨ 宇部マレットゴルフ場	4月1日～11月30日		
		⑩ 侍浜地区プール	6月15日～9月15日		
		⑪ 小久慈地区プール	7月1日～8月31日		
		⑫ 大川目地区プール	7月1日～8月31日		
		⑬ 宇部地区プール	7月1日～8月31日		
		⑭ 夏井地区プール	7月1日～8月31日		
		⑮ 屋内ゲートボール場	4月1日～3月31日		(特非)やまが た文化・スポー ツNPO
	⑯ 山形B&G海洋センター	4月1日～3月31日			
体育施設直 営管理		【直営管理施設】	開設期間		管理主体
		① 市営野球場	4月1日～11月30日		生涯学習課
		② 旧長内中学校屋外運動場	4月1日～11月30日		
		③ 市民総合プール	休場中		

事業名	目 標	事業内容	時期	場所	対象
①スポーツ施設等の有効活用と利用促進	学校体育施設開放事業	【学校開放指定校】計 14 校	4月～3月 ※ただし、屋外運動場及び屋外運動場照明施設は4～12月、プールは7～8月		生涯学習課指定校
		<小学校> 7校			
		① 久慈小学校			
		② 久慈湊小学校			
		③ 長内小学校			
		④ 小久慈小学校			
		⑤ 夏井小学校			
		⑥ 平山小学校			
		⑦ 来内小学校			
		<中学校> 7校			
		① 久慈中学校			
		② 長内中学校			
		③ 大川目中学校			
		④ 侍浜中学校			
		⑤ 宇部中学校			
		⑥ 三崎中学校			
		⑦ 山形中学校			
		<屋外照明施設> 4校			
		① 久慈中学校			
		② 長内中学校			
③ 大川目中学校					
④ 山形中学校					
<プール> 2校					
① 長内小学校					
② 来内小学校					
②スポーツ施設等の適正な維持管理と改修整備	体育施設維持管理事業（維持管理）	エレベーター一定電圧装置等交換、引込柱A種接地抵抗値改修、高圧カットアウト交換、スポーツトラックタハードレイキブラシ交換、グラウンド用表層土・硅砂購入、プールコースロープ及び巻取器購入 他	年間	各施設	生涯学習課
	体育施設維持管理事業（施設改修）	久慈市宮野球場屋外受変電盤等取替工事	未定	久慈市宮野球場	生涯学習課
③総合運動公園整備計画	総合運動公園整備事業	総合運動公園基本計画に基づき、財源の確保に努めながら計画的に整備を行う。	年間		生涯学習課

### 3 柔道のまちづくりの推進

#### (1) 柔道競技力向上と地域の活性化

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象	
①柔道大会、柔道教室等の開催	各種大会や教室等を開催し、柔道を「する」競技者の競技力向上と、多くの市民が柔道に関わり、「みる」「ささえる」人を含めた柔道愛好者や柔道人口を拡大し、「柔道のまち久慈」の発信と地域の活性化を図る。	・ 第61回三船十段杯争奪柔道大会	9月3日	市民体育館	東北地区小学生～一般	
		・ 第18回久慈市長杯争奪柔道大会(兼市民体)	未定	三船十段記念館	小学生～一般	
②柔道競技力向上の推進		柔道タウン推進事業				
		・ 三船十段杯少年柔道教室	9月2日	市民体育館	東北地区小・中学生	
		・ 久慈柔道強化錬成会	2月	三船十段記念館	中・高校生	
	・ 少年柔道強化遠征事業補助	年間	盛岡市	久慈柔道協会		

#### (2) 親しみやすい柔道の普及

事業名	目標	事業内容	時期	場所	対象
①柔道の普及拡大を図る取り組み	柔道指導を通じて、柔道の普及と柔道人口の拡大を図るとともに、心身ともに健全な青少年の育成を図る。	三船十段記念館柔道指導	年間	三船十段記念館 他	市民
		・ 三船十段記念館における道場生の指導・育成 ・ 三船十段記念館柔道場利用人数			
②三船十段記念館の利用促進	柔道に対する理解・関心を高める取組や施設特性を生かした活用方策を検討し、気軽に利用できる環境づくりと情報発信により、施設利用者の増加を図る。	三船十段記念館管理運営事業			
		・ 三船十段資料の収集及び展示 ・ 三船十段記念館資料館利用人数	年間	三船十段記念館	市民
		・ 資料特別展示事業	随時	三船十段記念館	市民
	・ 三船十段生誕 140 周年記念事業	随時	三船十段記念館	市民	

## 令和5年度における国及び県の主なスポーツイベント等

### (1) 国関係

イベント等名	期 日	会 場
日本スポーツマスターズ 2023	9月16日～19日	福井県
第77回全国レクリエーション大会	9月15日～17日	徳島県
特別国民体育大会	10月7日～17日	鹿児島県
スポーツの日記念イベント「スポーツフェスタ 2023」	未定	未定
第35回全国健康福祉祭（ねんりんピック）	10月28日～31日	愛媛県
生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2024	未定	未定
第78回国民体育大会冬季大会（スケート・アイスホッケー・スキー）	令和6年1～2月	北海道・山形県

※ 「国民体育大会（国体）」は、令和6年10月に佐賀県で開催予定の第78回大会から「国民スポーツ大会（国スポ）」に名称変更。

### (2) 東北地区関係

イベント等名	期 日	会 場
令和5年度特別国民体育大会東北ブロック大会兼第50回東北総合体育大会	主会期：令和5年8月18日（金）～20日（日）	県内各地

※ 柔道競技：8月19日（土）～20日（日）（久慈市民体育館）

### (3) 県関係

イベント等名	期 日	会 場
第25回岩手県障がいスポーツ大会	未定	県営運動公園 ほか
総合型地域スポーツクラブ運営研修会	未定	未定
生涯スポーツ推進月間 2023	10月	県内各地
第26回県民スポーツレクリエーション祭	未定	県営運動公園 ほか
岩手県スポーツフェスティバル 2023	未定	県営運動公園 ほか
高齢者健康・体力づくり指導者セミナー	未定	県営武道館
岩手県体育施設関係者講習会	未定	未定

## 5 芸術文化

### ○ 文化財保護事業計画

#### 1 文化財の調査と保護

事業名	期日	開設場所	内容	主催等
文化財保護調査委員会	5月 2月	文化会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保護事業計画の審議</li> <li>文化財保護事業実施報告</li> <li>文化財指定の検討</li> </ul>	郷土文化係
指定文化財保護	年間	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>チョウセンアカシジミ卵数調査</li> <li>虫まつり記録保存</li> <li>史跡等整備</li> <li>カモシカ滅失個体の記録</li> <li>内間木洞の保全管理</li> <li>文化財説明看板の設置</li> </ul>	郷土文化係
指定文化財候補物件の検討	年間	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>候補物件の調査・検討</li> </ul>	郷土文化係
各種文化財の調査	年間	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>有形文化財</li> <li>無形民俗文化財（映像記録等）</li> <li>天然記念物</li> </ul>	郷土文化係
各種文化財の収集	年間	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>寄贈の受け入れ</li> <li>資料の整理作業</li> <li>偉人に関する資料</li> </ul>	郷土文化係
管内文化財保護調査委員研修	8月30日(木)	宮古市	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保護調査委員等を対象とした研修会</li> </ul>	県北教育事務所
郷土芸能保存団体の育成	年間	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存団体への補助</li> <li>久慈市郷土芸能保存団体協議会の活動（総会・研修）</li> </ul>	郷土文化係
埋蔵文化財の各種開発に伴う照会・試掘依頼への対応	年間	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種開発に伴う埋蔵文化財の所在確認</li> <li>試掘調査</li> </ul>	郷土文化係
文化財整理事業	年間	歴史民俗資料室	<ul style="list-style-type: none"> <li>収集資料の整理</li> <li>台帳作成等</li> </ul>	郷土文化係

#### 2 文化財の管理と活用

事業名	期日	開設場所	内容
文化財保管・展示施設維持管理	年間	歴史民俗資料室	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保管施設の維持管理</li> </ul>
久慈市歴史民俗資料室の公開	年間	歴史民俗資料室	<ul style="list-style-type: none"> <li>見学予約による公開</li> </ul>
講師派遣事業	年間	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり直送便事業への職員の講師派遣</li> <li>学校・市民センター等からの講師依頼への対応</li> </ul>
文化財めぐり	7月	市内	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定文化財等の見学</li> </ul>
文化財展	2月	文化会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>久慈の歴史と文化を紹介する資料展を開催（生涯学習のつどいと併催）</li> </ul>

# ○ 指定等文化財一覧

## 国指定文化財

種別	名称	所在地等	指定年月日
天然記念物	長泉寺の大公孫樹	門前1-111 長泉寺	昭和6年2月20日

## 国登録文化財 有形文化財

種別	名称	所在地等	登録年月日
建造物	アレン記念館	本町3-11	平成28年11月29日

## 県指定文化財

種別	名称	所在地等	指定年月日
彫刻	獅子頭	小久慈町10-28 丹内社	昭和58年12月23日
無形民俗文化財	夏井大梵天神楽	夏井町鳥谷9-1-4 夏井大梵天神楽保存会	平成11年5月7日
天然記念物	内間木洞及び洞内動物群	山形町小国16-100-6	昭和41年3月8日
	霜畑のケヤキ群	山形町霜畑16-8 霜畑八幡宮	昭和55年3月4日
史跡	久慈城跡	大川目町25-60 ほか	令和4年4月8日

## 市指定文化財 有形文化財

種別	名称	所在地等	指定年月日
絵画	諏訪神社の絵馬（竜宮図）	長内町35-98-3 諏訪神社	昭和60年8月1日
	諏訪神社の絵馬（志度之海女図）	長内町35-98-3 諏訪神社	昭和60年8月1日
	参りの仏	山形町川井9（個人蔵）	昭和54年12月11日
	諸国巡拝霊場尊像絵札	山形町小国10（個人蔵）	昭和60年4月10日
彫刻	川代毘沙門堂の初代熊野権現	小久慈町1-13-1 毘沙門堂	昭和60年8月1日
	諏訪権現（慶長12年銘）	長内町23（個人蔵）	昭和60年8月1日
	新山大権現	長内町23（個人蔵）	昭和60年8月1日
	木造毘沙門天立像 2体	門前1-111 長泉寺	平成5年4月28日
工芸品	鉄造三馬像懸仏	大川目町1-40 五坊観音堂	昭和60年8月1日
	銅鰐口	小久慈町37-32-1 久慈市歴史民俗資料室	平成5年4月28日
古文書	宇野人家録	山根町上戸鎖1（個人蔵）	昭和48年10月8日
	馬継所印 附人馬継立判鑑	山根町木売内7（個人蔵）	昭和60年8月1日
	下戸鎖の馬継所印	山根町下戸鎖4（個人蔵）	平成30年3月20日
	憲法草稿評林	小久慈町37-32-1 久慈市歴史民俗資料室	令和5年3月31日
考古資料	遮光器土偶	長内町44（個人蔵）	昭和48年10月8日
	壺	小久慈町37-32-1 久慈市歴史民俗資料室	昭和48年10月8日
	石棒	山根町端神4（個人蔵）	昭和48年10月8日
	石刀	侍浜町本町7（個人蔵）	昭和48年10月8日
	浅鉢	小久慈町31（個人蔵）	昭和60年8月1日
	中長内遺跡出土琥珀製玉類未成品一括	小久慈町37-32-1 久慈市歴史民俗資料室	平成9年9月1日
	線刻阿弥陀三尊鏡像	小久慈町37-32-1 久慈市歴史民俗資料室	平成30年3月20日
建造物	諏訪神社本殿・拝殿 附棟札13枚	長内町35-98-3 諏訪神社	平成12年6月1日

## 市指定文化財 民俗文化財

種別	名称	所在地等	指定年月日
有形民俗文化財	山守の焼印	山根町細野4（個人蔵）	昭和48年10月8日
	蛭子神社の棟札4枚	長内町17-60 蛭子神社	平成5年4月28日
	蛭子神社の助人足覚面附2枚	長内町17-60 蛭子神社	平成5年4月28日
無形民俗文化財	枝成沢虫まつり	枝成沢 枝成沢町内会	平成9年5月1日
	牛の角突き	山形町川井8-30-1 いわて平庭高原闘牛会	平成28年5月2日
	久慈の海女漁の技術	宇部町5-41 いわて久慈「海女のふるさと会」	平成30年3月20日

市指定文化財 史跡名勝天然記念物

種 別	名 称	所 在 地 等	指 定 年 月 日
史 跡	寺里住居跡	寺里第29地割内	昭和48年10月8日
	二子貝塚	長内町40-19	昭和48年10月8日
	早坂平遺跡	山形町川井 4-3-1 及び 4-3-2	平成18年2月24日
	石造青面金剛像	小久慈町51-2 日吉神社	昭和60年8月1日
	平沢一里塚 1基	長内町28-107-2	平成5年4月28日
	合戦場の一里塚	山形町霜畑第1地割内	昭和54年12月11日
	寒長根の一里塚	山形町繫1-72-36	昭和58年9月8日
	麦生砲台場跡	侍浜町麦生第1地割内	平成5年4月28日
	御申大権現庚申塔	大川目町25-129-1	平成5年4月28日
	慈光寺の一字一石塔	大川目町22-62 慈光寺	平成5年4月28日
	山口八幡宮の一字一石塔	大川目町13-2 山口八幡宮	平成5年4月28日
	鳥谷の宝篋印塔	夏井町鳥谷5(個人宅)	平成5年4月28日
	上野山の宝篋印塔	長内町第19地割内	平成5年4月28日
	深田の宝篋印塔2基附相輪2基	山根町深田5(個人宅)	平成5年4月28日
	日野沢の宝篋印塔	山形町日野沢3-3-1	昭和60年4月10日
	木売内の三界萬霊追分碑	山根町木売内8-125	平成5年4月28日
	川代の二十三夜塔・庚申供養塔	夏井町夏井第22地割内	平成5年4月28日
	庚申供養塔	山形町戸呂町6-35-3	昭和60年4月10日
天 然 記 念 物	チョウセンアカシジミ	宇部町	昭和62年10月27日
	下戸鎖の櫓	山根町下戸鎖5-38 熊野神社	昭和55年11月1日
	枝成沢のイチイ	枝成沢14(個人宅)	昭和55年11月1日
	蒼前神社のアカマツ	小久慈町66-20-2 蒼前神社	昭和60年8月1日
	大滝小滝大明神のアカマツ	小久慈町1-4-1 稲荷神社	昭和60年8月1日
	侍浜八幡宮の大杉	侍浜町本町7-43 侍浜八幡宮	昭和60年8月1日
	端神の大桂	山根町端神第3地割内	平成5年4月28日
	熊野神社のイチイ	山根町下戸鎖5-38 熊野神社	平成5年4月28日
	日吉神社のイチイ	小久慈町51-2 日吉神社	平成5年4月28日
	天神堂のイチョウ	天神堂35(個人宅)	平成5年4月28日
	和野のイチョウ	宇部町4(個人宅)	平成5年4月28日
	慈光寺の杉並木	大川目町22-62 慈光寺	平成9年9月1日
	琥珀大原石	川崎町17-1 久慈市文化会館	平成12年6月1日
	白笹地鶏	山形町小国4(個人管理)	昭和52年8月9日
	続石	山形町日野沢13-58-25	昭和58年3月7日

## 6 各種団体等

### ○ 社会教育関係委員名簿

#### 1 久慈市社会教育委員

(任期 令和5年5月1日～令和6年4月30日)

氏名	区分等	備考
齋藤光喜	学校教育関係者(宇部小学校)	
木村亮	学校教育関係者(夏井中学校)	
藤田知彦	学校教育関係者(久慈高等学校)	
松本和憲	社会教育関係者	
中村ゆかり	社会教育関係者	
野場祐子	社会教育関係者	
畠山タイ子	社会教育関係者	
村田東助	社会教育関係者	
門舛聡子	社会教育関係者	
下平聡	社会教育関係者	
八屋ひろ子	社会教育関係者	
宮澤順子	家庭教育関係者	
大須賀幸子	家庭教育関係者	
下館孝子	家庭教育関係者	
播磨孝則	学識経験者	
村田美幸	学識経験者	
大沢リツ子	学識経験者	
下館純也	学識経験者	

#### 2 久慈市市民センター運営協議会委員

(任期 令和5年5月1日～令和7年4月30日)

氏名	区分等	備考
瀧澤まゆみ	学校教育関係者(大川目小学校)	
佐藤光	学校教育関係者(侍浜中学校)	
見年代瞳	地域づくり団体の構成員	
橋本實	地域づくり団体の構成員	
畑田久美子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
大石純夫	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
小上真理子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
伊藤悦子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
梅沢政隆	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
高橋賀子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
久慈常雅	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
細畑ゆみ子	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
内久保宏明	社会教育関係者又は地域づくり団体の構成員	
宇部京子	学識経験者	
小笠原牧子	学識経験者	

**3 久慈市図書館協議会委員**

(任期 令和5年5月1日～令和6年4月30日)

氏名	所属団体等	備考
菅野 恭子	学校教育関係者 (大川目小学校)	
野里 美紀	学校教育関係者 (大川目中学校)	
上佐 博司	学校教育関係者 (久慈東高等学校)	
米澤 千佳子	社会教育関係者	
福嶋 久美子	社会教育関係者	
稲田 泰文	家庭教育関係者	
金子 正子	家庭教育関係者	
木地谷 順子	家庭教育関係者	
渡邊 彰彦	学識経験者	
向川 千穂子	学識経験者	

**4 久慈市文化財保護調査委員会委員**

(任期 令和4年5月1日～令和6年4月30日)

氏名	専門分野	備考
島川 芳樹	民俗	
類瀬 洋子	天然記念物	
嵯峨 力雄	民俗	
佐々木 ナミ子	歴史	
見年代 瞳	地質鉱物	
桜庭 明	歴史	
滝沢 利夫	地質鉱物	
久慈 匡弘	歴史	
畠山 るみ子	歴史	
角 伸之	民俗	
嵯峨 京子	歴史	
佐々木 敏	歴史	
金久 由美子	歴史	
嵯峨 崇	歴史	

**5 市民文芸賞選考委員会委員**

(任期 令和5年6月16日～令和6年3月31日)

氏名	区分等	備考
柳清水 広作	文芸界	
大橋 美恵子	文芸界	
宇部 容子	教育機関	
姉帯 裕子	有識者	
高橋 新	ジャーナリスト	
八重櫻 真一	ジャーナリスト	
澤田 淳一	ジャーナリスト	

## 6 久慈市スポーツ推進審議会委員

(任期 令和4年5月1日～令和6年4月30日)

氏名	所属団体等	備考
大粒 来 勝 男	(一社)久慈市体育協会理事	
外 舘 保 人	久慈市柔道協会 副会長	
大 澤 留美子	久慈市ママさんバレーボール連盟会長	
田 中 正 俊	山形地区体育協会理事	
田 高 剛 範	長内町体育協会会長	
佐々木 美 貴	長内中学校男子バスケットボールスポーツ少年団指導者	
久 保 繁 明	久慈市スポーツ推進委員協議会長	
税 田 茂 代	久慈市レクリエーション協会会長	
村 上 貴 彦	久慈市中学校体育連盟会長	
小 山 哲 朗	県北教育事務所指導主事	

## 7 久慈市スポーツ推進委員

(任期 令和4年4月1日～令和6年3月31日)

氏名	特 技	推薦団体	備考
藤 森 澄 恵	陸上競技	久慈上体育協会	
類 家 勉	柔道、ニュースポーツ	久慈下体育協会	
千 葉 貴 子	キッズサッカー、親子レク(幼児・児童レクリエーション)	久慈中央体育協会	
松 本 政 憲	ソフトテニス	河北体育協会	
中 澤 真 紀	新体操	久慈湊体育協会	
(調整中)		長内町体育協会	
長谷地 繁 夫	水泳、ソフトバレーボール、テニス、バドミントン	小久慈町体育協会	
下 舘 孝 幸	ソフトテニス、ソフトボール	大川目町体育協会	
小 林 邦 彦	バドミントン、テニス、野球	夏井町体育協会	
中 野 健 児	ソフトテニス	宇部町体育協会	
久 慈 重 男	バドミントン、ニュースポーツ	侍浜町体育協会	
畠 山 博	柔道	山根町体育協会	
田 中 正 俊	野球 陸上競技、相撲、ソフトバレーボール	山形地区体育協会	
久 保 繁 明	柔道、コーディネーション運動、スポーツ鬼ごっこ	久慈市教育委員会	
中 村 智	バレーボール、ソフトバレーボール	久慈市教育委員会	
根 井 雄 幹	サッカー、フットサル	久慈市教育委員会	
大 畑 和 也	ソフトバレーボール、野球、サッカー、バドミントン	久慈市教育委員会	
長 内 将 宏	陸上競技	久慈市教育委員会	
新 里 智 紀	サッカー	久慈市教育委員会	
久 保 純 子	バドミントン	久慈市教育委員会	

## ○ 社会教育関係団体一覧

### 1 社会教育関係団体

団体名	代表者名	事務局等
久慈ユネスコ協会	大槻 静子	生涯学習課内
久慈市地域公民館連絡協議会	大湊 清信	生涯学習課内
久慈市PTA連合会	齊藤 豊	久慈中学校内
(一社)久慈青年会議所(JC)	佐々木 寿文	やませ土風館市民協働センター内

### 2 教育振興団体(実践区)

団体名	代表者名	事務局等
久慈市教育振興連絡協議会	大湊 清信	生涯学習課内
久慈地区青少年健全育成会	松本 和憲	中野 章信
久慈湊地区青少年健全育成会	大湊 清信	
長内地区教育振興協議会	苫米地 幹雄	高山 明美
小久慈地区青少年健全育成会	橋上 洋子	小久慈市民センター内
大川目町まちづくり協議会	三上 昌明	大川目市民センター内
夏井町振興協議会	西川 一弘	播磨 豊和
宇部地区教育振興協議会	嶋守 真理	宇部中学校内
三崎地区教育振興協議会	村塚 かおり	三崎中学校内
侍浜町振興協議会健全育成部	小向 洋子	大坪 和樹
山根町青少年健全育成会	橋上 智	山根市民センター内
山形地区教育振興協議会	山口 充	山形小学校内
来内地区教育振興連絡協議会	上平 千尋	来内小学校内

### 3 女性団体

団体名	代表者名	事務局等
久慈市地域女性団体連合会	大沢 リツ子	生涯学習課内
夏井町女性団体連絡会	山崎 よしえ	会長宅内
長内生き生き振興協議会女性部	大沢 リツ子	会長宅内
侍浜町婦人団体協議会	越戸 千江	会長宅内
小久慈まちづくり協議会女性部	佐々木 操	部長宅内
宇部町むつみ会	大澤 幸子	沢里 優子

#### 4 郷土芸能団体

団体名	代表者名	事務局等
久慈市郷土芸能保存団体協議会	播 磨 孝 則	文化課内
夏井大梵天神楽保存会	播 磨 孝 則	巽山稻荷神社内
生平駒踊り保存会	生 平 末 造	生平 強
小袖漁撈唄保存会	中 川 勝 行	小袖小学校内
細野念仏剣舞保存会	小 上 好 文	代表者宅内
久慈太鼓研究会	東 繁 富	代表者宅内
大芦しゃくし舞保存会	石 宇 幸 勝	代表者宅内
山根神楽保存会	清水川 洋 一	代表者宅内
久慈備前太鼓	瀬 野 勝 男	外館 チヤ
関念仏剣舞保存会	竹田 源一(会長代理)	田端 正治
霜畑民俗芸能保存会	八 幡 正 美	川原 且男
戸呂町神楽保存会	長 坂 友 太	上山 亨
山形町盆踊り保存会	栃 元 福太郎	田端 正治

#### 5 文化団体

団体名	代表者名	事務局等
久慈市芸術文化協会	畠 山 タイ子	文化課内
久慈地方アートクラブコンテの会	水 上 清 美	大西 妙子
久慈書道協会	宇 部 閑 彩	岸里 京香
久慈写真協会	嵯 峨 勝 次	荒屋敷 周幸
久慈マンドリーノ	晴 山 健 二	神先 夏樹
公益社団法人大正琴協会久慈支部久慈大正琴の会	畠 山 タイ子	代表者宅内
貴扇会	若 柳 一 扇	山本 麻里子
久慈俳句会	松 坂 建 子	反町 暢夫
久慈川柳社	柳清水 広 作	澤瀬 海山
久慈市華道協会	岩 間 一 涼	大上 真紀子
久慈吟詠会	久 慈 満 曠	畑田 恵子
久慈ウインドアンサンブル	一 沢 美保子	野中 美奈子
アルモニー・デュ・プランタン	吉 田 英 人	片山 美也
久慈茶道会	高 山 宗 朋	佐藤 宗枝
コーラスグループ琥珀エコー	高屋敷 真喜子	代表者宅内
岩手県吹奏楽連盟久慈支部	小 橋 敏	久慈市立久慈中学校内
久慈短歌会	中 居 久 子	代表者宅内
宮城社 さくら会	熊 谷 由 恵	外館 敬子
久慈菊栄会	澤 山 浩 志	代表者宅内
真理子・モダンバレエ・スタジオ	大 向 真理子	代表者宅内
久慈絵手紙クラブ	高 谷 淳 子	神田 光子
押し花 里の花クラブ	大 橋 泰 子	野中 真紀子
子どもと創る演劇の会	村 田 庸	九戸教育会館内
フラ・レイ・久慈	細谷地 芳 子	稲田 依子
やまがた芸文会	松 坂 義 雄	清水頭 クニ子
江戸芸かっぱれ久慈粋の会	晴 山 ヨウ子	代表者宅内
あーとびる・麦生	熊 谷 行 子	大平 喜美子
コーラスけやき	八 屋 ひろ子	代表者宅内
写団アングル久慈	又 城 政 俊	代表者宅内

## 6 各地区体育協会

番号	名 称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
1	一般社団法人 久慈市体育協会	一般社団法人設立日 平成26年4月1日	会 長 千葉 和博 副 会 長 竹下 敏光 副 会 長 南野 米蔵 副 会 長 西川 一弘 専務理事 松本 和憲 事務局長 米澤 喜三	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 (久慈市民体育館内) TEL 61-3353 FAX 52-2232
2	久慈上体育協会	昭和55年4月1日	会 長 小柳 正人 事務局長 小倉 浩一	〒028-0063 久慈市荒町3-26-6 TEL 52-4131
3	久慈中央体育協会	昭和46年4月1日	会 長 千葉 和博 事務局長 千葉 寿一	〒028-0052 久慈市本町1-18 (千葉運動具店内) TEL 52-0300
4	久慈下体育協会	昭和56年4月1日	会 長 三河 邦彦 事務局長 野中 昭伸	〒028-0024 久慈市栄町32-116 祥栄荘3号 TEL 090-5239-1084
5	河北体育協会	昭和49年6月10日	会 長 松本 和憲 事務局長 泉田 光夫	〒028-0021 久慈市門前1-93 TEL 080-9014-6622
6	久慈湊体育協会	昭和48年7月26日	会 長 下川原光昭 理 事 長 堀越 久義 事務局長 中澤 勝己	〒028-0011 久慈市湊町19-8-5 TEL 52-4107
7	長内体育協会	昭和38年4月1日	会 長 田高 剛範 事務局長 田高 剛範	〒028-0041 久慈市長内町8-31-4 TEL 53-4387
8	小久慈町体育協会	昭和40年4月1日	会 長 佐々木栄幸 事務局長 大井 正信	〒028-0071 久慈市小久慈町46-53-7 TEL 53-4716
9	大川目町体育協会	昭和35年4月1日	会 長 八木澤隆光 事務局長 三上 浩文	〒028-0091 久慈市大川目町8-10-2 (大川目市民センター内) TEL 55-3250
10	夏井町体育協会	昭和32年10月31日	会 長 西川 一弘 理 事 長 西川 一弘 事務局長 小林 邦彦	〒028-0001 久慈市夏井町閉伊口3-3-7 TEL 52-1315
11	宇部町体育協会	昭和32年4月10日	会 長 山崎 正人 事務局長 滝沢 重幸	〒028-8111 久慈市宇部町2-81-1 TEL 090-2793-6586
12	侍浜町体育協会	昭和36年4月15日	会 長 久慈 重男 事務局長 浅水 博樹	〒028-7801 久慈市侍浜町北野10-201-2 TEL 090-5357-6502
13	山形地区体育協会	平成18年4月1日	会 長 南野 米蔵	〒028-8602 久慈市山形町川井13-70-2 (久慈市山形B&G海洋センター内) TEL 72-2261 事務局 角 悦昌
14	山根町体育協会	昭和36年10月7日	会 長 松野下富則 事務局長 橋上 智	〒028-8521 久慈市山根町木売内9-64 TEL 57-2418

## 7 種目別競技協会

番号	名 称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
1	久慈市野球協会	昭和25年4月10日	会 長 大粒来勝男 理 事 長 下川原光昭 事務局 米澤 喜三	〒028-0041 久慈市長内町17-52-3 TEL 090-2603-6530
2	久慈市陸上競技協会	昭和30年4月1日	会 長 竹下 敏光 理 事 長 藤原 和幸 事務局 大崎 健司	〒028-0033 久慈市畑田24-135-4 TEL 080-5568-9531
3	久慈市相撲協会	昭和30年4月1日	会 長 中森 健二 事務局 谷地 彰	〒028-8603 久慈市山形町荷軽部1-59-6 TEL 72-2129
4	久慈市サッカー協会	昭和44年4月1日	会 長 中塚 和孝 理 事 長 佐々木勝弘 事務局 佐々木勝弘	〒028-0015 久慈市源道13-58 TEL 53-1031
5	久慈市剣道協会	昭和45年2月7日	会 長 古屋敷重勝 理 事 長 細工藤生子 事務局 水澤 玲弥	〒028-0041 久慈市長内町32-18-1 (株式会社ミツボシ久慈工場内) TEL 090-8569-3535
6	久慈市弓道協会	昭和45年4月1日	会 長 神田 政治 事務局 神田 政治	〒028-0041 久慈市長内町19-5-9 TEL 090-1065-6148
7	久慈市バドミントン協会	昭和50年10月10日	会 長 福田 巖 理 事 長 野中 昭伸 事務局 久慈 孝平	〒028-0091 久慈市大川目町2-3-32 TEL 090-4839-0508
8	久慈市バレーボール協会	昭和32年5月19日	会 長 中村 智 理 事 長 四役 修司 事務局 廻立 命	〒028-0033 久慈市畑田26-96 (久慈高校内) TEL 55-2211 (四役)
9	久慈市卓球協会	昭和38年4月1日	会 長 久慈 清悦 理 事 長 樋口 正憲 事務局 浜渡 光雄	〒028-8030 久慈市川崎町1-1 (市役所内) 南野翔吾 TEL 52-2111 (内線383)
10	久慈市柔道協会	昭和36年6月1日	会 長 中平 浩志 理 事 長 久松 尚也 事務局 向井 知成	〒028-0041 久慈市長内町12-36-2 TEL 53-5528
11	久慈市バスケットボール協会	昭和41年4月1日	会 長 田畑 敏文 理 事 長 前野 慎一 事務局 前野 慎一	〒028-0041 久慈市長内町23-67-1 TEL 52-2760
12	久慈市ソフトテニス協会	昭和25年4月1日	会 長 高柳 輝美 理 事 長 佐々木健晴 事務局 大橋 有	〒028-0023 久慈市栄町32-110-1 ファイングランツB204 TEL 090-5839-4837
13	久慈市クレ射撃協会	平成15年4月1日	会 長 本波 秀和 事務局 谷地 和則	〒028-0031 久慈市天神堂34-43 TEL 52-3146
14	久慈市ソフトボール協会	昭和39年5月1日	会 長 熊谷 一雄 理 事 長 南出 英昭 事務局 坂下 一夫	〒028-0091 久慈市大川目町13-87-11 TEL 55-3070
15	久慈市ゲートボール協会	昭和60年9月17日	会 長 南野 米蔵 事務局 浦野 敏弘	〒028-8602 久慈市山形町川井9-21-3 (岩手日報山形販売センター内) TEL 090-4880-4353
16	久慈市ママさんバレーボール連盟	昭和41年4月1日	会 長 大澤留美子 理 事 長 外島 明子 事務局 若狭 洋子	〒028-0071 久慈市小久慈町6-52-6 TEL 090-4881-6587

番号	名 称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
17	久慈市テニス協会	昭和61年5月15日	会 長 新山 明彦 事務局長 新山 政行	〒028-8201 九戸郡野田村大字野田20-11 TEL 78-2613
18	久慈市スキー協会	昭和62年10月10日	会 長 二橋 守司 理事長 夕向 夕向 事務局長 夕向 夕向	〒028-8030 久慈市川崎町1-1 (市役所内) TEL 52-2111 (内線277)
19	久慈市水泳協会	平成6年4月1日	会 長 欠畑 美継 理事長 大澤 博子 事務局長 田村 大樹	〒028-0001 久慈市夏井町早坂3-48-2 TEL 090-9080-7872
20	久慈市ゴルフ協会	平成7年9月1日	会 長 森奥 信孝 事務局長 大橋場一巳	〒028-0056 久慈市中町2-5-6風の館2F (一社)久慈青年会議所内) TEL 53-4671(事務局:外館)
21	久慈市空手協会	平成17年4月1日	会 長 大家千香子 事務局長 大家 浩二	〒028-0071 久慈市小久慈町2-5-26 TEL 080-1817-4763
22	久慈市パークゴルフ協会	平成18年4月1日	会 長 戸崎 文克 事務局長 小渡 正利	〒028-8602 久慈市山形町川井9-21-2 TEL 72-2059
23	久慈市綱引協会	平成18年4月1日	会 長 谷地 彰 事務局長 蕨沢 政勝	〒028-8602 久慈市山形町川井13-62-2 TEL 72-2454
24	久慈市マレットゴルフ協会	平成26年6月11日	会 長 桑田 辰治 事務局長 桑田 辰治	〒028-7801 久慈市侍浜町堀切10-1-96 TEL 58-2057

## 8 体育関係団体

番号	名 称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
1	久慈市スポーツ少年団	平成元年1月23日	本 部 長 西川 一弘 副本部長 宇部 金市 副本部長 丹内 光一	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 (久慈市民体育館内) TEL 61-3353 FAX 52-2232
2	久慈市スポーツ少年団野球専門部	平成元年1月23日	部 長 三上 秀夫 副 部 長 宇部 金市 副 部 長 川戸 大輔	
3	久慈市スポーツ少年団指導者協議会	平成元年1月23日	運営委員長 宇部 金市 副委員長 越戸 利幸 副委員長 山内 七恵	
4	久慈市スポーツ推進委員協議会	昭和54年10月1日	会 長 久保 繁明 副 会 長 長谷地 繁夫 副 会 長 小林 邦彦 副 会 長 久慈 重男 事 務 局 根井 雄幹	〒028-0023 久慈市新中の橋37-63-7 TEL 52-0124
5	久慈市スポーツ指導者協議会	昭和57年4月1日	会 長 中村 智 副 会 長 竹下 敏光	〒028-0023 久慈市新中の橋4-13-3 TEL 61-3353 FAX 52-2232
6	久慈市中学校体育連盟	昭和57年4月1日	会 長 村上 貴彦 事務局長 高橋 敦	〒028-0091 久慈市大川目町13-105 (大川目中学校内) TEL 55-3054 FAX 55-2284

番号	名 称	設立年月日	代表者等・氏名	事務局所在地・電話番号
7	久慈市小学校体育連盟	平成18年4月1日	会 長 西館 修治 副 会 長 高橋 昌士 副 会 長 角谷 隆章 事務局 長 林崎 史宏	〒028-0041 久慈市長内町25-41 (長内小学校内) TEL 52-3801 FAX 52-3848
8	久慈地区中学校体育連盟	平成12年4月1日	会 長 小橋 敏 副 会 長 南 隆人 副 会 長 天間 保幸 理 事 長 松岡 良治 事務局 長 新毛 直登	〒028-0024 久慈市栄町32-88-5 (久慈中学校内) TEL 53-4331 FAX 61-1206
9	岩手県高等学校体育連盟久慈支部	—	支 部 長 藤原 徳久	〒028-8201 九戸郡野田村野田26-62-17 (久慈工業高校内) TEL 78-2123 FAX 78-4190

## 9 スポーツクラブ

番号	クラブ名	代表者	事務局・氏名 住 所・電 話	会員数	種 目	主な活動場所	結 成 年月日
1	久慈レディースクラブ	久慈 陽子	山内 七恵 西の沢6-1-9 TEL 53-2006	9	ソフトテニス	市民体育館	S54. 4. 1
2	早朝ソフトテニスクラブ	大沢 貞義	高柳 利久 田屋町1-34-3 TEL 53-3690	25	ソフトテニス	市民庭球場 市民体育館	S51. 8. 1
3	ひまわりバドミントンクラブ	柴田恵美子	佐々木 キミ子 門前36-15 TEL 52-7902	12	バドミントン	第二体育館	S59. 7.10
4	アドベンチャースポーツクラブ	志岐 眞隆	下山 宏治 新井田4-26-1 TEL 090-4636-7854	15	卓球	長内市民センター	S60.11. 7
5	マリンローズ	柴田 淑子	長根 美穂子 夏井町閉伊口3-33-35 TEL 090-5230-7429	14	バレーボール	長内市民センター	H 3. 3. 3
6	硬式野球部 久慈クラブ	角野 雄祐	角野 雄祐 田屋町1-33-20 TEL 080-6040-7346	34	硬式野球	市営野球場	H 3. 3.30
7	オレンジクラブ	大澤 早苗	大澤 早苗 中の橋1-53 TEL 53-3415	8	ソフトテニス	市民体育館	H 7.10.18
8	カトレア	古山 敬	岸里 昶子 小久慈町13-3-8 TEL 53-1614	20	ソフトバレー ボール	小久慈市民 センター	H11. 4.20
9	久慈市レクリエーション協会	税田 茂代	外館 智賀子 小久慈町20-80-52 TEL 080-6006-6492	16	ビーチバレー ソフトバレー 卓球等	市民体育館	H15.10.24
10	久慈市バウンドテニス協会	税田 茂代	生平 幸子 夏井町夏井4-11-1 TEL 090-8059-9490	12	バウンドテニス	市民体育館	H17. 4. 9
11	宇部マレットゴルフ協会	澤里 富雄	宇部 繁 宇部町16-10-2 TEL 56-2248	50	マレットゴルフ パークゴルフ	宇部マレットゴ ルフ場	H16. 4. 1
12	かんちクラブ	蒲野 康将	蒲野 康将 山形町川井9-21-3 TEL 090-3369-3053	20	市民体育大会 等の種目	B&G海洋セン ター 山形中グラウンド	H12. 6. 1

番号	クラブ名	代表者	事務局・氏名 住所・電話	会員数	種目	主な活動場所	結成 年月日
13	久慈広域ソフト バレーボール連 盟	中村 智	福士 徹 野田村野田19-2-1 TEL 090-9030-6612	60	ソフトバレー ボール	市民体育館 第二体育館	H18. 4.28
14	日本健康太極拳 久慈友好会	中野 久志	中野 久志 川崎町8-34 TEL 52-1283	11	楊名時健康太 極拳	市民体育館他	H20. 2.20
15	健康太極拳ピワ の会	飯塚 晶子	飯塚 晶子 門前2-7-15 TEL 52-3245	23	健康太極拳	中央市民センター 市民体育館	H19.12.20
16	山形地区バドミ ントン協会	田端 幸司	角 悦晶 山形町川井13-70-2 TEL 090-7074-3207	29	バドミントン	B&G 海洋セン ター	H22.12.22
17	staff	岡崎 清弘	岡崎 純子 小久慈町45-1-7 TEL 59-3939	9	ソフトテニス	テニスコート 小学校体育館	H24. 4. 1
18	久慈 K.O.S	向畑 福雄	大上 博美 山形町来内 23-63-178 TEL 72-2076	26	ゲートボール	岩手県内	H25. 4. 1
19	FC サルバ	高松 岳弘	関合 雅敬 畑田26-49-3 TEL 090-5238-8256	10	フットサル	市民体育館	H18. 4. 1
20	バブ	稲葉 隆行	稲葉 隆行 小久慈町18-51-5 TEL 090-7667-8082	17	バドミントン	市民体育館	H28. 1.10
21	きらきら会	小向けい子	大久保 三枝子 小久慈町21-28-2 TEL 59-3732	18	ニュースポー ツ等	市民体育館	H28. 4. 1
22	岩手県スポーツ ウエルネス吹矢 協会くじ・こは く支部	田高良昭雄	田高良 昭雄 長内町12-22-46 TEL 090-1930-6238	5	スポーツ吹矢	第二体育館 中央市民セン ター	H29. 5.15
23	久慈地域卓球バ レー協会	新里 周一	竹高 雄治 天神堂 32-8 (ひばり療護園内) TEL 090-6260-6283	25	卓球バレー	市民体育館	H29. 3.27
24	久慈広域消防野 球部	久慈 克範	米田 直人 洋野町種市23-86-1 TEL 65-6119	26	軟式野球	市営野球場 岩手県内	H20. 4. 1
25	パラダイスクラ ブ	寺下 誠	間峠 慎吾 門前1-87-1 ブティック号 TEL 090-6227-1747	28	フットサル サッカー	市民体育館 総合防災公園	H30. 3.28
26	久慈バスケット ボール同好会	長代 翼	長代 翼 大川目町28-146 TEL 080-5568-1783	46	バスケ その他スポー ツ活動	市民体育館 第二体育館	R 1.11.28
27	久慈地区健康体 操の会	佐々木真理子	下畑 とし子 畑田26-47-15 TEL 55-3648	20	健康体操	市民体育館 大川目市民セン ター	R 3. 3.18
28	Kuji パワーリフ ティングクラブ	下屋敷 亘	下屋敷 亘 新井田4-37-9 カサ ニューポトA-2 TEL 090-7793-4738	5	パワーリフ ティング	市民体育館	R 4. 9.25
29	久慈 DREAMS	高橋 龍平	笹本 修一 中央4-10-2 TEL 090-4887-6294	20	中学軟式野球 (Kボール)	久慈中グラウンド 長内中グラウンド	R 4. 4. 1

# ○ スポーツ少年団登録一覧

令和5年 月 日現在

No.	団の名称	団員数 (男/女)	再掲				指導者数 (男/女)	理念有指導者内訳 ※	役員スタッフ数	活動種目	代表指導者
			幼	小	中	高		(男/女)	(男/女)		
1	北竜ジャイアンツ	14(14 / )	1	12	1		6(5 / 1)	(5 / 1)	( )	軟式野球	宇部 大輔
2	三船十段 記念館柔道	58(42 / 16)		32	21	5	9(8 / 1)	(8 / 1)	(4 / )	柔道 野外活動	久松 尚也
3	長内中野球クラブ	27(27 / )			27		2(2 / )	(2 / )	(2 / )	軟式野球	中屋敷博行
4	三崎クラブ	9(9 / )			9		3(2 / 1)	(2 / 1)		軟式野球	坂本 忠弘
5	侍 浜	23(22 / 1)	1	10	12		4(4 / )	(4 / )	(5 / 1)	軟式野球, 綱引, 野外活動	越戸 利幸
6	久慈ミニ バスケットボール	25(15 / 10)		25			5(4 / 1)	(4 / 1)	(2 / 2)	ミニバスケット ボール	馬渡 拓也
7	長内中学校 男子バスケット	15(15 / )			15		2( / 2)	( / 2)	( / 2)	バスケット ボール	玉澤 亜美
8	寺 里	12(11 / 1)		12			11(11 / )	(11 / )		軟式野球, 綱引, 野外, バレーほか	佐々木辰蔵
9	侍浜柔道教室	26(17 / 9)	1	19	6		7(7 / )	(7 / )	(1 / )	柔道	松館 直也
10	久慈湊オリオンズ	9(8 / 1)		9			2(2 / )	(2 / )	(4 / )	軟式野球	中塚 忠夫
11	久慈ファイヤーズ	12(12 / )		12			6(6 / )	(6 / )	(3 / )	軟式野球, 野外活動 バスケほか	宇部 金市
12	久慈中野球クラブ	37(37 / )			37		7(7 / )	(7 / )	(2 / )	軟式野球	岩井 朋紀
13	久慈フットボールクラブ	52(48 / 4)		27	25		2(1 / 1)	(1 / 1)	(1 / 1)	サッカー	河野 貫治
14	新長内	17(14 / 3)		17			5(5 / )	(5 / )	(1 / )	軟式野球	坂下 明男
15	久慈中 ソフトテニス	19(12 / 7)			19		2(2 / )	(2 / )	(3 / 1)	ソフトテニス	高柳 裕太
16	長 中	26(8 / 18)		2	24		10(8 / 2)	(8 / 2)	(4 / 3)	ソフトテニス 野外活動	岡崎 清弘
17	長内中 バレーボール	14( / 14)			14		2(2 / )	(2 / )	(1 / 10)	バレーボール	菅野 幹雄
18	長内サッカー	22(20 / 2)		22			2(2 / )	(2 / )	(3 / )	サッカー	五日市清樹
19	久慈バレーボール	25(10 / 15)			25		3(2 / 1)	(2 / 1)	(1 / )	バレーボール	四役 正志
20	久慈ソフトテニス	11(7 / 4)		11			3(2 / 1)	(2 / 1)	( / 1)	ソフトテニス	山内 七恵
21	小久慈 プレイヤーズ	13(12 / 1)		13			4(4 / )	(4 / )	( / )	軟式野球 野外活動	若狭 淳
22	久喜黒潮	12(12 / )		12			3(3 / )	(3 / )	(1 / )	軟式野球 競泳, 野外	晴山 太
23	長内中学校女子 バスケットボール	13( / 13)			13		2(2 / )	(2 / )	( / 1)	バスケット ボール	安保 勇貴
24	久慈剣道	25(15 / 10)		9	14	2	3(2 / 1)	(2 / 1)	(4 / )	剣道	槻木澤和也
25	久慈中 バスケットボール	16(11 / 5)			16		2(2 / )	(2 / )	(2 / 1)	バスケット ボール	水堀 福美
26	コロ・コンパーニャ	22(5 / 17)			22		2(2 / )	(2 / )	(1 / 1)	吹奏楽 ボランティア	濱田 弥
27	久慈中学校 ソフトボール	11( / 11)			11		2( / 2)	( / 1)	(1 / )	ソフトボール	飯田 達也

No.	団の名称	団員数 (男/女)	再掲				指導者数 (男/女)	理念有指導者内訳 ※ (男/女)	役員スタッフ数 (男/女)	活動種目	代表指導者
			幼	小	中	高					
28	久慈ひまわり バレーボール	16( / 16)		16			2(1 / 1)	(1 / 1)	(2 / )	バレーボール	毛糠 弘道
29	長内中学校卓球	5(5 / )			5		2( / 2)	( / 2)	( / 2)	卓球	小笠原彩友実
30	大川目 ブラッサムズ	11( / 11)		11			2(1 / 1)	(1 / 1)	( / 3)	ミニバスケット トボール	見年代明子
31	小久慈サンダース	14(14 / )		11			2(1 / 1)	(1 / 1)	(2 / 1)	ミニバスケット トボール	中公 一雄
32	山形ジュニア ベースボールクラブ	12(8 / 4)		12			7(7 / )	(7 / )	(2 / )	軟式野球	上平 昭範
33	侍浜バドミントン	24(1 / 23)		13	11		2(1 / 1)	(1 / 1)	( / 1)	バドミントン	久慈 孝平
34	大川目中 バスケット ボール	8( / 8)			8		5(2 / 3)	(2 / 3)	(3 / )	バスケット ボール	関上 達也
35	長内中サッカー	20(17 / 3)			20		2(2 / )	(2 / )	( / 2)	サッカー	高橋ゆう子
36	山形オールJ r	47(27 / 20)			47		4(2 / 2)	(2 / 2)	(2 / 1)	野球, バレー, バドミントン, 卓球	蒲野 康将
37	常勝柔心塾	11(9 / 2)			11		3(3 / )	(3 / )	( / )	柔道	三浦 昭司
38	久慈中学校陸上	27(10 / 17)			27		2(2 / )	(2 / )	(1 / 1)	陸上競技	大崎 健司
39	夏井空手道	9(9 / )		9			2(2 / )	(2 / )	(2 / 1)	空手道	三上 貴敬
40	長内サンダース	16( / 16)		16			2(2 / )	(2 / )	(1 / 1)	ミニバスケット ボール	川原 友子
41	久慈来内J r	11(8 / 3)		6	2 3		3(3 / )	(3 / )	(2 / 1)	ゲートボール	大上 直美
42	久慈ジュニア バレーボール	8(8 / )		8			2(2 / )	(2 / )	( / )	バレーボール	外谷 隆司
43	久慈っこソフト テニスクラブ	6(1 / 5)		6			2(1 / 1)	(1 / 1)	(1 / )	ソフトテニス	松本 政憲
	団 数	男女別団員数	小中高別 団員数			男女別 指導者数	男女別有 資格者数	男女別役員 スタッフ数	※再掲の「高」は15歳以上 ※理念有指導者…「スポーツ 少年団理念」を学んだ指導者		
	全49団	男子 520 女子 290	幼 3 小 355 中 442 高 10	男子 129 女子 26	男 129 女 25	男 64 女 37					
	計	810	810	155	154	101					

# ○ 社会教育等施設一覧

## 1 社会教育施設

名称（電話）	所在地	設置年月	構造面積	施設の概要
久慈市立図書館 (0194-53-4605)	〒028-0061 久慈市中央三丁目 58番地	令和 2.7	鉄骨造3階建て 延床面積 1574.28㎡ 1階 53.08㎡ 2階 760.60㎡ 3階 760.60㎡	一般書コーナー、青少年・ 児童書コーナー、閲覧・ブ ラウジングコーナー、事務・ 管理スペース
久慈市中央市民 センター (0194-53-4606)	〒028-0023 久慈市新中の橋 5-28-4	昭和 57.4	鉄筋コンクリート造3階建 延面積 2,710.32㎡ 2階 1,160.01㎡ 3階 322.77㎡	大集会室、研修室、小会議室、 和室、会議室、調理実習室、 談話ホール、姉妹都市コー ナー、展示室、事務室
久慈市中央市民 センター 久慈湊分館 (0194-52-0875)	〒028-0011 久慈市湊町19-8-1	平成 2.1	木造平屋建 373.36㎡	会議室、講座室、図書室、 調理実習室、事務室
久慈市中央市民 センター 枝成沢分館	〒028-0034 久慈市枝成沢 18-1-2	平成 22.4	鉄骨平屋建 570㎡	講堂
久慈市長内市民 センター (0194-52-7400)	〒028-0041 久慈市長内町 21-63-2	平成 8.4	鉄筋コンクリート造2階建 延面積 910.50㎡	体育室兼多目的ホール、図 書・談話室、託児・託老 室、研修室、相談室、展 示・情報室、料理実習室
久慈市小久慈市 民センター (0194-59-3051)	〒028-0071 久慈市小久慈町 21-47-14	昭和 36.8 新 平成 5.11	鉄筋コンクリート造2階建 延面積 1,113㎡	体育館、会議室、研修室、 情報コーナー、教養文化 室、実習室、休憩コー ナー、更衣室、シャワー室
久慈市大川目市 民センター (0194-55-3250)	〒028-0091 久慈市大川目町 8-10-2	昭和 41.10 新 昭和 59.6	鉄筋コンクリート平屋建 延面積 919.80㎡	和室、健康管理室、図書 室、調理室、トレーニング 室、集会室
久慈市夏井市民 センター (0194-53-2581)	〒028-0001 久慈市夏井町早坂 8-1-1	昭和 56.7	鉄筋コンクリート平屋建一部 2階建 延面積 920.16㎡	会議室、多目的ホール、研 修室、保健相談室、講座 室、図書室、調理実習室、 事務室
久慈市宇部市民 センター (0194-56-2706)	〒028-8111 久慈市宇部町5-41	昭和 50.6 新 昭和 53.3	鉄筋コンクリート造2階建 延面積 648.88㎡	会議室、談話室、図書室、 調理室、展示コーナー、講 堂
久慈市侍浜市民 センター (0194-58-2110)	〒028-7801 久慈市侍浜町向町 8-3-2	昭和 42.10 新 昭和 55.1 増 平成 7.12	鉄骨平屋建 411.04㎡ 木造平屋建 669.15㎡	研修室、講座室、調理実習 室、体育館
久慈市山根市民 センター (0194-57-2055)	〒028-8521 久慈市山根町 下戸鎖4-38-1	昭和 56.4 平成 30.4	鉄筋コンクリート造 1834.26㎡（公民館）	研修室、調理実習室、体育 室

## 2 文化施設

名称（電話）	所在地	設置年月	構造面積	施設の概要
久慈市文化会館 （アンバーホール） （0194-52-2700）	〒028-0051 久慈市川崎町17-1	平成 11.2.3	地下：鉄筋コンクリート造 地上：鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄骨造 建築面積 5,529.60㎡ 延面積 10,040.70㎡	大ホール：客席数1,178席（1階890席、2階288席）、楽屋4他 小ホール：客席数351席、楽屋4 展示室、練習室、視聴覚室、会議室3、ミーティングルーム、ラウンジ、展望台
久慈市山村文化交流センター （おらほーる） （0194-72-3711） 久慈市山形市民センター 久慈市立山形図書館	〒028-5602 久慈市山形町川井13-38	平成 10.7	鉄筋コンクリート造3階建、一部鉄骨造・木造 建築面積 3,396.1㎡ 延面積 4,286.15㎡	ホール：客席数394席、楽屋2、練習室 センター：講座室、和室講座室、創作工房、史料展示室 図書館：閲覧室、児童コーナー、情報コーナー等

## 3 スポーツ施設

施設名	所在地	設置年月日	規模	施設内容
久慈市民体育館 （0194-61-3353）	新中の橋4-13-3	平成16. 8.17	7,442㎡	メインアリーナ2,042㎡： バレーボール3、バスケットボール2 ほか サブアリーナ749㎡： バレーボール1、バスケットボール1 ほか トレーニング室251㎡： トレーニングマシン等 17種類 ほか
久慈市第二体育館 （0194-52-2869）	川崎町17-2	昭和58.12.17	870㎡	バレーボール2面 バスケットボール1面
久慈市民柔剣道場 （0194-52-2869）	川崎町17-3	昭和59. 1. 9	769.97㎡	柔道場195.75㎡（128畳） 剣道場195.75㎡（128畳）
久慈市民弓道場 （0194-52-2869）	川崎町17-6	昭和52. 7.25	412㎡	近的4射
久慈市民庭球場 （0194-52-2869）	川崎町17-4	昭和48. 9.20	1,751㎡	テニスコート2面
久慈総合運動場 （0194-52-2701）	長内町28-105-1	昭和63. 9. 2	陸上競技場 25,960㎡ テニスコート 4,030㎡	陸上競技場：400mトラック テニスコート：2面
久慈市民相撲場 （0194-52-2701）	長内町28-105-1	平成 1.12.20	256㎡	屋根付
久慈市侍浜マレットゴルフ場 （0194-58-3005）	侍浜町堀切 10-56-17	平成 9. 7. 1	10,084㎡	18ホール、距離856m、パー72
久慈市宇部マレットゴルフ場	宇部町7-158-1	平成28. 4. 1	23,659.57㎡	36ホール、距離1,453m、パー144
久慈市民総合プール（休場中）	田屋町1-24-1	昭和46. 8. 5	10,704㎡	50m（競泳8コース 950㎡） 25m（7コース 400㎡） 子供用（436㎡）
久慈市侍浜地区プール	侍浜町向町8-3-2	平成 9. 8. 1	862.59㎡	25m（5コース 275㎡） 低学年用（62.5㎡） 幼児用（62.5㎡）

施設名	所在地	設置年月日	規模	施設内容
久慈市 小久慈地区プール	小久慈町37-21-7	昭和56. 8. 3	1,686㎡	25m (5コース 275㎡) 低学年用 (85㎡) 幼児用 (40㎡)
久慈市 大川目地区プール	大川目町13-106-4	昭和53. 8. 2	2,292㎡	25m (5コース 275㎡) 低学年用 (85㎡) 幼児用 (40㎡)
久慈市 宇部地区プール	宇部町5-41	昭和50. 3.25	7,355㎡	25m (5コース 275㎡) 低学年用 (85㎡) 幼児用 (40㎡)
久慈市 夏井地区プール	夏井町早坂8-1-1	昭和57. 3.20	1,440㎡	25m (6コース 325㎡) 幼児用 (40㎡)
久慈市屋内ゲートボール場 (0194-72-2261)	山形町川井13-70-3	平成 9.12.19	997.2㎡	ゲートボールコート2面
久慈市山形 B & G 海洋センター (0194-72-2261)	山形町川井13-70-2	昭和59. 8.31	2,602.1㎡	アリーナ726.15㎡： バレーボール2面、バスケットボール1面 トレーニングルーム456.3㎡ プール：25m (6コース 325㎡) 幼児用 (60㎡)
久慈市営野球場 (0194-53-3880)	長内町33-15-1	平成 9. 6. 1	24,310㎡	グラウンド14,011㎡、両翼94.0m、 センター122.0m
旧久慈市立長内 中学校屋外運動場	小久慈町37-32-1	平成20. 1.16	10,956㎡	運動場10,016㎡

## ○ 公民館類似施設

番号	公民館名	館長氏名	番号	公民館名	館長氏名
1	枝成沢公民館	野 場 勝 弘	51	高砂公民館	小 田 一
2	畑田・沢里公民館	畑 田 サツ子	52	夏井駅前大湊公民館	大 湊 清 信
3	寺里公民館	佐々木 辰 蔵	53	へいのくち公民館	川 端 勝 巳
4	天神堂公民館	松 本 和 憲	54	はなだて公民館	工 藤 義 行
5	栄町公民館	三 河 正 行	55	半崎集会所	高 橋 繁 男
6	門前子供会館	長 根 一 昇	56	桑畑公民館	船 渡 建 治
7	新中の橋子供会館	久 保 繁 明	57	外屋敷公民館	畑 中 寿 文
8	田屋子供会館	小 上 一 治	58	向町公民館	澤 瀬 清 巳
9	新井田子供会館	中新井田 欣也	59	侍浜農村伝承館	田 村 英 寛
10	源道コミュニティセンター	佐々木 良 一	60	本町公民館	桑 田 鉄 男
11	湊中下公民館	七十刈 清 明	61	保っ土木館	菅 原 淳 一
12	旭町公民館	大 平 壽 一	62	北野公民館	柄 沢 拓 登
13	川貫公民館	晴 山 聰	63	横沼公民館	大 坪 清
14	巽町公民館	田 高 善 男	64	白前公民館	向 井 智
15	西の沢公民館	澤 里 久	65	本波公民館	本 波 進
16	学校前集会所	平 賀 信 二	66	麦生地区農村センター	遠 藤 昭 雄
17	新築町子供会館	宮 本 勝 則	67	角柄公民館	太内田 和 憲
18	田高公民館	八 屋 弘 志	68	堀切ふれあいセンター	谷 崎 重 秋
19	上長内公民館	二 又 正五郎	69	滝の沢青少年会館	滝 澤 政 巳
20	東広美町公民館	大 石 純 夫	70	田子澤公民館	澤 里 恭 治
21	下長内公民館	熊 谷 正 利	71	和野公民館	澤 里 敏 正
22	玉の脇公民館	濱 欠 明 宏	72	中田親交館	鹿 糠 沢 光 夫
23	二子公民館	新井谷 幸 夫	73	山屋敷子供会館	外 館 健 三
24	元木沢公民館	下 坪 綾 子	74	川原屋敷公民館	山 田 彌 一
25	岩瀬張公民館	八重櫻 友 夫	75	久喜地区防災センター	菊 地 孝 太
26	下日当公民館	成 田 晃 彦	76	三崎公民館	櫻 庭 明 雄
27	下柏木公民館	日 沢 栄 一	77	端神公民館	葦 山 健 有
28	幸町公民館	西 秀 志	78	細野公民館	下 田 実
29	日吉公民館	鹿 糠 勇	79	木売内公民館	伊 藤 惠 子
30	生出町公民館	堀 畑 俊 明	80	深田地区公民館	馬 渡 正 博
31	生出町中山コミュニティセンター	堀 畑 俊 明	81	小田瀬青少年会館	鈴 間 武 志
32	仲小路公民館	大 畑 光 広	82	下戸鎖公民館	佐々木 一 彦
33	大川目北部公民館	長 畑 隆 史	83	馬越公民館	伊 藤 康 一
34	山口地区公民館	切 金 精	84	岡堀公民館	松 坂 重 男
35	田中公民館	畑 中 守	85	日野沢公民館	内久保 宏 明
36	滝公民館	大 下 正	86	沼袋町内会公民館	宅 石 正 一
37	根井青少年会館	水 無 勝 一	87	苅間沢集会所	苅間澤 正 幸
38	富原公民館	中 沢 保 男	88	向屋敷生活伝承館	澤 山 謙 一
39	くにさか公民館	生 平 孝	89	下国・岡沢集会所	下屋敷 武 志
40	門の沢子供会館	三 上 ミ ヤ	90	外川井地域公民館	大 畑 広 美
41	生平公民館	松 倉 美 武	91	霜畑公民館	角 伸 之
42	小田公民館	畑 田 安 重	92	成谷地区生活伝承館	安 藤 義 光
43	夏井地域ふれあい館	上川原 勇	93	新田集会所	茅 森 勉
44	黒沼公民館	宮 野 茂	94	霜畑営農研修館	南 野 市 蔵
45	早坂子供会館	新井野 勉	95	下川井農村生活伝承館	下斗米 守
46	大崎公民館（技術伝承館）	西 川 一 弘	96	日野沢農村技術伝承館	澤 口 敬 志
47	菱倉公民館	加 美 信 男	97	大谷内・木沢畑集会所	上中居 利 弘
48	鳥谷子供会館	岩 脇 三津男	98	大峯沢集会所	石 渡 高 雄
49	田中公民館	斎 藤 孝 樹	99	二橋集会所	二 橋 光 博
50	平山公民館	播 磨 豊 和			

# 三船十段記念館



# ○ 三船十段記念館運営方針

## 1 基本方針

日本柔道界の至宝である名誉市民・故三船久蔵十段の業績を顕彰し、永く後世に継承するとともに、市民の柔道に対する理解及び関心を高め、その普及と柔道人口の底辺拡大を図り、もって心身ともに健全な青少年の育成に寄与する。

## 2 重点目標

- (1) 収蔵資料の適正管理に努めるとともに、企画展等を開催し、入館者の拡大に努める。
- (2) 柔道指導を通じて、正しい柔道の普及とスポーツの楽しさを教え柔道人口の拡大を図る。

### 三船十段記念館事業計画

#### 運営管理

事業名	目 標	事業内容	時 期	場 所	対 象
岩手県博物館等連絡協議会総会	昨年度事業報告・決算並びに今年度事業計画・予算について審議する。	昨年度事業報告・決算並びに今年度事業計画・予算の審議	8月25日	北 上 市	館 長 等
事業名	目 標	事業内容	備 考		
常設展示・資料供覧	三船十段の偉業を顕彰し、業績を継承する。	・マルチスライドで十段の生涯を上映	休館日 毎週月曜日、毎月末火曜日、年末年始 入館料 大人 200円(150円) / 高校生・学生 150円(100円) / 小・中学生 100円(50円) ※カッコ内は団体料金(20名以上)		
		・ビデオモニターで十段自身の技を披露			
		・十段愛用の筆、硯、柔道衣、書道作品等展示			
		・三船十段生誕祭の開催(収蔵資料展4/21～6/25)			

#### 柔道指導

事業名	目 標	事業内容	時期または期日	会場及び対象	協力機関・主催団体
普通稽古	一年を通して心身の鍛練と道場生の健全育成に努める。	柔道稽古	毎週火～日曜日	三船十段記念館道場生	久慈市柔道協会 道場生父母の会
暑中稽古	暑さ、寒さの厳しい中、心身を鍛え、体力増進を図る。	早朝稽古・一日合宿	8月7日～8月11日	三船十段記念館道場生	久慈市柔道協会 道場生父母の会
寒稽古		早朝稽古・鏡開き式	令和6年1月4日～8日		
記念館だより	記念館の活動を父母に周知する。	道場生の活動状況、連絡等	毎月1回	道場生、父母	
各種柔道大会参加	道場生の技術の向上と県内外選手との交流を深める。	第19回小学生学年別柔道大会	6月25日	岩手県営武道館	岩手県柔道連盟
		第38回岩手県防犯柔道大会	8月5日	岩手県営武道館	岩手県柔道連盟
		第34回知事杯争奪岩手県少年柔道大会	10月1日	岩手県営武道館	岩手県教育委員会 岩手県体育協会
		第46回岩手県スポーツ少年団柔道大会	令和6年2月18日	岩手県営武道館	岩手県柔道連盟

# ○ 三船十段記念館の概要

## 1 施設の概要

- (1) 位 置 久慈市川貫第5地割20番地230 市民の森
- (2) 連絡先 53-2210
- (3) 敷 地 8,075㎡
- (4) 建物敷地 3,350㎡
- (5) 駐車場等 4,725㎡ (大型バス4台、普通車84台)
- (6) 建物詳細 鉄筋コンクリート2階建 1,970.29㎡  
(資料館722.98㎡、柔道場1,247.31㎡、公式2面観覧席つき)
- (7) 設 計 黒川紀章建築都市設計事務所
- (8) 休 館 日 月曜日、各月末火曜日 (ただし、月曜日が祝日の場合は、その月曜日に最も近い平日)、年末年始 (12/29~1/3)

## 2 建設までのあらまし

- ・昭和33年10月25日  
久慈市(巽山公園)に三船記念館設立
  
- ・昭和61年1月  
老朽化した三船記念館を改築し、資料等を展示するため、市民のスポーツ団体や奉仕団、農漁協、商工団体の代表で組織する「三船十段資料館建設推進会」が発足
  
- ・昭和63年11月7日  
「三船十段資料館建設推進会」が「三船十段記念館建設事業会」へ改組
  
- ・平成2年8月6日  
「三船十段記念館」開館

## 3 施設設備等

- ・資料館  
常設展示室、企画展示室、メモリアルホール、三船シアター、展望ホール
  
- ・柔道場  
柔道場、会議室、師範室

## ○ 三船久蔵十段遺品所蔵一覧（抜粋）

常設展示室 展示資料リスト

	資 料 名	備 考
1	古稀に際し講道館三代目館長・嘉納履正より贈られた祝辞	S28.4.21
2	久蔵が使用した財布	
3	久蔵の杖	
4	黒紋付羽織袴	
5	栄えある場で身に付けたモーニング	
6	スクラップブック（十段の記事掲載新聞切り抜き）	15冊
7	講道館寒稽古・暑中稽古皆勤証	原本3枚、複製2枚
8	久慈の親戚に宛てた葉書	2枚
9	柔道の理念・技についてまとめた原稿	複製
10	「五教」直筆原稿	複製
11	六・七・八段昇段証書	複製
12	「切手に見る岩手」	本
13	「世界柔道選手権大会記念」切手シート	S31.5.3発行
14	「世界柔道選手権大会記念」切手と記念スタンプ	
15	「第1回世界柔道選手権大会」プログラム	
16	十段昇段証書	
17	「柔道の歌」直筆原稿	山田耕筰 作曲
18	柔道衣	2着
19	三船十段の名刺と封筒	講道館常任相談役当時
20	額絵「十段と夫人」	清水 崑 画
21	三船名人アルバム集	
22	アルバム	2冊
23	夫を詠んだ郁子夫人の歌	3枚
24	郁子夫人の写経	S39
25	オリンピック感謝状	S39.10
26	オリンピック感謝メダル	
27	勲二等瑞宝章の記	S40.1.27
28	勲二等瑞宝章	
29	勲三等旭日中綬章の記	S39.4.29
30	勲三等旭日中綬章	
31	紫綬褒章の記	S31.11.3
32	紫綬褒章	
33	文化功労者顕彰状	S36.11.4
34	文化功労者顕彰記念の金杯	
35	文化功労者を記念して岩手県柔道連盟より贈られた「文箱」	
36	勲三等を記念して贈られた「文箱」	水谷 鑑 作
37	朝日新聞より贈られた煙草入れ	
38	肖像画	武内栄三郎 画
39	久慈市名誉市民顕彰状	S30.11.3
40	久慈市名誉市民メダル	

常設展示室 展示資料リスト

	資 料 名	備 考
41	将棋三段証書	
42	将棋板(蓋付き)	
43	久蔵手作りの将棋の駒	
44	大山名人より贈られた将棋の駒	
45	書道五段証書	
46	力強い墨痕を生み出した筆	大小10本
47	久蔵の雅印	3点
48	愛用の硯	
49	色紙「慈 愛」	三船十段直筆
50	色紙「無」	三船十段直筆
51	色紙「教人易治己難」	三船十段直筆
52	色紙「道」	三船十段直筆
53	色紙「慈 心」	三船十段直筆
54	色紙「自他共栄」	三船十段直筆
55	扁額「自他共栄」	三船十段直筆
56	扁額「中心帰一」	三船十段直筆
57	日章旗（武運長久の揮毫）「克己尽誠」	三船十段直筆
58	扁額「文武一道」	三船十段直筆（複製）
59	扁額「柔能和剛」	三船十段直筆
60	掛軸「天地無私春又帰」	三船十段直筆
61	扁額「勇猛精進」	三船十段直筆
62	扁額「奥妙錬心存」	三船十段直筆
63	扁額「三船箴言」	
64	扁額「精力善用」	嘉納治五郎直筆
65	三船十段の胸像	五辻勉 作
66	額絵「空気投げ（隅落）」	武内栄三郎 画

# 教育関係の主な出来事



## ○ 教育関係の主な出来事

旧久慈市

年 月 日	主 要 事 項
昭和29年11月3日	久慈町、長内町、大川目村、夏井村、宇部村、侍浜村、山根村の2町5カ村が合併し市制施行、久慈市となる。市教育委員会発足
12月25日	講道館十段三船久蔵氏を名誉市民に推挙
昭和30年4月1日	久慈市立図書館設置
4月16日	初の教育委員選挙
昭和32年6月1日	久慈中学校枝成沢分校が本校に統合
昭和33年6月26日	(旧)三船記念館竣工(3,000千円)
昭和34年11月3日	タマシン・アレン氏を名誉市民に推挙
昭和37年8月12日	市立青年の家竣工(11,000千円)
昭和38年4月1日	久慈高校、久慈農林水産高校に分離独立
昭和39年8月18日	久慈湊小学校校舎竣工(35,808千円)湊町15-10-1に移転
11月5日	市民会館竣工(91,492千円)
昭和40年1月27日	名誉市民三船久蔵氏死去(享年81歳)
昭和42年2月	久慈湊小学校屋内運動場竣工
6月25日	(旧)市民体育館竣工(75,000千円)
7月4日	「第25回岩手国体」柔道競技会場決定
昭和43年1月	久慈中学校屋内運動場竣工
4月1日	久慈小学校畑田分校が本校に統合
7月24日	久慈小学校竣工(167,000千円)栄町31-149に移転
10月30日	久慈小学校屋内運動場竣工(10,000千円)
昭和44年7月20日	小久慈小学校校舎竣工(60,000千円)
昭和45年4月1日	久慈農林高校、久慈水産高校に分離独立
4月1日	アレン短期大学開校
6月6日	県民総合体育大会柔道競技開催
6月30日	山根小学校上戸鎖分校が本校に統合
10月1日	長久保小学校が久慈小学校に統合
10月9日	三船十段銅像建立
10月11～13日	第25回国民体育大会秋季大会柔道競技開催
12月	大川目中学校屋内運動場竣工
昭和46年3月31日	学校給食センター竣工(72,650千円)
4月1日	木売内小、端神小、細野小及び深田小学校小田瀬分校が山根小学校に統合
8月5日	市民総合プール一部竣工、プール開き(44,660千円)
8月25日	市内小中学校全校で完全給食実施
昭和47年4月1日	浜埜小学校が長内小学校に名目統合
4月16日	県立久慈専修職業訓練校開校
6月25日	山根小学校統合校舎竣工(102,700千円)
8月27日	ミュンヘンオリンピック水泳選手団が当市で練習開始
10月10日	「体育の日」記念・第1回市民スポーツ祭り開催
昭和48年5月15日	(旧)市営野球場竣工(69,000千円)
5月25～28日	高体連硬式野球競技開催
6月1日	宇部小学校小倉分校が本校に名目統合
6月10～11日	第4回北奥羽選抜野球大会開催
12月2日	久慈市民庭球場竣工(1,950千円)
12月10日	久慈市民弓道場竣工(2,150千円)
12月24日	長内小学校統合校舎竣工(283,239千円)
12月27日	長内小学校浜埜校舎閉校、本校統合
昭和49年2月24日	第1回久慈・九戸地方郷土芸能祭開催
5月	山根小学校屋内運動場竣工
11月30日	宇部小学校校舎竣工(200,728千円)
昭和50年1月1日	宇部小学校小倉分校閉校、本校統合
6月15日	宇部地区プール竣工(22,950千円)
9月10日	大川目中学校校舎竣工(215,000千円)

年 月 日	主 要 事 項
昭和51年 1月 1日	市の「花」「木」「鳥」制定
昭和51年 1月21日	長内小学校屋内運動場竣工（61,840千円）
6月 7日	名誉市民タマシシ・アレン氏死去（享年85歳）
6月23日	三崎中学校校舎竣工（169,500千円）
10月10日	県民総参加スポーツ中央大会久慈市で開催
昭和52年 2月 7日	宇部小学校屋内運動場竣工（50,800千円）
昭和53年 3月25日	宇部公民館竣工（56,100千円）
6月 4日	第1回久慈市民体育大会開催
7月 1日	久慈市民文芸賞顕彰制度を設ける
7月10日	久慈中学校校舎竣工（495,077千円）
8月 3日	第32回県中学校野球大会開催
8月 5日	大川目地区プール竣工（28,000千円）
昭和54年 4月10日	久慈養護学校開設
6月25日	久喜小学校校舎竣工（205,369千円）
7月14日	第31回県民体育大会ソフトボール競技開催
7月19日	長内中学校校舎竣工（381,433千円）
8月10日	久慈高校野球部甲子園初出場
12月19日	枝成沢小学校校舎竣工（59,697千円）
昭和55年 1月12日	三崎中学校屋内運動場竣工（65,835千円）
4月 1日	久慈高校から久慈商業高校、久慈工業高校が分離独立
12月12日	久喜小学校屋内運動場竣工（68,356千円）
昭和56年 1月31日	宇部中学校校舎、屋内運動場竣工（372,390千円）
4月 1日	深田小学校が山根小学校に統合
8月 5日	小久慈地区プール竣工（36,405千円）
9月 5日	第12回世界柔道選手権大会65キロ級で柏崎克彦選手が優勝
11月26日	侍浜中学校校舎、屋内運動場竣工（403,857千円）
昭和57年 3月22日	久慈湊小学校増築工事竣工（64,749千円）
4月 8日	市立図書館、中央公民館竣工（550,000千円）
7月 1日	市民総合プール上屋竣工（35,000千円）
10月16日	夏井中学校校舎竣工（326,987千円）
11月11日	嘉納杯国際柔道大会65キロ級で柏崎克彦 5段が優勝
11月13日	小田為綱顕彰碑建立
昭和58年 2月18日	第1回中央公民館まつり開催
6月	侍浜小学校校舎竣工
8月 4～10日	三船十段生誕百年記念資料展開催
8月 7日	第6回岩手県スポーツ少年団柔道大会開催
12月17日	勤労者体育センター竣工、スケート場オープン
昭和59年 1月18日	市民柔剣道場竣工（89,000千円）
4月 1日	三陸鉄道開業
6月23日	平山小学校校舎竣工（309,691千円）
12月20日	侍浜小学校屋内運動場竣工
昭和60年 1月13日	岩手青年の船久慈港出航
4月 1日	根井小学校が大川目小学校に統合
6月24日	大川目小学校校舎、屋内運動場竣工（531,119千円）
12月10日	侍浜小学校角柄分校校舎竣工（67,834千円）
昭和61年 7月20日	岩場利用の海水プール完成
8月 1日	（旧）市営野球場ナイター施設竣工（41,000千円）
8月19日	長内中学校屋内運動場大規模改修竣工（21,600千円）
11月30日	平山小学校屋内運動場竣工（102,153千円）
昭和62年 7月 6日	姉妹都市フランクリン市との留学生交換派遣団訪米
10月24日	砂鉄資料「たたら館」開館
昭和63年 1月13日	岩手青年の船久慈港出航
3月 2日	小袖小学校校舎竣工（236,458千円）宇部町23-128-3へ移転
7月 9～11日	第40回岩手県民体育大会卓球競技開催
8月23日	姉妹都市フランクリン市から初の英語指導助手着任
9月 1日	勤労者体育施設B型（サン・スポーツランド久慈）竣工（557,145千円）
11月26日	小袖小学校屋内運動場竣工（83,565千円）

年 月 日	主 要 事 項
平成元年 3月12日	全日本柔道選手権東北予選大会並びに第40回東北東西対抗柔道大会開催
4月1日	滝中学校が長内中学校に統合
4月1日	久慈養護学校に高等部が設置される
12月20日	市民相撲場竣工（8,343千円）
12月26日	中央公民館久慈湊分館竣工（42,836千円）
平成2年 3月13日	山根中学校校舎、屋内運動場竣工（267,971千円）
7月3日	姉妹都市フランクリン市から交換留学生来訪
7月22日	岩手県中学校総合体育大会柔道競技開催
7月29日	第41回北奥羽総合体育大会開催
8月5日	三船十段記念館竣工（639,720千円）
9月29日	久慈中学校屋内運動場大規模改修工事竣工（50,985千円）
12月5日	第1回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
平成3年 2月16日	福祉の村屋内温水プール完成
4月1日	川代小学校が夏井小学校に統合
平成4年 3月20日	麦生小・中学校校舎、屋内運動場竣工（336,589千円）
3月27日	小田為綱資料集刊行
5月1日	総合福祉センターオープン
5月2日	こども国際交流のつどい開催
7月20日	長内小学校プール完成（73,200千円）
9月23日	全日本女子柔道選手団強化合宿
12月2日	第2回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
平成5年 2月10日	移動図書館車「ぎんなん号」運行開始
8月15日	久慈商業高校野球部甲子園初出場
9月22日	国民文化祭記念行事開会
10月10日	三船十段記念館文部大臣表彰受賞
10月21日	クライペダ市長歓迎レセプション
平成6年 1月4日	勤労者総合福祉センター（小久慈公民館）オープン
2月10日	侍浜小学校角柄分校屋内運動場竣工（125,808千円）
3月25日	夏井中学校屋内運動場竣工（151,629千円）
7月15日	市制40周年記念音楽祭
8月12～16日	帆船日本丸入港（琥珀のまちフェスティバル）
10月16日	第28回岩手県柔道選手権大会開催
11月1日	市制施行40周年記念式典
11月6日	市制施行40周年記念小・中学校音楽祭
11月30日	第3回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
平成7年 7月9日	アレン国際短期大学創立25周年記念式典
7月28日	姉妹都市リトアニア共和国クライペダ市へ日本図書発送
7月28～30日	岩手県青少年武道錬成大会開催
平成8年 6月8日	大島英介（元久慈高校校長）さんが第4回森嘉兵衛賞受賞
7月1日	学校適応指導教室（あすなろ塾）開校
7月25～31日	久慈市長姉妹都市クライペダ市訪問
7月28～29日	小田観蚕生誕110周年記念講演会・資料展
8月31日	大川目中学校ナイター施設竣工（14,194千円）
10月4日	第51回岩手県男女総合バスケットボール選手権大会開催
10月30日	小久慈小学校校舎竣工（999,035千円）
11月26日	第4回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
12月19日	久慈市生涯学習推進本部設置
平成9年 6月1日	久慈市営野球場（移転新築）オープン（267,182千円）
6月21～22日	岩手県一般男女ソフトボール選手権大会
7月1日	久慈市民マレットゴルフ場オープン（41,193千円）
7月17日	長内俊雄前久慈市教育長文部大臣表彰受賞
7月23日	クライペダ市使節団来訪
7月24日	国際琥珀の祭典オープニングセレモニー
7月26日	リトアニア民俗舞踊団久慈市公演
8月1日	侍浜地区プールオープン（156,523千円）
9月11日	久慈市文化会館愛称（アンバーホール）・入選賞授与式
11月20日	山根六郷研究会が自治大臣表彰受賞

年 月 日	主 要 事 項
平成10年 2月27日	小久慈小学校校舎屋内運動場落成式
5月1～11日	姉妹都市フランクリン市へ中学生派遣（国際交流海外派遣事業）
5月21～25日	第45回春季東北地区高等学校野球岩手県大会開催
平成11年 1月12日	第5回三船十段杯久慈国際親善柔道大会開催
2月3日	久慈市文化会館「アンバーホール」オープン
2月8日	久慈琥珀博物館から世界最大の琥珀製モザイク画「琥珀色の夜明け—久慈」が市に寄贈
2月20日	第1回こはくのまち生涯学習フェスティバル開催
4月26日 ～5月6日	アメリカ合衆国ワシントン市へ中学生派遣（国際交流海外派遣事業）
6月28日	アレン記念教会へフランクリン大学より「友好の鐘」寄贈
8月1日	三船十段記念館が日本武道館協議会平成11年度少年武道優良団体表彰
11月5日	久慈中学校ナイター施設竣工（18,509千円）
11月21日	リトアニア音楽祭第九合同演奏会
11月30日	久慈地域図書館「新聞の分担収集保存に関する協定書」締結
平成12年 1月27日	夏井小学校校舎竣工（335,580千円）
5月1～11日	アメリカ合衆国サンディエゴ市へ中学生派遣（国際交流海外派遣事業）
6月2～4日	第52回岩手県高等学校総合体育大会ソフトボール競技開催
6月19日	水戸室内管弦楽団「小澤征爾氏指揮」演奏会
7月22～23日	第51回北奥羽総合体育大会開催
8月19～21日	第27回社会人野球日本選手権岩手県大会開催
11月23日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者30万人達成（記念セレモニー）
12月12日	第6回三船十段杯久慈国際親善女子柔道大会開催
平成13年 2月10日	夏井小学校校舎落成（屋内運動場含む）
6月5日	第24回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式開催
9月15～17日	第28回岩手県クラブバスケットボール選手権大会
10月19～25日	小田為綱没後百年記念講演会・資料展開催
10月26日	平成13年度生涯学習「県民フェスティバル」開催
平成14年 3月28日 ～4月2日	ケーニヒスブルン市柔道訪問団来訪
5月29日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者50万人達成（記念セレモニー）
10月1日	枝成沢小学校屋内運動場竣工（185,570千円）
10月4日～12日	久慈市柔道交流海外派遣団ドイツケーニヒスブルン市訪問
12月10日	第7回三船十段杯久慈国際親善女子柔道大会開催
平成15年 1月20日	新市民体育館改築工事着手
2月7日	久慈市出身の宮野和政新潟大学教授による市民文化講演会「宇宙とニュートリノ」開催
3月18～28日	平成14年度久慈市中生国際交流海外派遣事業（アメリカ合衆国 8名派遣）
3月25日	久慈市立図書館図書管理システム稼働開始
4月1日	久慈市視聴覚ライブラリー発足
5月31日 ～6月1日	第33回岩手県早起き野球選抜大会開催
10月11～13日	第27回岩手県O B軟式野球大会開催
平成16年 4月1日	久慈農林高校、久慈水産高校、久慈商業高校が統合し久慈東高校となる
6月5～6日	市制50周年記念事業 こはくのまちふれあい音楽祭（NHK交響楽団公演他）
7月28日	市制50周年記念事業 夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会開催
8月17日	久慈市民体育館竣工（2,976,000千円）
8月22～23日	久慈市民体育館開館記念事業 第31回東北総合体育大会柔道競技開催
9月17～20日	市制50周年記念事業「小田観蜚展」開催
10月23～24日	第9回ユネスコ運動岩手県大会（久慈大会）開催
11月1日	市制施行50周年記念式典
平成17年 3月24日	アレン国際短期大学最後の学生3人が卒業
6月1日	久慈東ロータリークラブ創立10周年・国際ロータリー100周年記念として久慈市文化会館に時計塔寄贈
5月29日	久慈溪流に砂子彦三郎の歌碑建立
7月29日 ～8月4日	日独スポーツ少年団同時交流でドイツの少年が来久
8月6日	久慈地域で26年ぶりの大相撲夏巡業南部久慈場所、栃乃花が郷土に錦
10月1～4日	スポレクいわて2005ソフトバレーボール競技開催

## 旧山形村

年	主 要 事 項
昭和22年	川井中学校創立（戸呂町、荷軽部、繫、日野沢、来内の5分校設置） 霜畑中学校創立（小国分校設置）
昭和23年	久慈農業高等学校山形分校（定時制昼間部）創立（山形小学校へ併設）
昭和24年	霜畑中学校小国分校 仮校舎新築 川井中学校、同校戸呂町分校及び荷軽部分校の3校が校舎新築 久慈農業高等学校山形校が、久慈高等学校山形分校（定時制昼間部）と改称
昭和25年	川井中学校来内分校 校舎新築
昭和26年	霜畑中学校 校舎新築移転 川井中学校繫分校及び日野沢分校の校舎新築 山形村公民館設置 第1回山形村成人式挙行
昭和27年	川井中学校戸呂町分校、荷軽部分校、繫分校、日野沢分校及び来内分校が独立し、それぞれ戸呂町中学校、荷軽部中学校、繫中学校、日野沢中学校及び来内中学校となる 霜畑中学校小国分校が小国中学校となる 戸呂町中学校 校舎増築 教育委員会発足
昭和28年	荷軽部小学校来内分校が来内小学校となる 戸呂町中学校 講堂新築 荷軽部小学校 校舎新築
昭和29年	川井小学校を山形小学校と改称 川井中学校を山形中学校と改称 小国中学校 校舎新築 霜畑中学校 講堂新築 日野沢小学校 校舎新築
昭和30年	小国小学校 校舎新築
昭和31年	移動公民館開設
昭和32年	山形中学校校舎 新築移転
昭和33年	山形小学校 学校林造成（約5ha） 山形中学校 校舎焼失 小国小中学校 講堂新築
昭和34年	来内小中学校 講堂新築
昭和35年	山形中学校 校舎再建移転
昭和38年	小国小中学校 全国へき地教育研究大会分科会場として公開 村内小中学校でミルク給食始まる
昭和39年	霜畑小学校 校舎新築 繫小中学校 校舎新築
昭和40年	来内小中学校 校舎新築
昭和41年	へき地教育センター開所 戸呂町小中学校で移動教育庁舎実施 村内小中学校でパン給食始まる
昭和43年	来内中学校 校舎改増築
昭和44年	学校給食センター方式による完全給食始まる 霜畑、小国学区 山林大火災は発生、学校林類焼
昭和45年	日野沢中学校が山形中学校に統合 山形中学校日野沢校舎となる 小国自然愛護少年団結成
昭和46年	山形村総合開発センター（庁舎複合施設）新築 山形中学校日野沢校舎廃止（実質統合） 山形村公立学校建物統合計画審議会設置条例公布
昭和47年	山形小学校 校舎新築 久慈高校山形分校 旧役場庁舎に移転 山形村公立学校建物統合計画審議会に「山形中学校統合計画について」を諮問。同審議会から答申が出される。
昭和48年	山形小学校 体育館新築 戸呂町小中学校 体育館新築 久慈高校山形分校が全日制に転換

年	主 要 事 項
昭和49年	小国自然愛護少年団、全国植樹祭参加（松尾村）
昭和51年	久慈高校山形分校校舎完成
昭和52年	荷軽部小学校 体育館新築落成 村の「花」「鳥」「木」制定
昭和55年	戸呂町中学校 工作室、教員住宅2棟焼失
昭和56年	山形村学校建物統合計画審議会から中学校統合についての最終答申がなされる（建物の規模・構造等） 来内小学校 グラウンド拡張工事 村内各学校で岩手県へき地教育研究大会開催 来内中学校 校舎（一部）・体育館焼失 統合山形中学校準備委員会発足
昭和57年	来内小学校 体育館新築落成
昭和58年	山形、戸呂町、繋、荷軽部及び来内の5中学校が統合し、山形中学校が開校する。校舎新築記念式典挙行 移動図書館車「しらかば号」運行開始 旧山形中学校のグラウンドを山形小学校に転用
昭和59年	戸呂町小学校 プール完成 B & G 海洋センター完成
昭和60年	荷軽部小学校 校舎新築落成記念式典挙行
昭和61年	日野沢小学校 校舎・体育館新築落成記念式典挙行 荷軽部小学校森林愛護少年団結成 短角牛給食開始
昭和62年	山形小学校 校花バラ園造成 霜畑小学校 校舎大規模改修工事 かわい児童館完成（新築移転）
昭和63年	戸呂町小学校 校舎・体育館完成
昭和64年	村制施行百周年式典開催
平成2年	小国中学校が山形中学校に統合 山形村初の英語指導助手を迎える 日野沢小学校森林愛護少年団結成 山形村教育委員会表彰規定実施基準を制定し、教育表彰が始まる
平成3年	小国小学校 校舎体育館新築落成記念式典 山形小学校 校舎増築・大規模改修工事
平成4年	山形村中高生海外研修派遣事業が始まる（以降、毎年派遣）
平成5年	小国小学校 プール落成 来内小学校 プール落成
平成7年	谷地仁さん（栃乃花）が大相撲入り。夏場所で序の口優勝
平成8年	山形村小中学校文化活動交流会が始まる 屋内ゲートボール場落成
平成10年	山形村山村文化交流センター「おらほーる」落成 山形村立図書館設置 図書館管理システム稼働開始
平成11年	久慈地域図書館「新聞の分担収集保存に関する協定書」締結
平成12年	栃乃花が夏場所で初入幕。12勝3敗で敢闘賞と技能賞を受賞
平成13年	繋小学校完成 初の山村留学生受入 平庭高原パークゴルフ場がオープン
平成14年	学校給食センター新築移転 霜畑小学校屋内運動場新築 山形村立図書館 ブックスタート事業開始
平成17年	野外体験学習の受け入れ本格開始

※ 主要事項は、戦後の新教育制度移行後とした。

## 久慈市

年 月 日	主 要 事 項
平成18年 3月6日	久慈市と山形村が合併し、「久慈市」が誕生
4月9日	長内小学校の余裕教室を利用し学童保育所が開所
6月3日	合併記念式典挙行
6月2～4日	第58回岩手県高等学校総合体育大会卓球競技開催
7月25日	ブックスタート事業開始
10月7～8日	「宝くじスポーツフェアはつらつママさんバレーボール」開催
10月21～22日	第61回岩手県男女総合バスケットボール選手権大会開催
11月12日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者100万人達成（記念セレモニー）
平成19年 1月9日 ～20日	平成18年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
4月1日	久慈湊小学校学童ひまわりクラブが開所
6月23～24日	第38回全国ママさんバレーボール大会岩手県予選会開催
6月29日 ～7月1日	第59回岩手県民体育大会卓球競技開催
11月8日	久慈市体育指導委員協議会全国体育指導委員連合優良団体表彰受賞
11月18日	八戸・二戸・久慈の三圏域連携音楽祭「こはくのまち久慈音楽会」開催
12月21日	来内小学校校舎新築工事竣工
平成20年 1月7日 ～18日	平成19年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
1月11日	長内中学校（旧久慈商業高校）大規模改修工事竣工
1月11日	たたら館の収蔵資料が市に寄贈
1月16日	長内中学校移転記念式典、創立60周年記念式典並びに祝賀会開催
1月19日	来内小学校と来内保育園の新たな学び舎を祝う式開催
3月25日	八戸・二戸・久慈「図書館等相互利用に関する協定書」締結
8月6日	第30回全国中学校軟式野球大会東北予選久慈大会開会式
9月23日	おらほーる開館10周年記念・日本各地の唄探しの旅
10月4～5日	第61回東北・北海道対抗柔道大会、歓迎レセプション
10月18日	NHK-FM「ベストオブクラシック」公開録音
11月8日	来内小学校校舎竣工（273,208千円）
11月18日	トップアスリート派遣事業
平成21年 1月5日 ～15日	平成20年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
2月5日	岩手大学地域連携フォーラム
4月1日	麦生小学校が平山小学校、侍浜小学校へ統合
4月1日	麦生中学校が夏井中学校、侍浜中学校へ統合
4月1日	霜畑中学校が山形中学校へ統合
4月28日	歴史民俗・資料室の一般公開
5月22日	第1回久慈市小中学校音楽発表会
6月5日	スクールギャラリーお披露目会
6月30日	学校給食センター竣工（1,478,265千円）
9月27日	第43回岩手県柔道選手権大会並びに東西対抗柔道大会
10月24日	日本細菌学会出張講演会
10月25日	第62回岩手芸術祭 映像フェスティバル
11月29日	水戸室内管弦楽団「小澤征爾氏指揮」公演（久慈市文化会館開館10周年記念講演）
平成22年 3月26日	日野沢少年消防クラブが全国少年消防クラブ運営協議会長表彰（消防庁長官表彰）を受賞
4月1日	枝成沢小学校が久慈小学校と統合 中央公民館枝成沢分館が開所 県立久慈高等学校山形校が本校へ統合
4月4日	小久慈学童保育所「たんぽぽクラブ」が開所
4月15日	国民体育大会軟式野球競技開催準備委員会設立
5月16日	あーとびる麦生開村式典
6月6日	小田観榮歌碑建立除幕式
6月10日	東北総合体育大会柔道競技久慈実行委員会・岩手国体柔道競技開催準備委員会設立総会
6月26日	岩手県レディースソフトボール大会
8月21日	第37回東北総合体育大会柔道競技開会式
9月4日	第39回岩手県PTA研究大会久慈大会

年 月 日	主 要 事 項
平成22年10月3日	第12回岩手県空手道選手権大会
12月12日	平成22年度岩手県民俗芸能大会
12月23日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者150万人達成（記念セレモニー）
平成23年1月7日 ～18日	平成22年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
3月11日	東日本大震災発災
4月1日	日野沢小学校が山形小学校と統合 繫小学校が山形小学校と統合
7月16日	岩手県中学校総合体育大会卓球競技
9月11日	NHKのど自慢
10月9日	全国スポレク開催記念事業第6回岩手県&青森県ソフトバレーボール交流大会
平成24年1月10日 ～20日	平成23年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
2月19日	宝くじスポーツフェア「はつらつママさんバレーボールin Kuj i」バレーボール教室
3月11日	久慈市東日本大震災復興祈念式
4月1日	戸呂町小学校が山形小学校と統合 荷軽部小学校が山形小学校と統合 山根小学校が山根中学校内に移転
8月25日	久慈市山形B & G海洋センター「水泳講習会・特別講演会」
平成25年1月7日 ～17日	平成24年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
3月3日	平成25年全日本柔道選手権大会東北予選会・平成25年全日本女子柔道選手権大会・第64回東北東西対抗柔道大会
4月1日	侍浜小学校角柄分校が侍浜小学校と統合
6月7日	久慈小学校校舎竣工（1,623,607千円）
9月11日	学校給食センターが特定給食施設部門で栄養関係功労者厚生労働大臣表彰
平成26年1月6日 ～16日	平成25年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
3月4日	夏井公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰
4月1日	山根小学校が小久慈小学校と統合 山根中学校が長内中学校と統合
11月17日	久慈小学校屋内運動場竣工（677,276千円）
平成27年1月5日 ～15日	平成26年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
8月6日	三船久蔵十段出生の地記念碑除幕式
8月22日 ～23日	第42回東北総合体育大会柔道競技（希望郷いわて国体柔道競技リハーサル大会）
10月15日	タマシン・アレン先生来日100周年記念事業
12月14日	久慈市旭町「昼場沢遺跡」より「線刻阿弥陀三尊鏡像」が出土
平成28年1月4日 ～14日	平成27年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
2月28日	久慈市スポーツ少年団創設50周年記念式典
3月3日	山根公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰
4月10日	NHKのど自慢
5月2日	文化財の指定（市）：無形民俗文化財「牛の角突き」
5月22日	久慈市文化会館「アンバーホール」入館者200万人達成
8月30日	台風第10号発災
10月8日 ～10日	希望郷いわて国体柔道競技
11月6日	第1回久慈あまちゃんマラソン大会
11月29日	「アレン記念館」国登録有形文化財（建造物）に登録
平成29年1月7日 ～17日	平成28年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
3月1日	大川目公民館が優良公民館として文部科学大臣表彰
4月1日	市立公民館が市民センターに移行 長内学童保育所「第2わんぱくクラブ」が開所 大川目学童「根っこクラブ」が開所

年 月 日	主 要 事 項
平成29年9月24日	第2回久慈あまちゃんマラソン大会
平成30年1月6日 ～16日	平成29年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
1月26日	小袖小学校が第18回環境美化教育優良校等表彰 環境大臣賞
3月8日	小久慈市民センターが優良公民館として文部科学大臣表彰
3月20日	文化財の指定（市）：無形民俗文化財「久慈の海女漁の技術」 有形文化財「下戸鎖の馬継所印」 〃 「線刻阿弥陀三尊鏡像」
4月1日	小国小学校が山形小学校と統合
4月23日	来内小学校が子どもの読書活動優秀実践校で文部科学大臣表彰
7月18日	久喜海づくり少年団が清掃奉仕活動で国土交通大臣表彰
8月20日 ～23日	久慈中学校が全国中学校軟式野球大会出場 ベスト8
9月30日	第3回久慈あまちゃんマラソン大会
11月2日	侍浜市民センターが優良公民館として文部科学大臣表彰
平成31年1月8日 ～17日	平成30年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
2月3日	久慈市文化会館開館20周年
3月5日	復興「ありがとう」ホストタウン登録（リトアニア共和国）
3月7日	三崎中学校が優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰
令和元年6月4日	「幼児ことばの教室」を小久慈小学校に開設
8月21日 ～24日	久慈中学校が全日本中学校陸上競技選手権大会出場
9月29日	第4回久慈あまちゃんマラソン大会
10月13日	台風第19号発災
10月29日	「久慈・野田街道」が文化庁選定「歴史の道百選」に追加選定
11月17日	久慈中学校が2019日本管楽合奏コンテスト大会出場 最優秀賞
令和2年1月7日 ～16日	令和元年度中高生海外派遣事業（アメリカ合衆国）
1月14日	小袖小学校が文部科学大臣優秀教職員表彰
2月1日	久慈市立図書館移転事業「さよならレンガ色の図書館」開催
3月3日 ～23日	新型コロナウイルス感染症一斉休業
4月1日	久慈市文化会館に再生可能エネルギー電気「アマリングリーンでんき」供給開始
7月1日	久慈市立図書館指定管理制度導入
7月5日	駅前複合施設「情報交流センター」YOMUNOSUオープン 新久慈市立図書館開館
12月8日	久慈地域卓球バレー協会が「障害者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰
令和3年1月1日	久慈地域図書館「新聞の分担収集保存に関する協定書」解除
2月2日	「大川目中学校」が第21回環境美化教育優良校 教会会長賞
2月25日	宇部市民センターが優良公民館として文部科学大臣表彰
3月17日	久慈湊小学校が優れた「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進にかかる文部科学大臣表彰受賞
3月18日	3.11絵本プロジェクトいわてより「えほんカー」の寄贈。山形図書館に配備
3月31日	GIGAスクール構想の実現に向けた児童生徒1人1台端末配備及び校内LAN整備完了(211,357千円)
4月1日	霜畑小学校が山形小学校と統合
5月25日	久慈市立図書館来館者10万人達成
6月16日	東京2020オリンピック聖火リレー
8月16日	東京2020パラリンピック聖火フェスティバル 「久慈の火」採火式
11月3日	久喜海づくり少年団が清掃奉仕活動で秋の褒章（緑綬褒章）受章
令和4年2月4日	長内市民センターが優良公民館として文部科学大臣表彰
3月9日	三崎中学校が体育、保健、給食指導の優れた取組として文部科学大臣優秀教職員組織表彰
4月8日	文化財の指定（県）：史跡「久慈城跡」
6月18日	新久慈市立図書館来館者20万人達成
9月25日	第7回久慈あまちゃんマラソン大会
令和5年1月8日	「久慈市成人式」改め「久慈市二十歳のつどい」開催
2月3日	山形市民センターが優良公民館として文部科学大臣表彰
3月31日	文化財の指定（市）：有形文化財「憲法草稿評林」